

庄 原 市

子ども ・ 若者生活実態
調査結果報告書
(高校生～29 歳調査)

令和6年7月

目 次

I 調 査 概 要	1
1 調査の目的	1
2 調査実施方法	1
3 集計にあたっての注意点	1
II 調 査 結 果	2
あなた自身と家族について	
1 居住地域	2
2 性別	2
3 年齢	3
4 同居家族	3
5 職業	4
6 学校卒業後の就労経験	4
7 最終学歴	5
今のあなた自身の意識と将来について	
8 自分自身について思っていること	6
9 ここ1年の暮らしや生活の総合的な満足度	10
10 現在の居住地の好き嫌いについて	11
(1) 好き嫌い	11
(2) 嫌いな理由	12
11 現在の悩みや不安について	13
12 悩み事の相談について	15
(1) 相談意向	15
(2) 相談相手	16
13 将来に対する不安について	18
(1) 不安感	18
(2) 不安の内容	19
14 20年後に目指す姿	21
15 あなたに期待する人	29
16 将来の夢や、やってみたいこと	30
17 20年後の幸せな暮らし	31
日頃の生活について	
18 自由時間の過ごし方	32
19 自由時間を過ごす場所	35

20	外出の状況	37
(1)	普段の外出頻度	37
(2)	外出状況が現在の状態となってからの期間.....	38
(3)	現在の状況になった理由	39
21	社会生活や日常生活で困難な状況になったときの乗り切り方.....	41
22	最近6か月間の、家族以外の人（友人、地域の人、職場の人など）とのかかわり方....	43
23	相談できないと思う理由・相談したいと思わない理由.....	47
24	居場所（ほっとできる場所、居心地のいい場所など）	49
25	居場所になる条件	54

子どもや若者を取り巻く環境について

26	情報の入手方法	56
27	子どもや若者の「心や身体の健康」に関する情報提供やケアについて.....	57

子どもや若者の意見や権利について

28	まちづくり等への意見や思いについて	58
(1)	伝達意向	58
(2)	伝えたい理由	59
(3)	伝えたいとは思わない理由	60
29	まちづくり等を行う際の子どもや若者の意見を取り入れ程度.....	61
30	普段の生活の中で関心を持っていること	62
31	まちづくりに関して意見や関心のある分野	65
32	意見を伝える方法	66
33	意見を伝えやすくするための工夫やルール	68
34	普段の生活の中で今の子どもや若者が置かれている立場について.....	71
35	子ども基本法の認知状況	72
36	子ども・若者にとって希望がもてる庄原市となるために取り組むべきこと.....	73

Ⅲ 自由回答の要約 74

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、市内在住の高校生から 29 歳までの子ども、若者の生活実態や動向、ニーズ等の把握を通して、令和 7 年度～令和 11 年度を計画期間とする「庄原市こども計画」の策定にあたっての基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

2 調査実施方法

調査は、以下の方法により実施しました。

1. 調査対象者と抽出方法	市内在住の高校生～29 歳までの市民
2. 調査方法	郵送配布・郵送及びWEB回収
3. 調査期間	令和 6 年 6 月 10 日～7 月 2 日
4. 回収状況	配布数 3,414 総回収数 919 有効回答数 866 回収率 25.4%

3 集計にあたっての注意点

グラフ中に表示している「n=」は、パーセントを計算するときの母数となるサンプル数（回答者数）を示しています。

算出されたパーセントは、小数点第二位を四捨五入して、小数点第一位までを表示としているため、その合計は必ずしも 100.0%にならない場合があります。

また、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は 100.0%を超えています。

数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）である。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記しています。

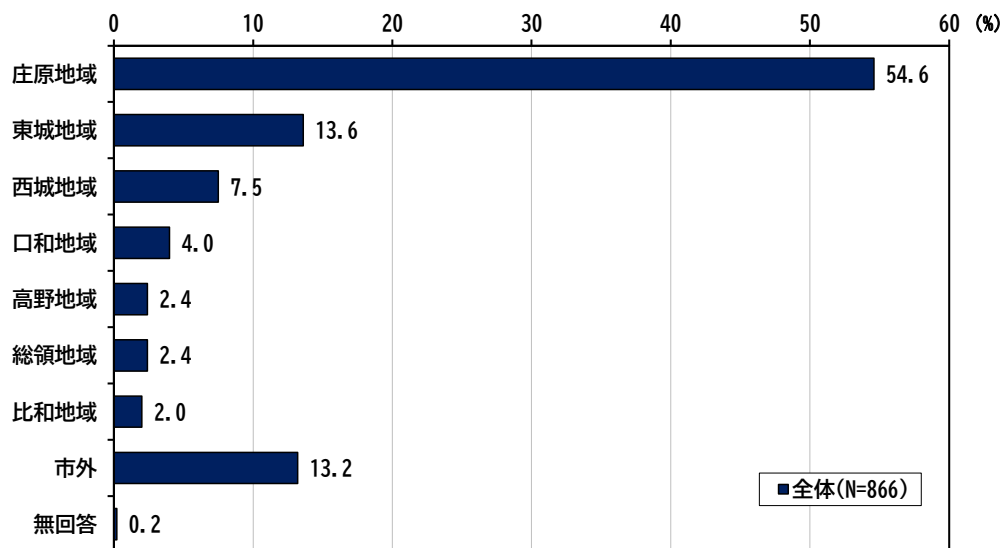
Ⅱ 調査結果

あなた自身と家族について

1 居住地域

居住地域としては、「庄原地域」が 54.6%と最も多く、次いで「東城地域」(13.6%)、「西城地域」(7.5%)となっています。また、「市外」が13.2%となっています。

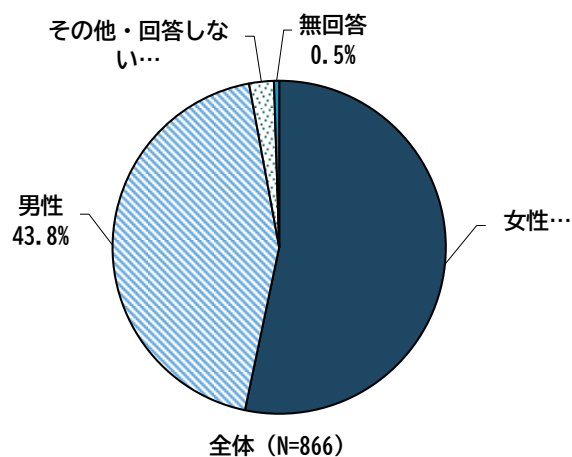
問1 あなたがお住まいの地域はどこですか。(○は1つ)



2 性別

性別は、「女性」が 53.3%、「男性」が 43.8%となっています。

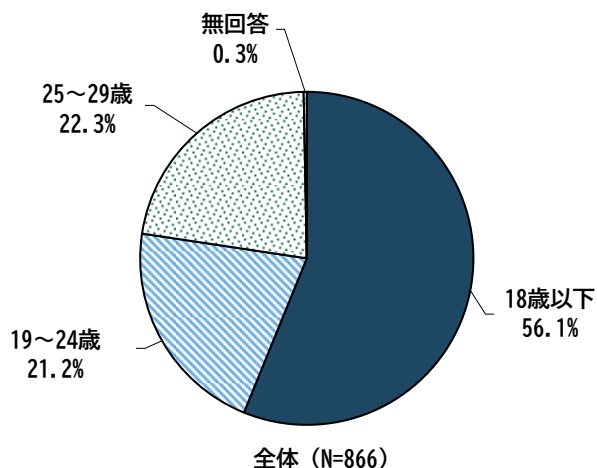
問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)



3 年齢

年齢は、「18歳以下」が56.1%と最も多く、次いで「25～29歳」が22.3%、「19～24歳」が21.2%となっています。

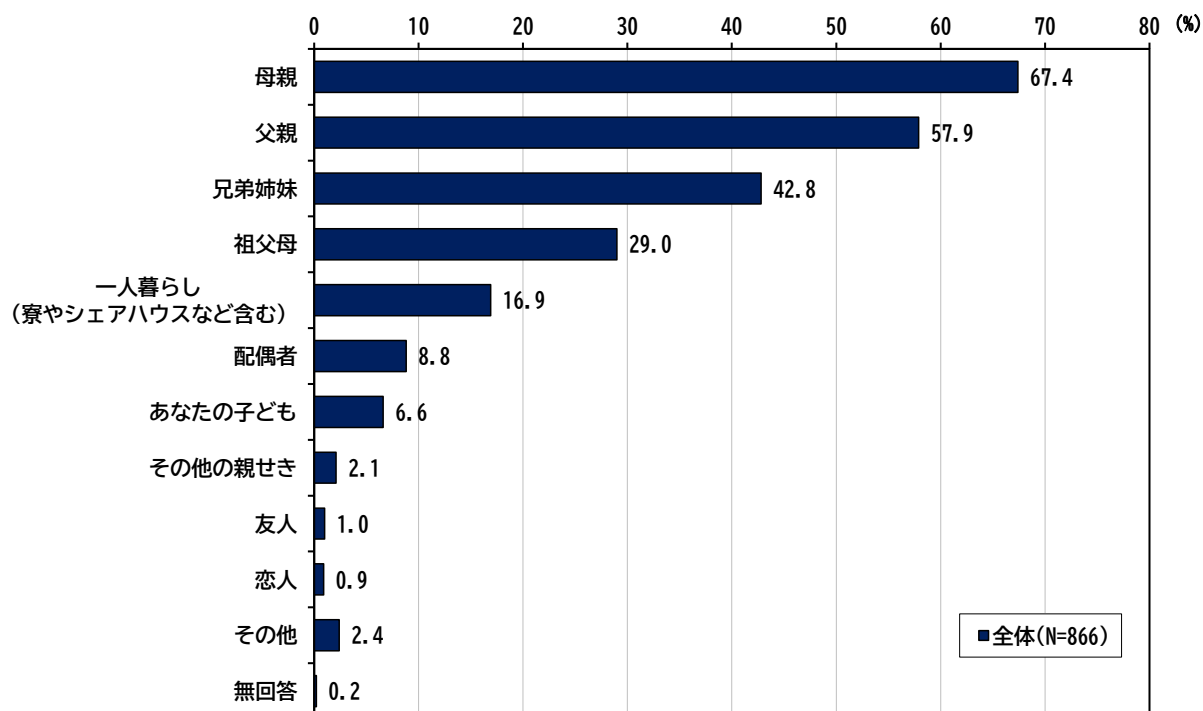
問3 あなたの年齢をお答えください。※令和6年6月1日現在の年齢でお答えください。



4 同居家族

同居している家族としては、「母親」が67.4%と最も多く、次いで「父親」(57.9%)、「兄弟姉妹」(42.8%)、「祖父母」(29.0%)となっています。また、「一人暮らし(寮やシェアハウスなど含む)」も16.9%います。

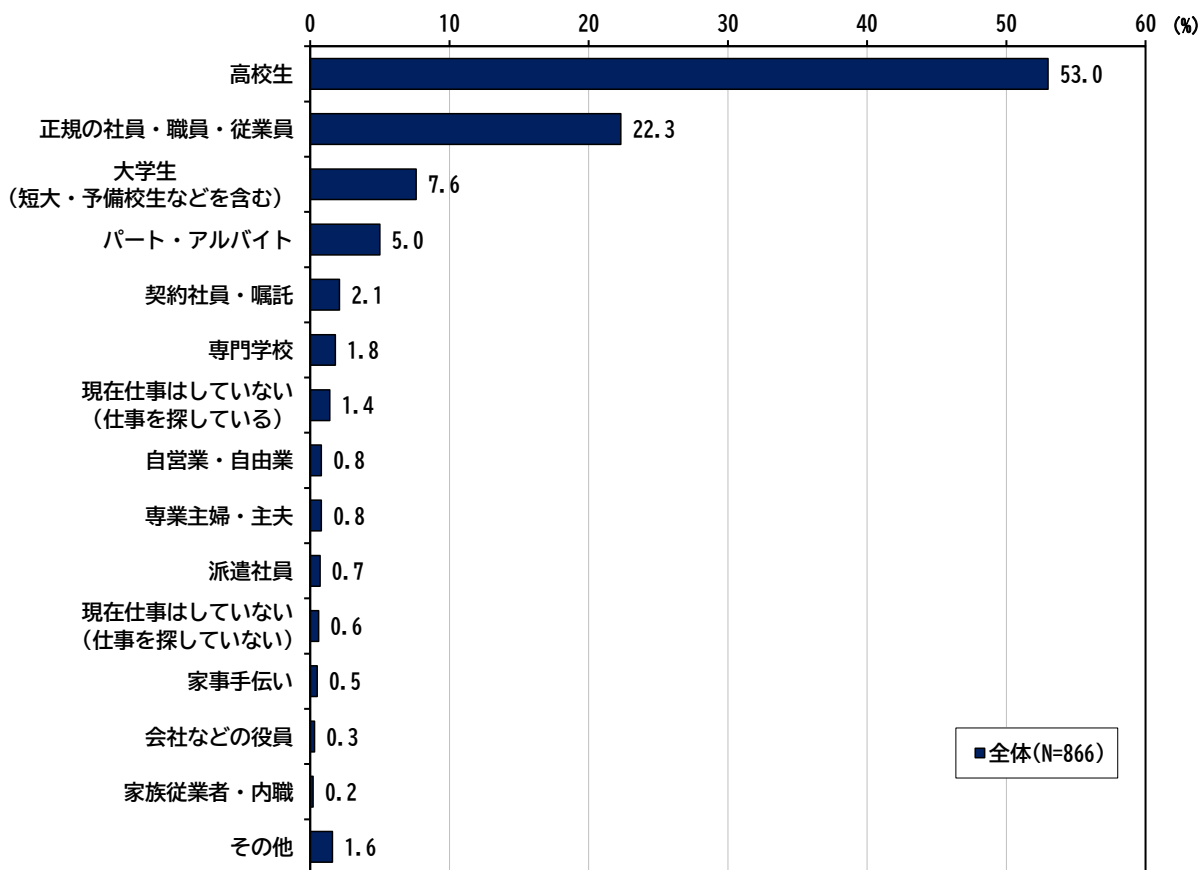
問4 現在、あなたと同居している方をお答えください。(あてはまるもの全てに○)



5 職業

職業としては、「高校生」が53.0%と最も多く、次いで「正規の社員・職員・従業員」(22.3%)、「大学生(短大・予備校生などを含む)」(7.6%)、「パート・アルバイト」(5.0%)となっています。

問5 あなたの現在の職業をお答えください。(○は1つ)

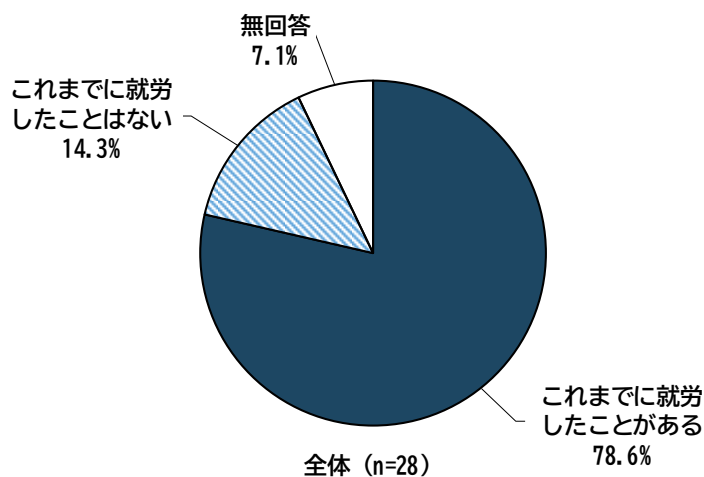


6 学校卒業後の就労経験

「専業主婦・主夫」、「家事手伝い」、「現在仕事はしていない(仕事を探している)」、「現在仕事はしていない(仕事を探していない)」の人の就労経験としては、「これまでに就労したことがある」が78.6%、「これまでに就労したことはない」が14.3%となっています。

※問5で「専業主婦・主夫」「家事手伝い」「現在仕事はしていない(仕事を探している)」「現在仕事はしていない(仕事を探していない)」を選んだ方にお伺いします。

問5-1 学校卒業後のあなたの就労経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含みます)(○は1つ)

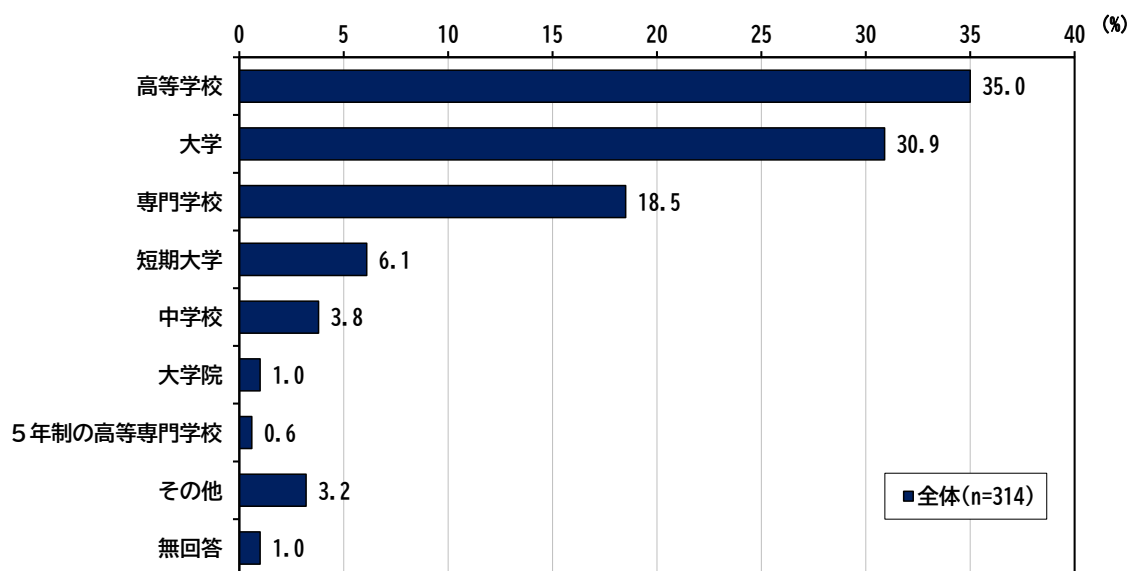


7 最終学歴

高校生、専門学校、大学生以外の人々の最終学歴としては、「高等学校」が35.0%と最も多く、次いで「大学」(30.9%)、「専門学校」(18.5%)となっています。

※【問5で「高校生」「専門学校」「大学生（短大・予備校生などを含む）」以外を選んだ方にお伺いします。

問6 あなたが最後に卒業した学校をお答えください。中退は卒業に含みません。(○は1つ)



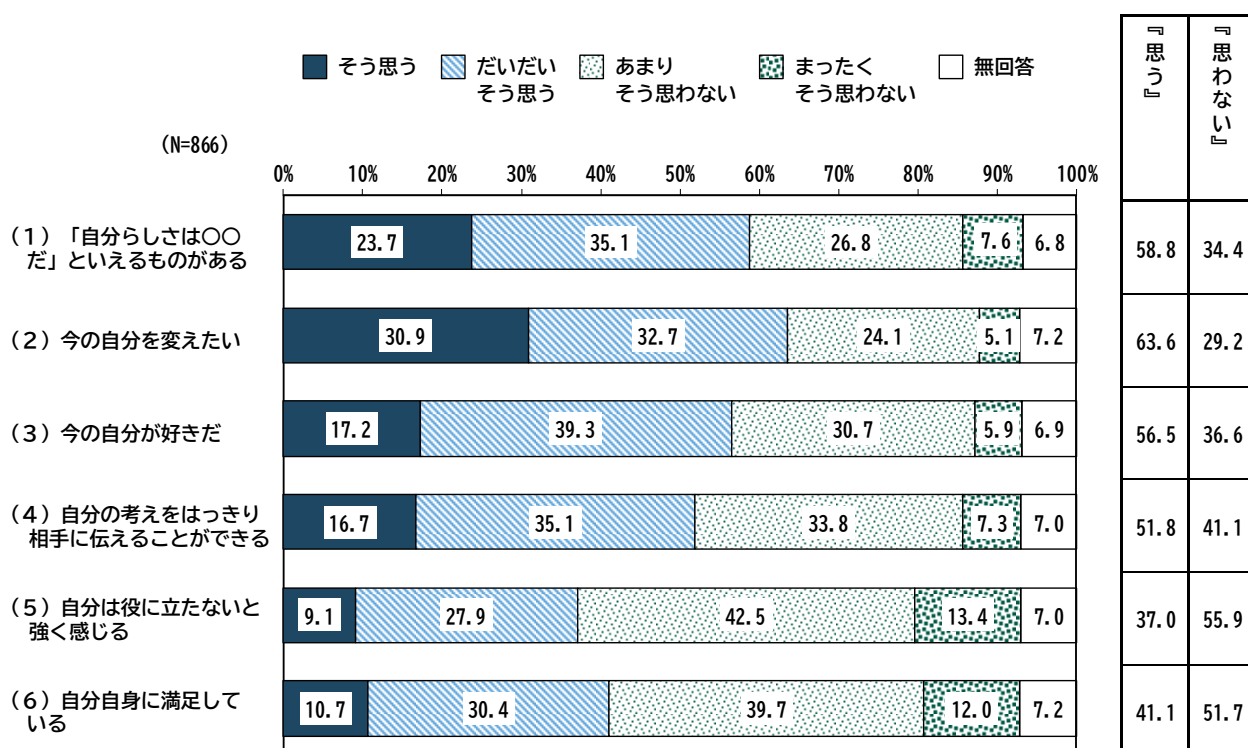
8 自分自身について思っていること

自分自身について『思う』（＝「そう思う」＋「だいたいそう思う」）をみると、「（２）今の自分を変えたい」が63.6%と最も多く、次いで「（１）自分らしさは〇〇だ」といえるものがある」（58.8%）、「（３）今の自分が好きだ」（56.5%）、「（４）自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」（51.8%）となっており、半数を超えています。

これらに対して、「（５）自分は役に立たないと強く感じる」（37.0%）や「（６）自分自身に満足している」（41.1%）は半数を下回っています。

問7 あなたが自分自身について思っていることをお答えください。

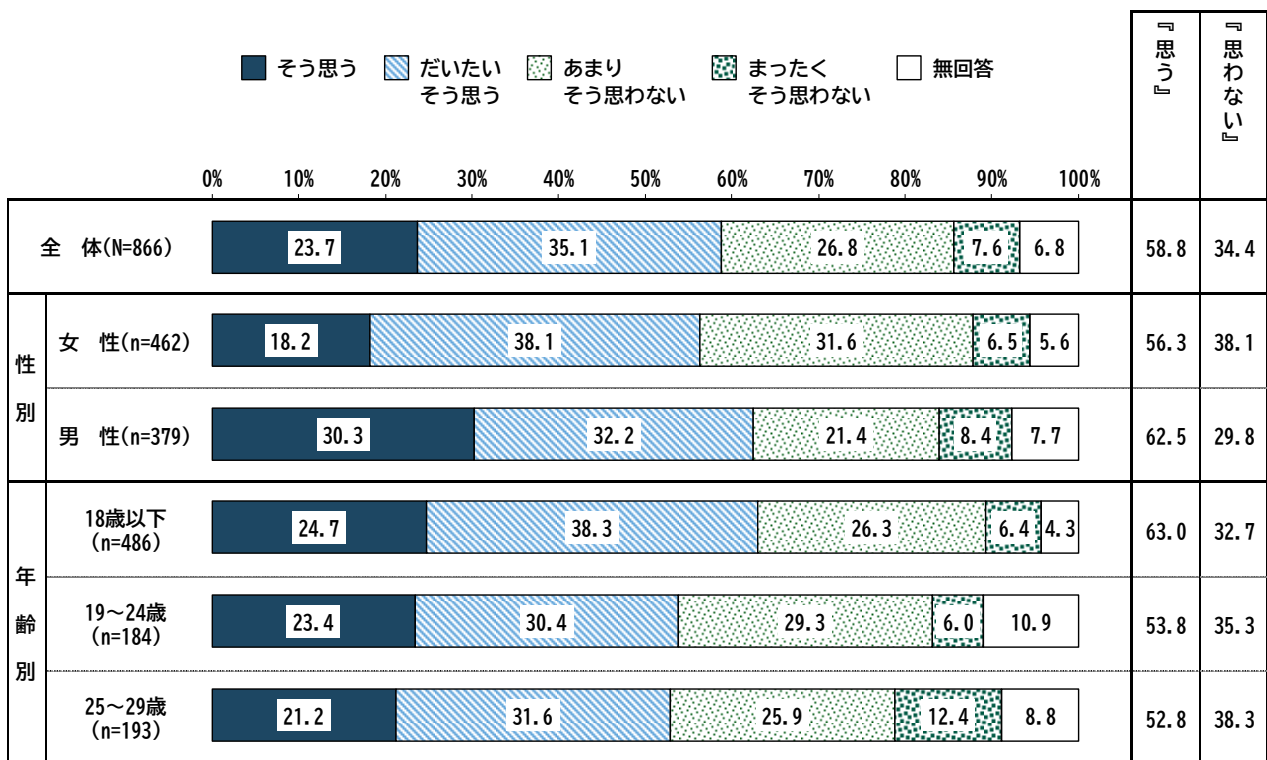
（（１）～（６）について、○は１つずつ）



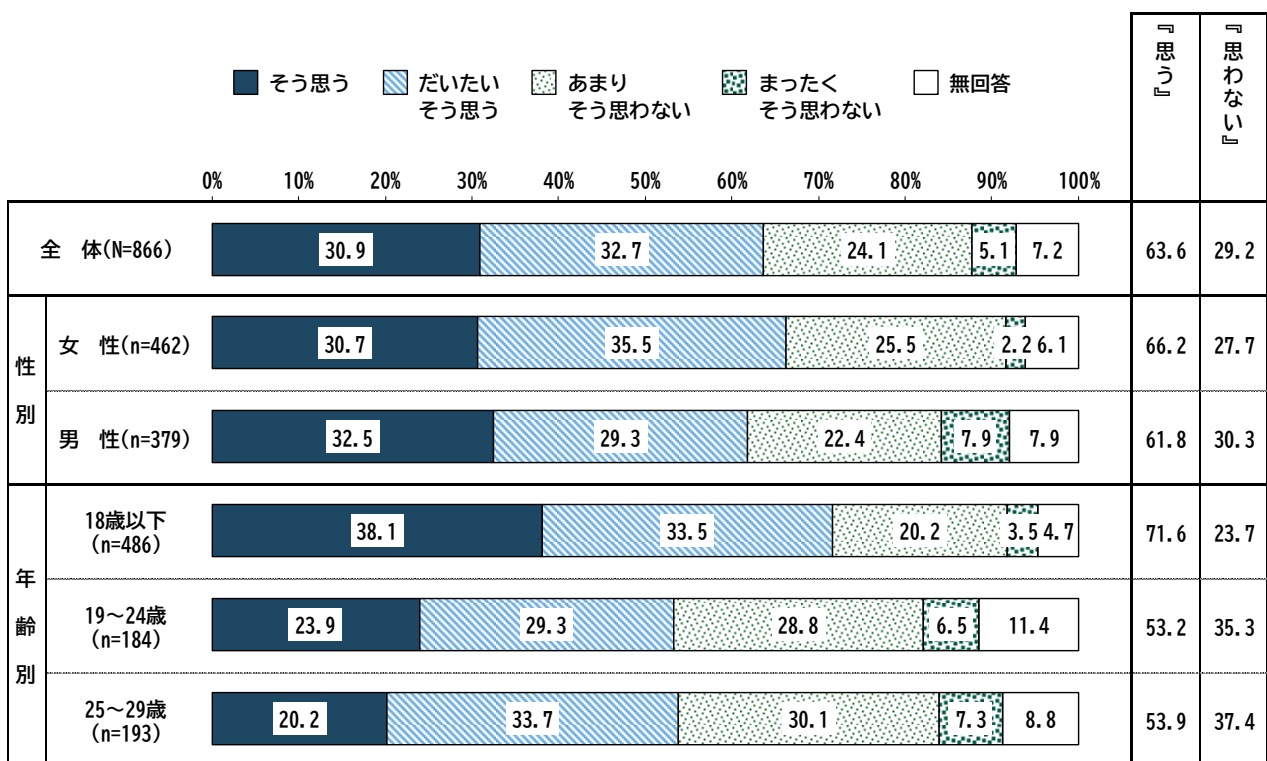
※『思う』＝「そう思う」＋「だいたいそう思う」 『思わない』＝「まったくそう思わない」＋「あまりそう思わない」（以下、同様。）

各項目について、性別、年齢別にみると、以下（P 7～9）のようになっています。

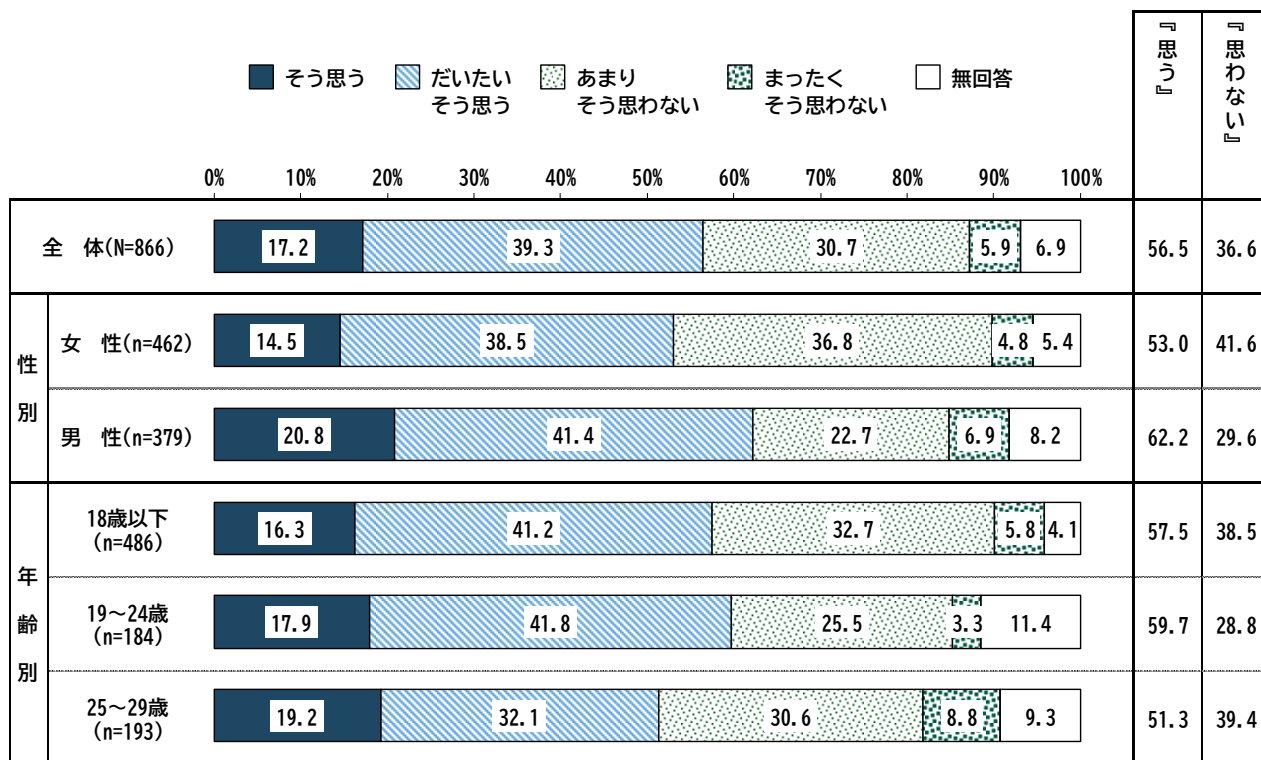
(1)「自分らしさは〇〇だ」といえるものがある



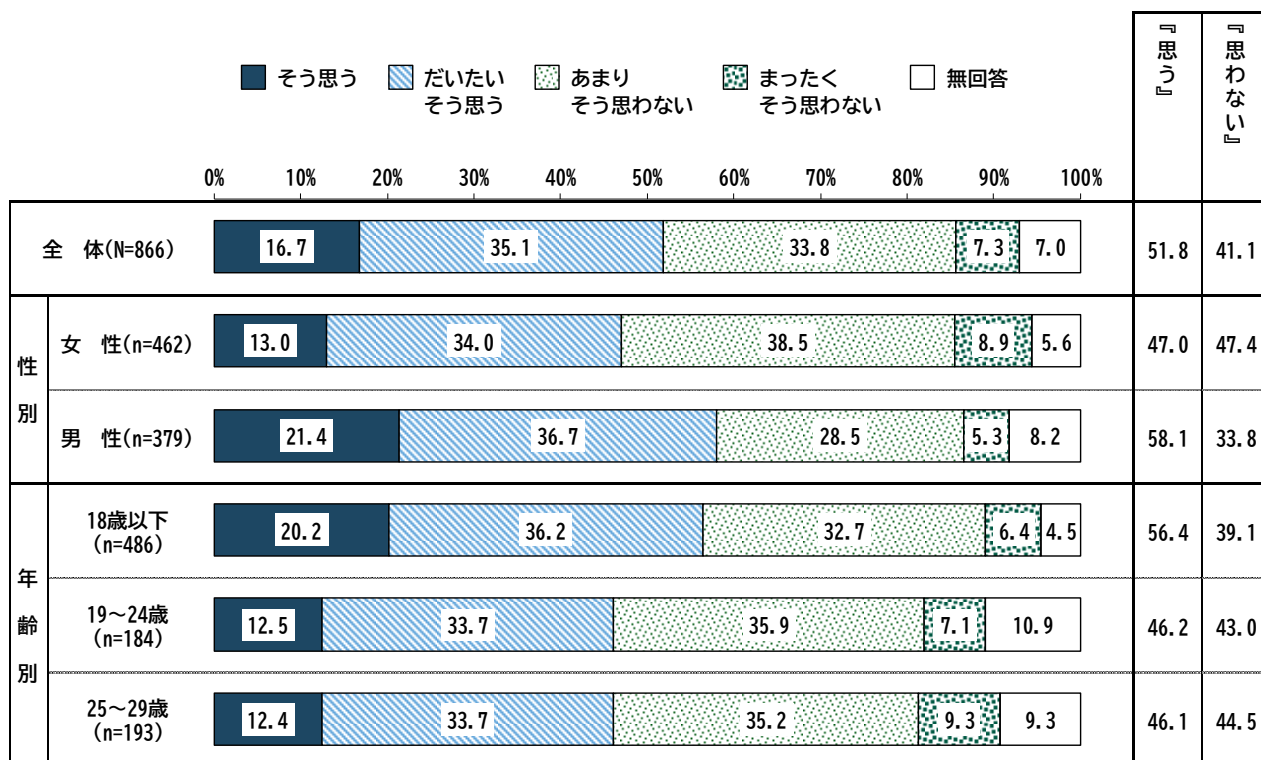
(2) 今の自分を変えたい



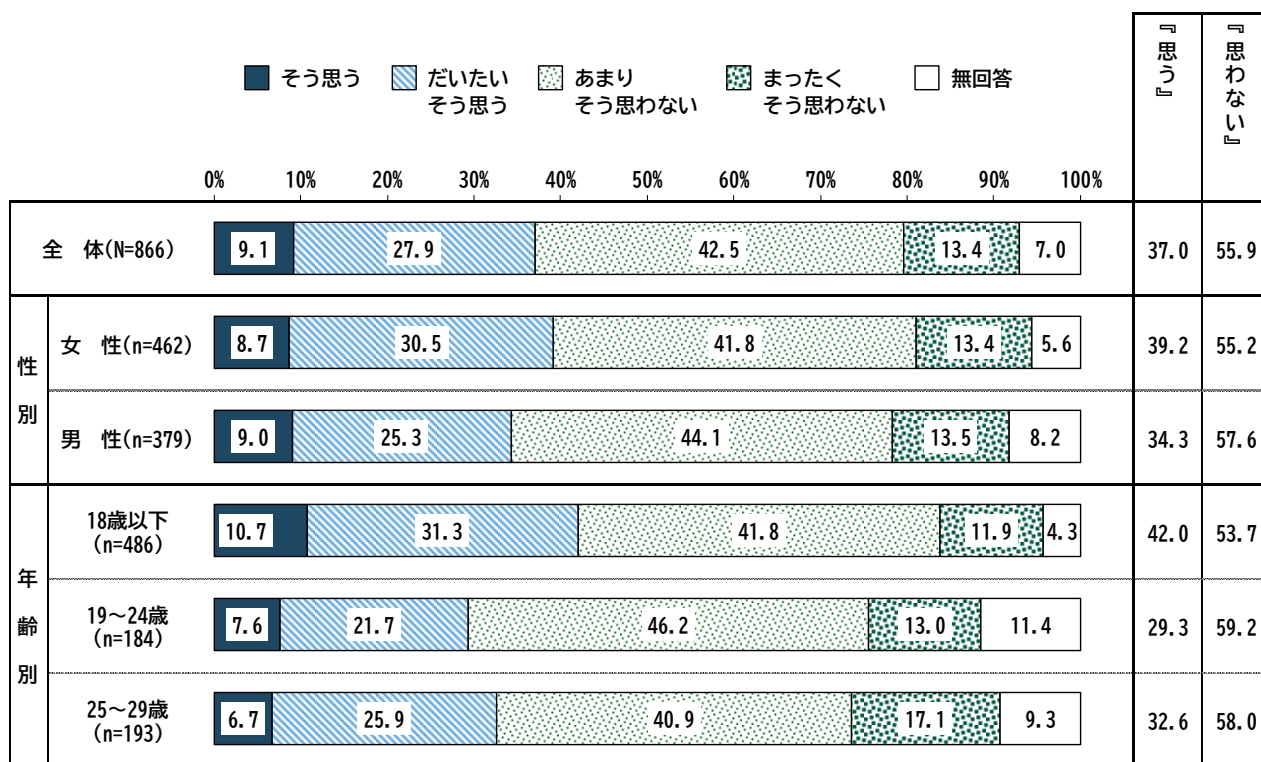
(3) 今の自分が好きだ



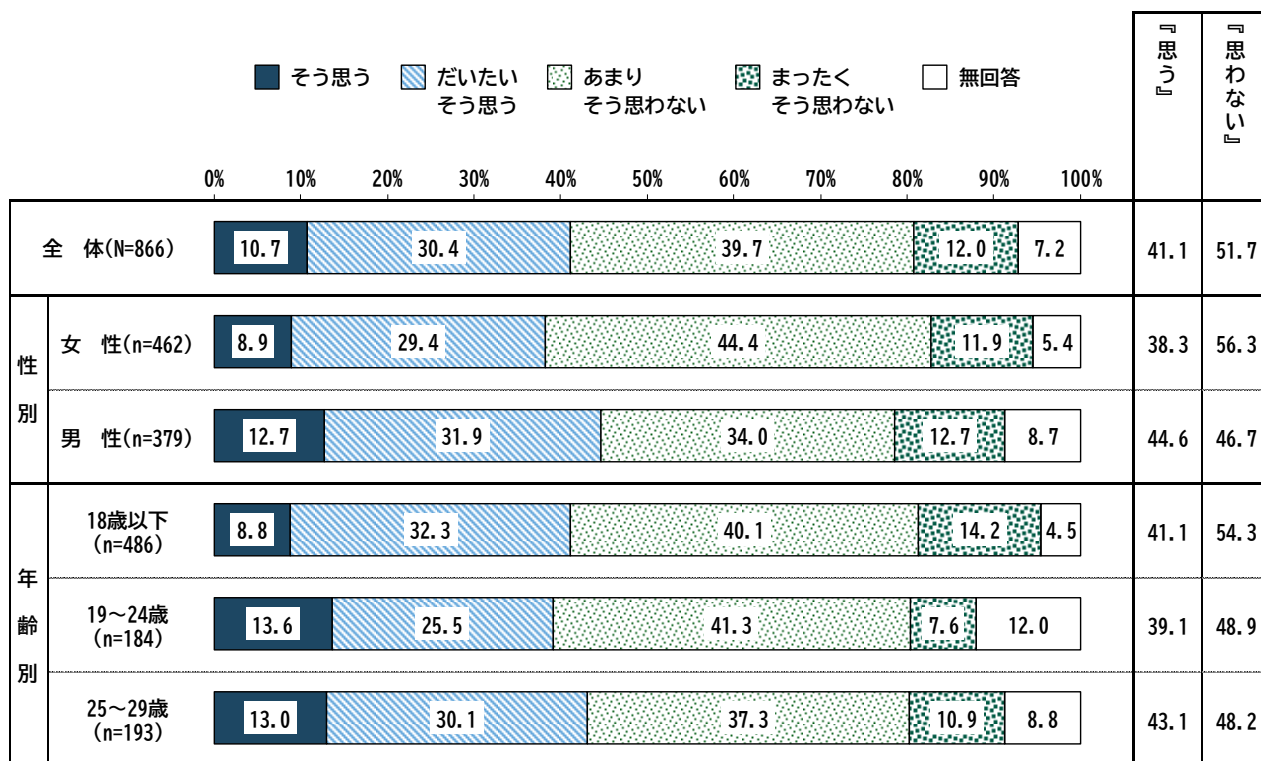
(4) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる



(5) 自分は役に立たないと強く感じる



(6) 自分自身に満足している



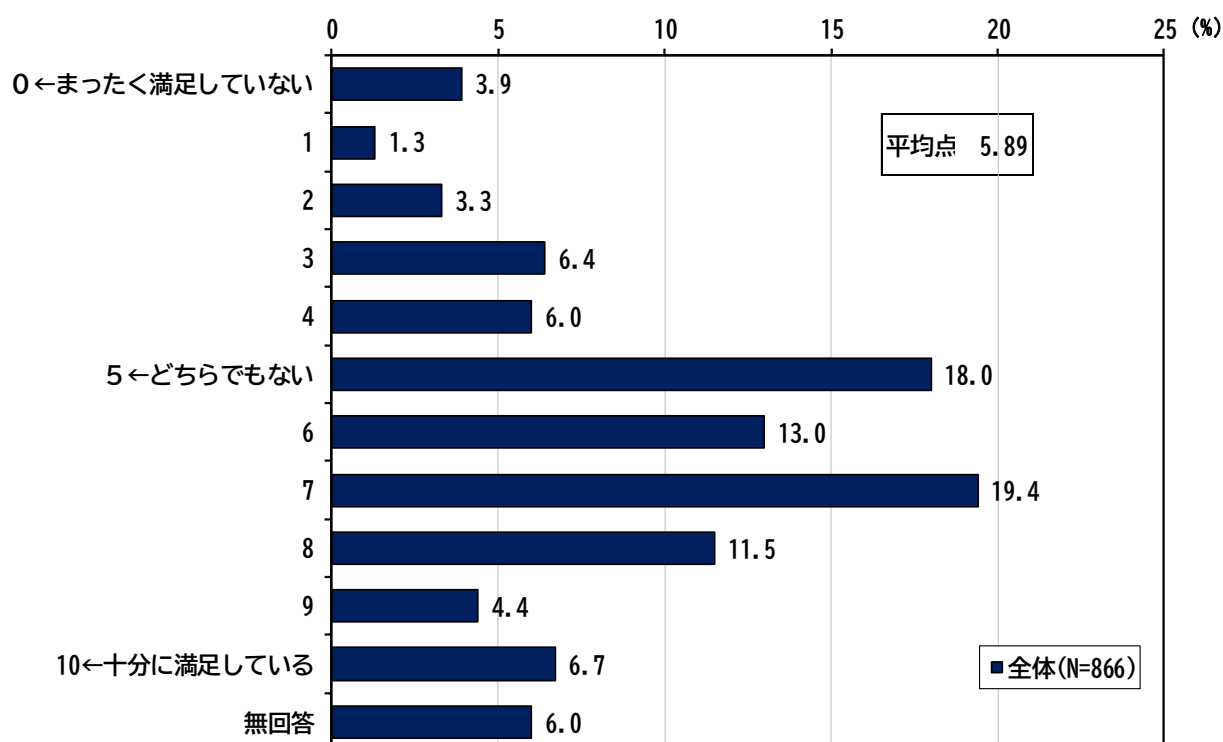
9 ここ1年の暮らしや生活の総合的な満足度

ここ1年の暮らしや生活を総合的に判断した満足度をみると、「7」が19.4%と最も多く、次いで「5 どちらでもない」(18.0%)、「6」13.0%、「8」(11.5%)となっており、平均点は、5.89となっています。

平均点を性別にみると、女性(6.04)の方が男性(5.80)よりも高くなっています。

年齢別にみると、25～29歳では5.33と、18歳以下(6.04)、19～24歳(6.10)に比べて低くなっています。

問8 ここ1年のあなたの暮らしや生活を総合的に判断して、どの程度満足していますか。「まったく満足していない：0」から「十分に満足している：10」の数字でお答えください。(○は1つ)



		サンプル数	0↑まったく満足していない	1	2	3	4	5↑どちらでもない	6	7	8	9	10↑十分に満足している	無回答	平均点
全 体		866	3.9	1.3	3.3	6.4	6.0	18.0	13.0	19.4	11.5	4.4	6.7	6.0	5.89
性別	女性	462	3.0	0.4	2.2	6.5	6.1	19.5	15.4	19.3	10.8	4.5	7.4	5.0	6.04
	男性	379	4.5	2.4	4.7	5.0	6.3	16.1	11.1	20.6	12.4	4.0	6.3	6.6	5.80
年齢別	18歳以下	486	2.7	1.0	2.9	7.0	5.6	18.3	14.0	20.6	14.2	4.1	6.4	3.3	6.04
	19～24歳	184	4.3	0.5	1.6	3.3	5.4	16.8	16.8	21.2	8.2	1.6	9.8	10.3	6.10
	25～29歳	193	6.7	2.6	6.2	7.8	7.3	18.7	6.7	15.0	8.3	7.8	4.7	8.3	5.33

10 現在の居住地の好き嫌いについて

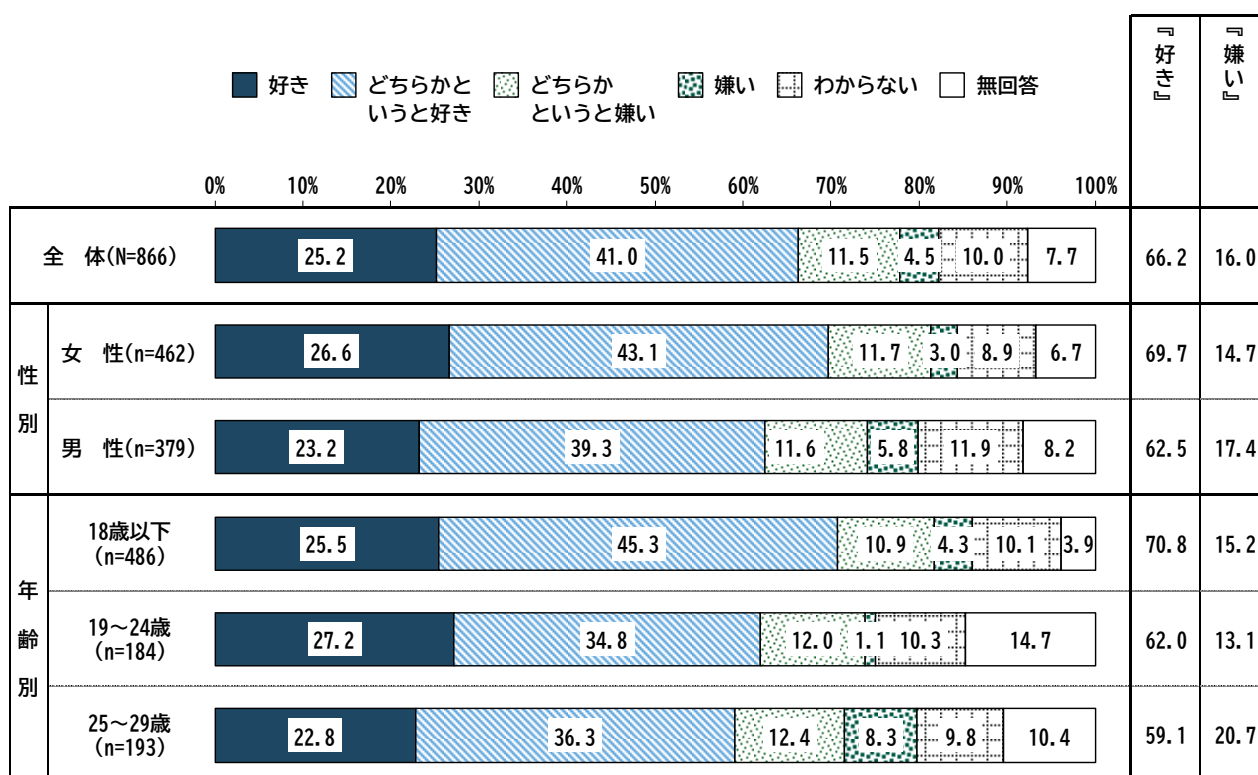
(1) 好き嫌い

現在住んでいるところについては、「好き」が25.2%、「どちらかという好き」が41.0%、両者を合計した『好き』は66.2%となっています。また、『嫌い』(=「嫌い」+「どちらかという嫌い」)は16.0%となっています。

性別にみると、『好き』は男性では62.5%ですが、女性では69.7%と多くなっています。

年齢別にみると、『好き』は18歳以下では70.8%ですが、19～24歳では62.0%、25～29歳では59.1%と、年齢が上がるほど少なくなっています。

問9 あなたは、現在住んでいる地域が好きですか。(○は1つ)



※『好き』=「好き」+「どちらかという好き」 『嫌い』=「嫌い」+「どちらかという嫌い」

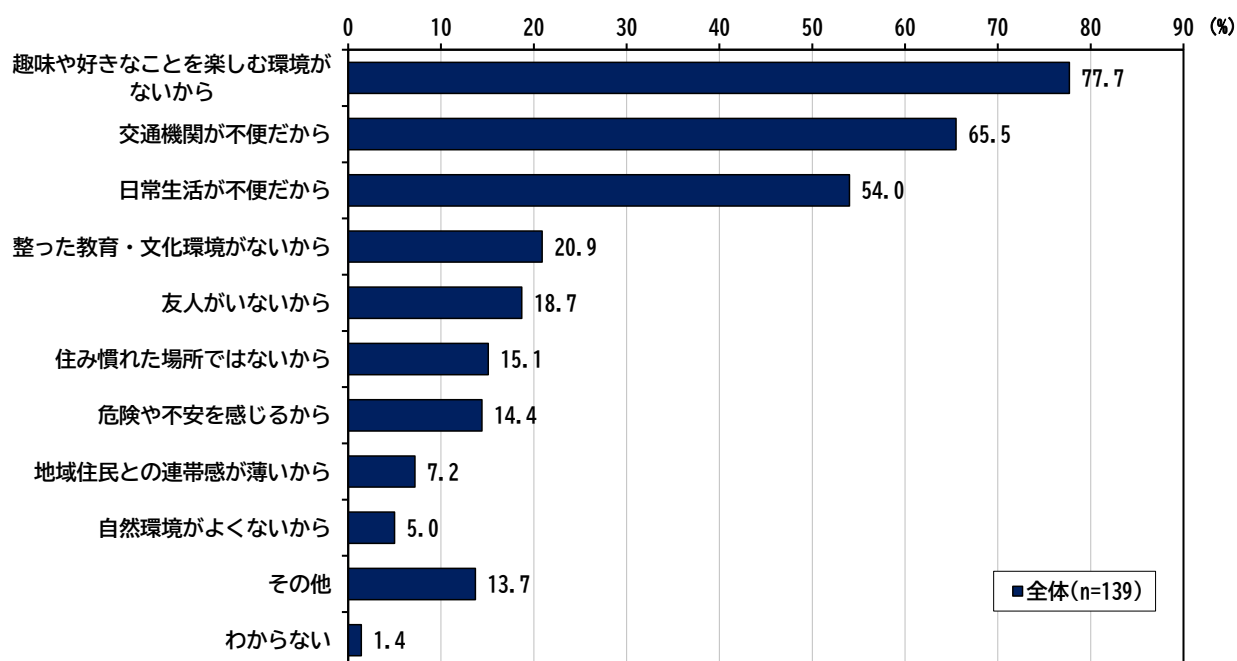
(2) 嫌いな理由

『嫌い』(=「嫌い」+「どちらかという嫌い」)な理由としては、「趣味や好きなことを楽しむ環境がないから」が77.7%と最も多くなっています。次いで「交通機関が不便だから」(65.5%)、「日常生活が不便だから」(54.0%)となっています。

年齢別にみると、「趣味や好きなことを楽しむ環境がないから」、「友人がいないから」、「整った教育・文化環境がないから」は、18歳以下よりも19歳以上の方が多くなっています。

※問9で「どちらかという嫌い」「嫌い」を選んだ方にお伺いします。

問9-1 その理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



		サンプル数	自然環境がよくないから	交通機関が不便だから	日常生活が不便だから	住み慣れた場所ではないから	整った教育・文化環境がないから	地域住民との連帯感が薄いから	友人がいないから	趣味や好きなことを楽しむ環境がないから	危険や不安を感じるから	その他	わからない
全 体		139	5.0	65.5	54.0	15.1	20.9	7.2	18.7	77.7	14.4	13.7	1.4
性 別	女 性	68	2.9	70.6	50.0	17.6	25.0	4.4	16.2	77.9	11.8	10.3	1.5
	男 性	66	7.6	63.6	59.1	12.1	16.7	10.6	21.2	78.8	16.7	15.2	1.5
年 齢 別	18歳以下	74	5.4	68.9	51.4	10.8	13.5	6.8	5.4	74.3	13.5	17.6	1.4
	19～24歳	24	4.2	62.5	58.3	20.8	25.0	8.3	37.5	83.3	12.5	8.3	-
	25～29歳	40	5.0	62.5	55.0	20.0	30.0	5.0	32.5	82.5	17.5	10.0	2.5

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの

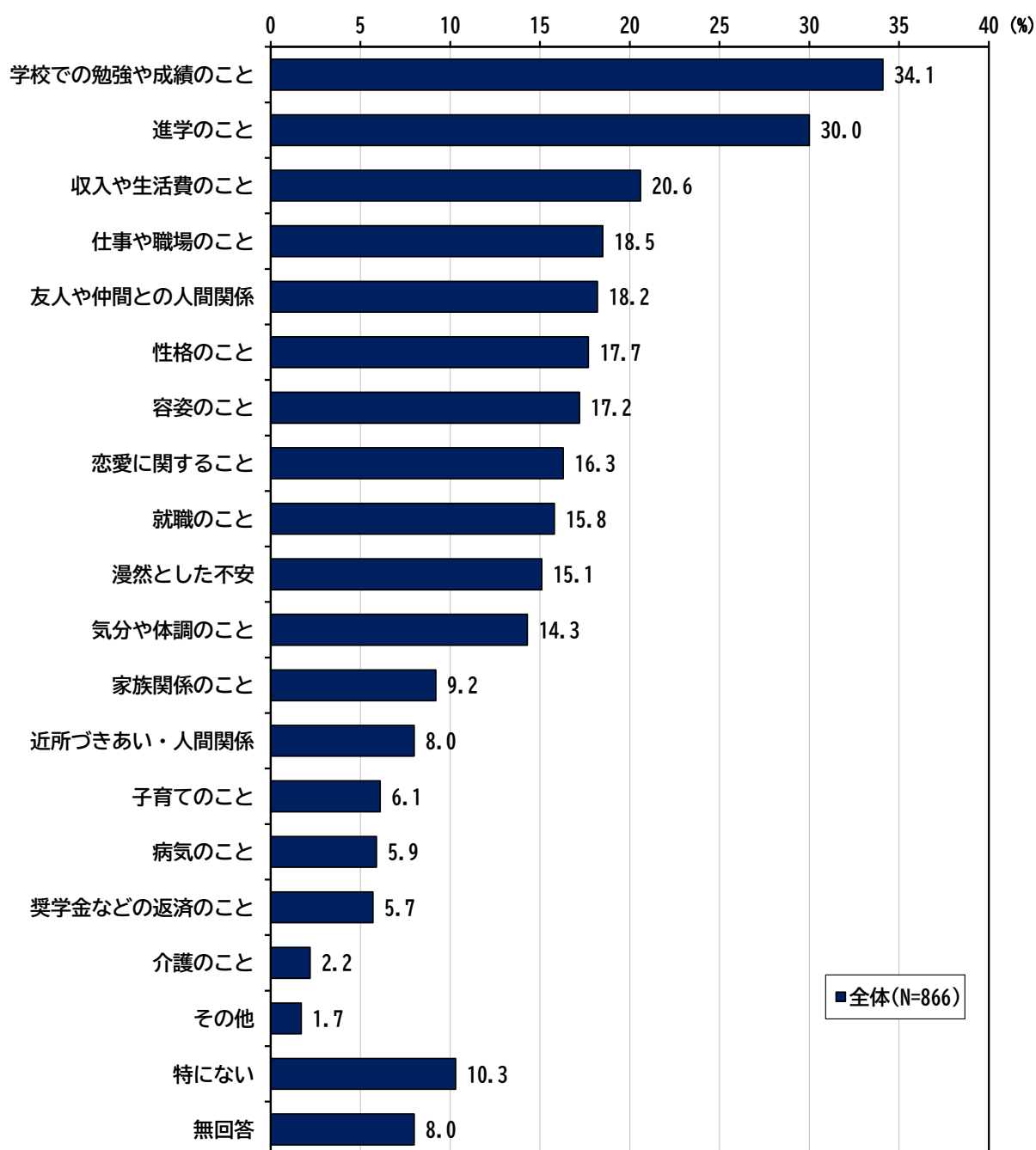
11 現在の悩みや不安について

現在の悩みや不安については、「学校での勉強や成績のこと」が34.1%と最も多くなっています。次いで「進学のこと」(30.0%)、「収入や生活費のこと」(20.6%)となっています。

性別にみると、「容姿のこと」(女性 21.6%－男性 12.1%)、「学校での勉強や成績のこと」(女性 38.5%－男性 29.0%)、「友人や仲間との人間関係」(女性 22.3%－男性 13.5%)で男女の差が大きくなっています。

年齢別にみると、「収入や生活費のこと」や「仕事や職場のこと」は19歳以上に多く、「子育てのこと」や「漠然とした不安」は25歳以上で多くなっています。

問 10 あなたは、現在、悩みや不安はありますか。(あてはまるもの全てに○)



問 10 あなたは、現在、悩みや不安はありますか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	仕事や職場のこと	子育てのこと	介護のこと	学校での勉強や成績のこと	進学のこと	就職のこと	友人や仲間との人間関係	家族関係のこと	恋愛に関すること	気分や体調のこと	病気のこと	性格のこと
全 体		866	18.5	6.1	2.2	34.1	30.0	15.8	18.2	9.2	16.3	14.3	5.9	17.7
性別	女 性	462	18.8	7.4	2.2	38.5	33.3	15.2	22.3	11.3	16.2	17.3	5.6	21.0
	男 性	379	18.2	4.5	2.1	29.0	25.9	16.9	13.5	6.6	16.6	10.6	6.3	13.5
年 齢 別	18歳以下	486	4.3	1.0	1.2	54.7	51.9	15.2	25.9	8.8	18.1	15.4	3.9	21.2
	19～24歳	184	31.5	2.7	2.2	14.7	3.3	26.1	8.2	7.6	14.1	9.8	7.1	10.9
	25～29歳	193	42.0	21.8	4.7	1.0	0.5	7.8	8.8	11.9	14.0	16.1	9.8	15.5

		サンプル数	容姿のこと	収入や生活費のこと	近所づきあい・人間関係	奨学金などの返済のこと	漫然とした不安	その他	特にない	無回答
全 体		866	17.2	20.6	8.0	5.7	15.1	1.7	10.3	8.0
性別	女 性	462	21.6	20.8	8.9	5.4	14.9	1.5	10.0	7.1
	男 性	379	12.1	20.1	6.9	6.1	15.0	1.8	10.8	8.2
年 齢 別	18歳以下	486	19.5	7.4	7.0	3.1	13.4	2.1	9.5	4.5
	19～24歳	184	14.7	28.8	7.1	11.4	12.5	-	12.5	14.1
	25～29歳	193	14.0	45.6	11.4	6.7	21.8	2.1	10.4	10.4

注 **太字** は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

12 悩み事の相談について

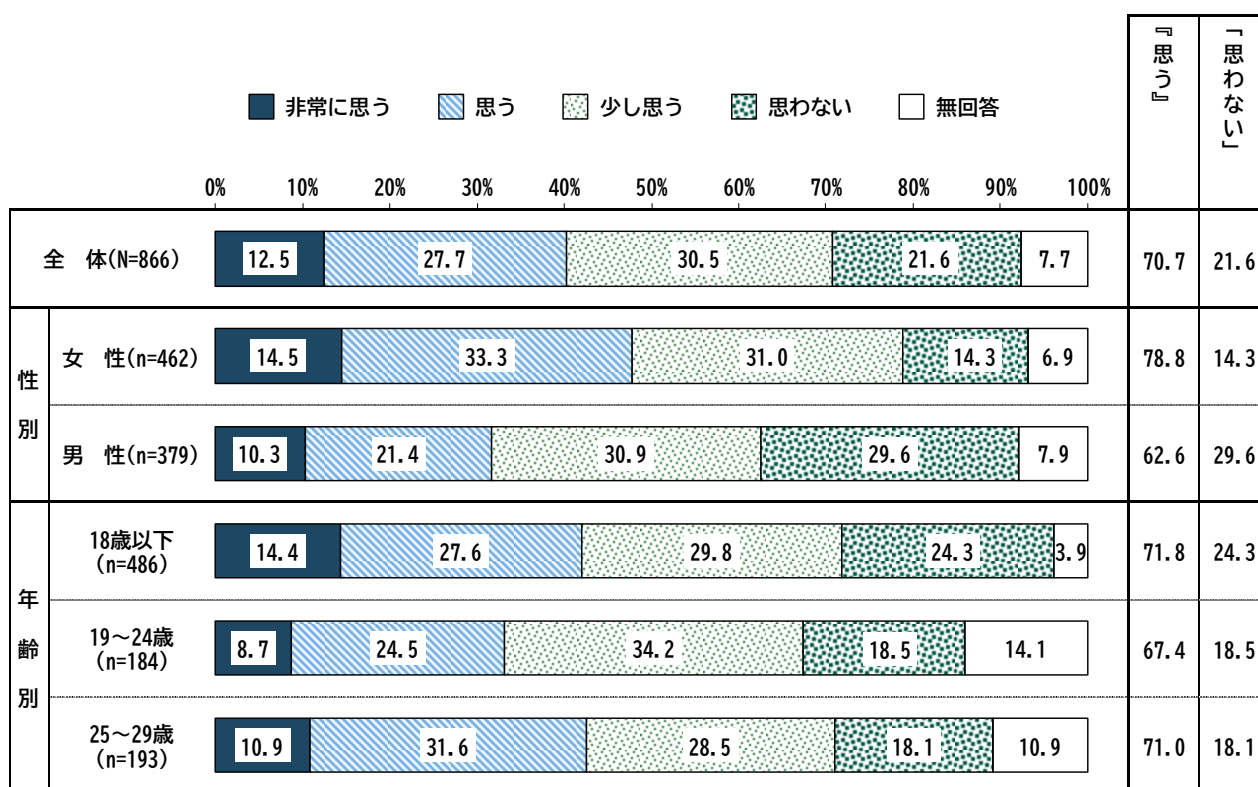
(1) 相談意向

ふだん悩み事を誰かに相談したいと思うかについては、「非常に思う」が12.5%、「思う」が27.7%、「少し思う」が30.5%、これらを合計した『思う』は70.7%となっています。

性別にみると、『思う』は、女性が78.8%ですが、男性は62.6%と少なくなっています。

年齢別にみると、18歳以下と25～29歳では『思う』は7割台ですが、19～24歳では6割台と少なくなっています。

問 11 あなたは、ふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○は1つ)



※『思う』＝「非常に思う」＋「思う」＋「少し思う」

(2) 相談相手

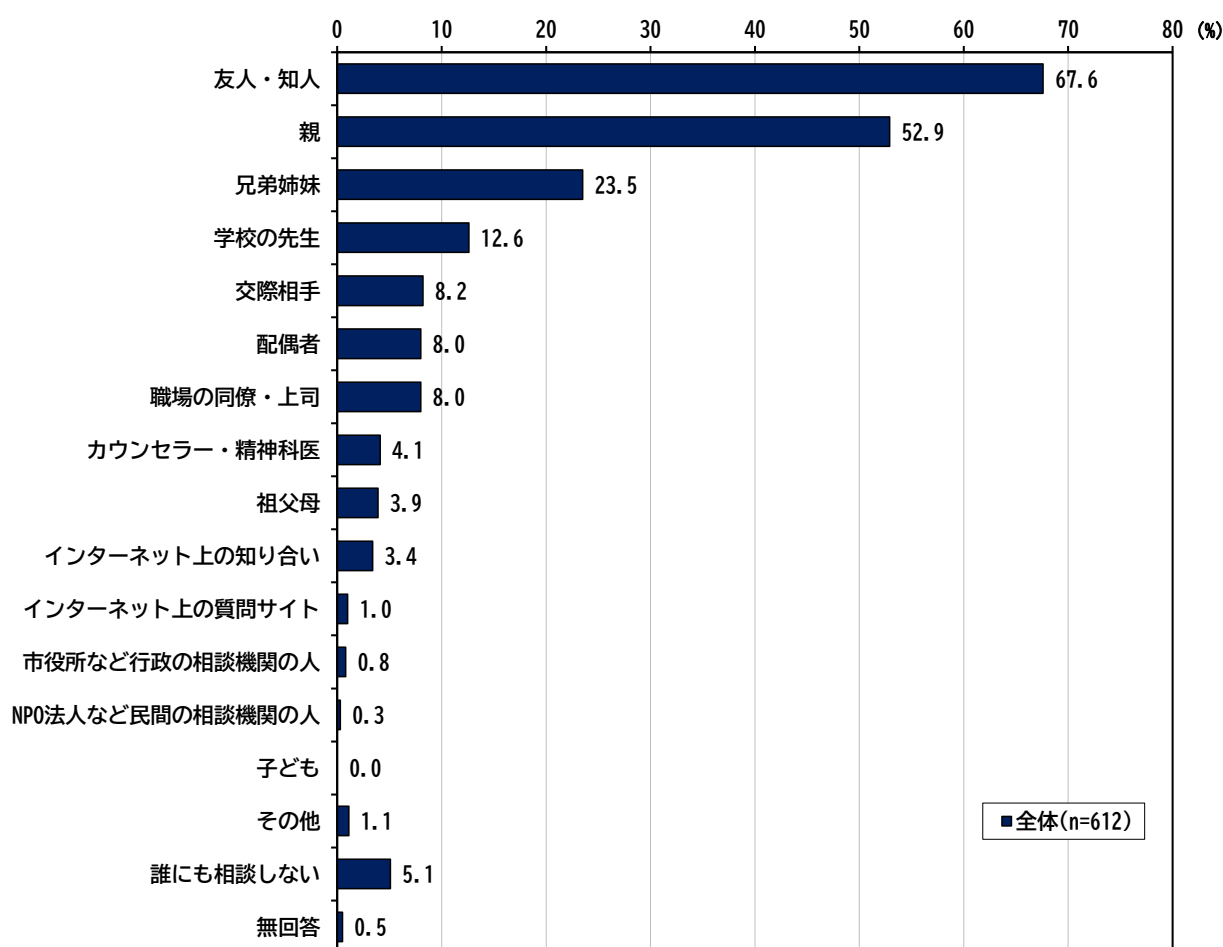
悩み事の相談相手としては、「友人・知人」(67.6%)と「親」(52.9%)が半数を超えています。次いで「兄弟姉妹」(23.5%)、「学校の先生」(12.6%)となっています。

性別にみると、女性では「親」が60.7%ですが、男性では40.1%と、20.6ポイントも少なくなっています。

年齢別にみると、年代が下がるほど「友人・知人」が多くなり、18歳以下では75.6%となっています。25～29歳では「配偶者」や「職場の同僚・上司」も多くなっています。

※問11で「非常に思う」「思う」「少し思う」を選んだ方にお伺いします。

問11-1 ふだん悩み事を誰に相談しますか。(あてはまるもの全てに○)



※問 11 で「非常に思う」「思う」「少し思う」を選んだ方にお伺いします。

問 11－1 ふだん悩み事を誰に相談しますか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	親	兄弟姉妹	友人・知人	交際相手	配偶者	子ども	祖父母	学校の先生	職場の同僚・上司	カウンセラー・精神科医	市役所など行政の相談機関の人	NPO 法人など民間の相談機関の人
全 体		612	52.9	23.5	67.6	8.2	8.0	－	3.9	12.6	8.0	4.1	0.8	0.3
性別	女 性	364	60.7	28.6	70.6	9.1	9.6	－	5.5	11.8	6.6	4.1	0.8	－
	男 性	237	40.1	14.8	63.7	6.3	5.5	－	1.7	13.9	10.1	4.2	0.4	0.4
年齢別	18歳以下	349	50.1	21.8	75.6	4.9	－	－	5.2	19.5	0.3	5.2	0.3	0.6
	19～24歳	124	56.5	23.4	62.9	16.9	2.4	－	4.0	6.5	15.3	2.4	－	－
	25～29歳	137	56.9	28.5	51.8	8.8	33.6	－	0.7	0.7	21.2	2.9	2.9	－

		サンプル数	インターネット上の知り合い	インターネット上の質問サイト	その他	誰にも相談しない	無回答
全 体		612	3.4	1.0	1.1	5.1	0.5
性別	女 性	364	1.9	0.5	1.4	3.6	－
	男 性	237	5.1	1.3	0.8	7.6	1.3
年齢別	18歳以下	349	2.6	0.6	0.6	5.2	0.9
	19～24歳	124	5.6	2.4	0.8	7.3	－
	25～29歳	137	3.6	0.7	2.9	2.2	－

注 **太字** は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

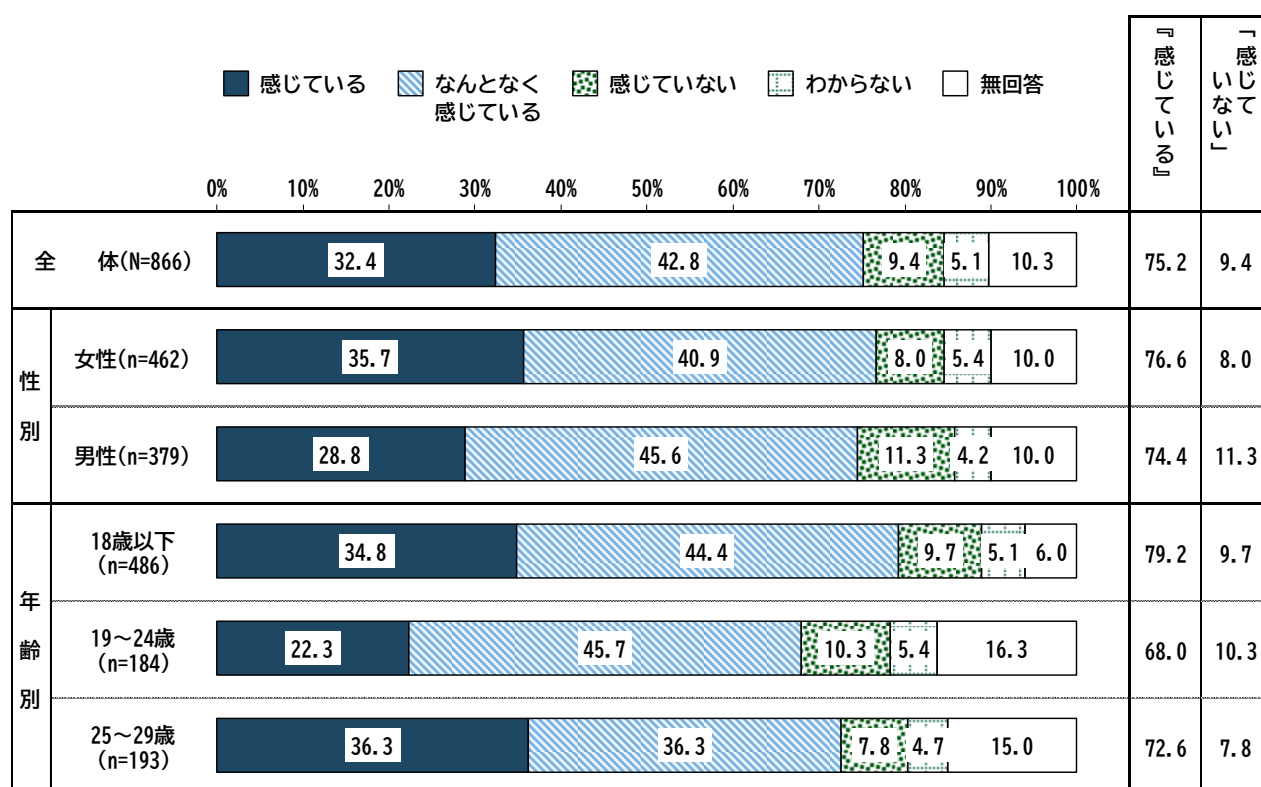
13 将来に対する不安について

(1) 不安感

将来に対する不安感については、「感じている」が32.4%、「なんとなく感じている」が42.8%、両者を合計した『感じている』は75.2%となっています。

年齢別にみると、18歳以下で『感じている』が79.2%（19～24歳68.0%、25～29歳72.6%）と最も多くなっています。

問 12 あなたは、将来に不安を感じていますか。（○は1つ）



※『感じている』＝「感じている」＋「なんとなく感じている」

(2) 不安の内容

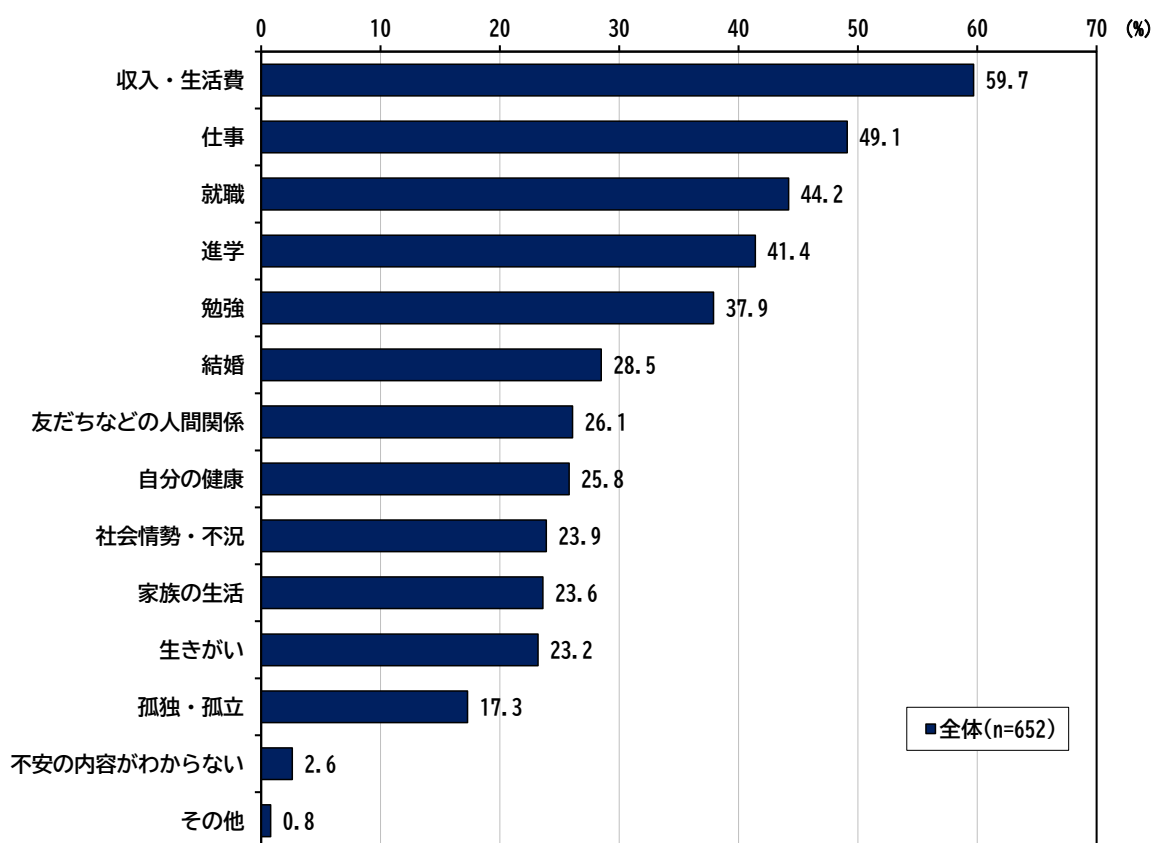
将来に対する不安の内容としては、「収入・生活費」が59.7%と最も多くなっています。次いで「仕事」(49.1%)、「就職」(44.2%)、「進学」(41.4%)、「勉強」(37.9%)となっています。

性別にみると、「進学」(女性40.4%－男性33.7%)、「勉強のこと」(女性40.4%－男性33.7%)は女性の方が多く、「収入や生活費のこと」(女性56.8%－男性63.5%)、「生きがい」(女性19.2%－男性27.7%)は男性の方が多くなっています。

年齢別にみると、18歳以下では「進学」、「勉強」、「就職」、19～24歳では「収入・生活費」、「仕事」、「結婚」、25～29歳では「収入・生活費」、「家族の生活」、「社会情勢・不況」、「自分の健康」が他の年齢層に比べて多くなっています。

※問12で「なんとなく感じている」「感じている」を選んだ方にお伺いします。

問12-1 将来への不安は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



※問 12 で「なんとなく感じている」「感じている」を選んだ方にお伺いします。

問 12－1 将来への不安は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	収入・生活費	勉強	進学	就職	仕事	家族の生活	自分の健康	結婚	生きがい	孤独・孤立	友だちなどの人間関係	社会情勢・不況	不安の内容がわからない	その他
	全 体	652	59.7	37.9	41.4	44.2	49.1	23.6	25.8	28.5	23.2	17.3	26.1	23.9	2.6	0.8
性別	女 性	354	56.8	40.4	45.2	42.9	49.2	25.4	26.3	30.2	19.2	15.8	28.0	20.9	2.5	0.6
	男 性	282	63.5	33.7	35.8	45.7	49.6	22.0	26.2	27.3	27.7	19.9	24.1	27.7	2.8	1.1
年齢別	18歳以下	385	48.6	59.5	68.3	59.5	47.3	18.7	22.1	23.4	23.1	17.7	34.8	18.2	3.4	0.3
	19～24歳	125	67.2	12.0	5.6	38.4	55.2	24.0	28.0	44.0	24.0	19.2	16.8	28.0	1.6	1.6
	25～29歳	140	83.6	2.1	－	7.9	49.3	37.1	34.3	29.3	22.1	15.0	10.7	35.7	1.4	1.4

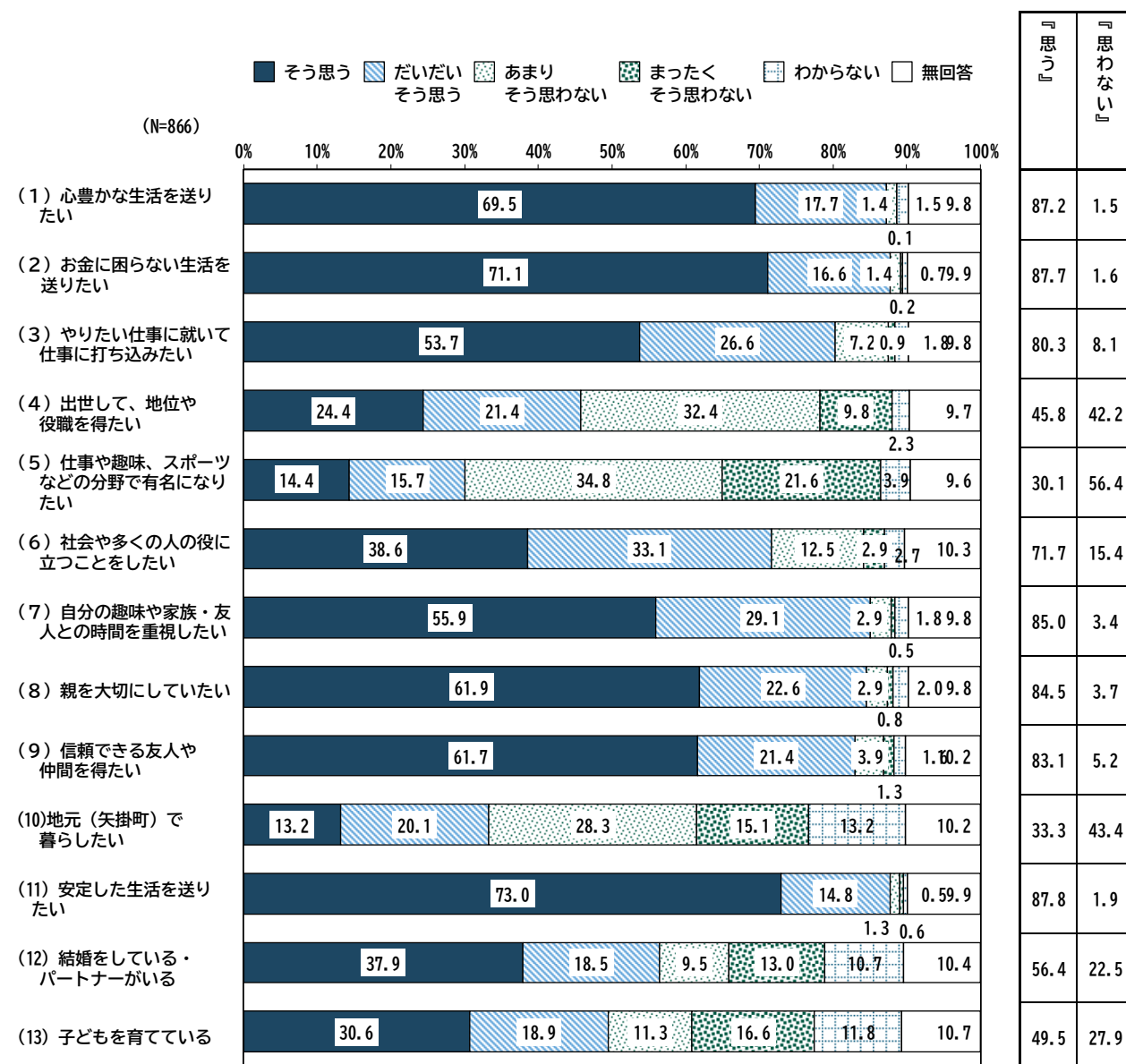
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの

14 20年後に目指す姿

20年後の姿として『思う』(=「そう思う」+「だいたいそう思う」)の上位、下位5位は、以下のようになっています。

上位5位	下位5位
(11) 安定した生活を送りたい 87.8%	(5) 仕事や趣味、スポーツなどの分野で有名になりたい 30.1%
(2) お金に困らない生活を送りたい 87.7%	(10) 地元(庄原市)で暮らしたい 33.3%
(1) 心豊かな生活を送りたい 87.2%	(4) 出世して、地位や役職を得たい 45.8%
(7) 自分の趣味や家族・友人との時間を重視したい 85.0%	(13) 子どもを育てている 49.5%
(8) 親を大切にしていきたい 84.5%	(12) 結婚をしている・パートナーがいる 56.4%

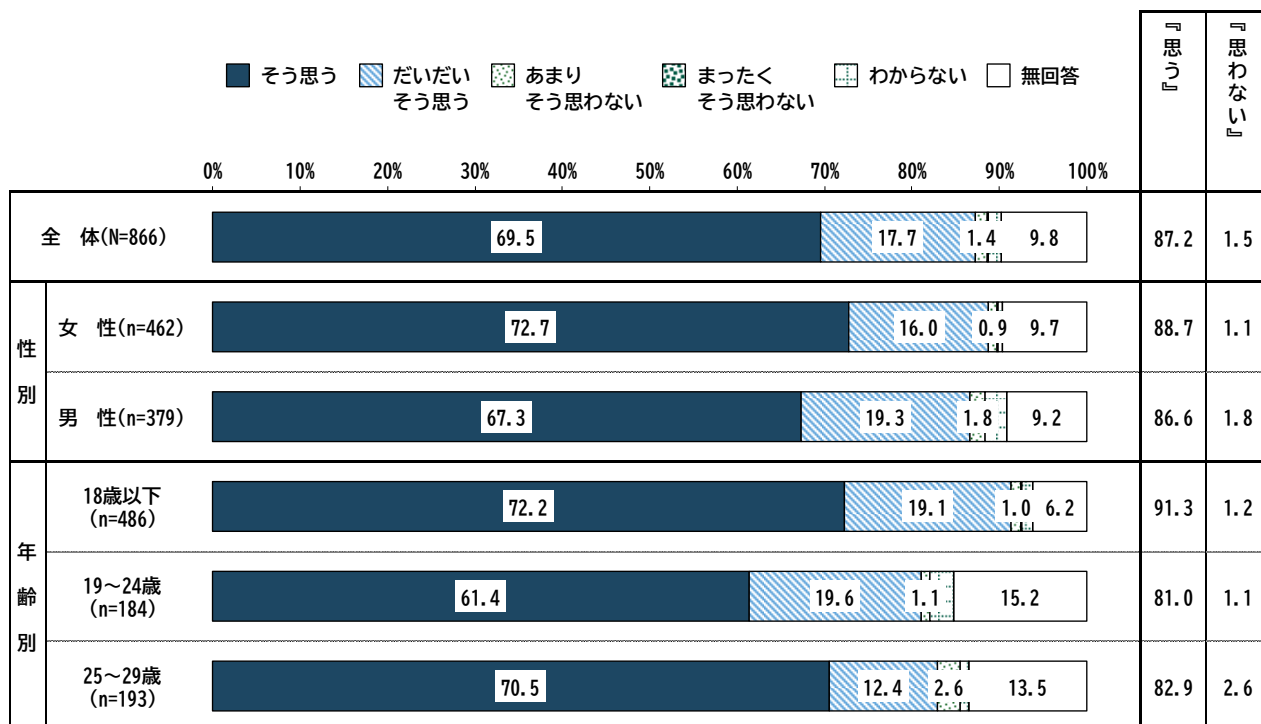
問13 あなたは20年後、どのようになりたいと思いますか。
((1)～(13) について、○は1つずつ)



※『思う』=「そう思う」+「だいたいそう思う」 『思わない』=「まったくそう思わない」+「あまりそう思わない」(以下、同様。)

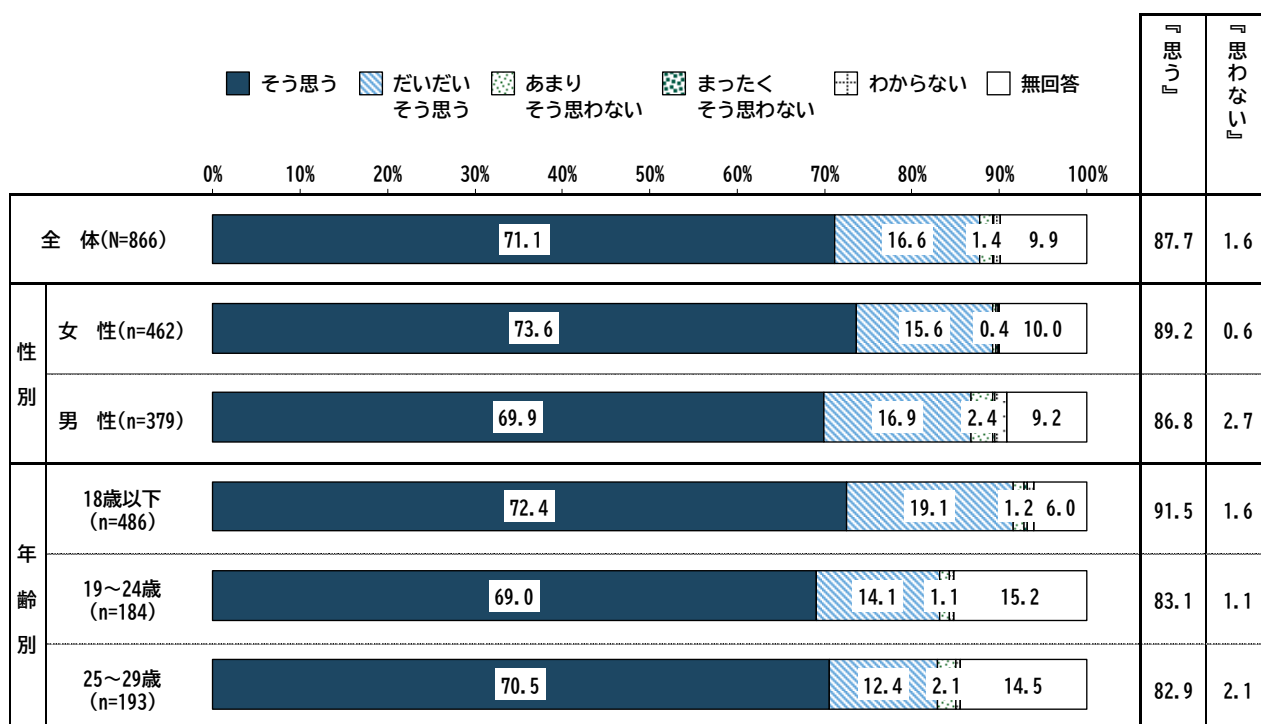
各項目について、性別、年齢別にみると、以下(P22～28)のようになっています。

(1) 心豊かな生活を送りたい



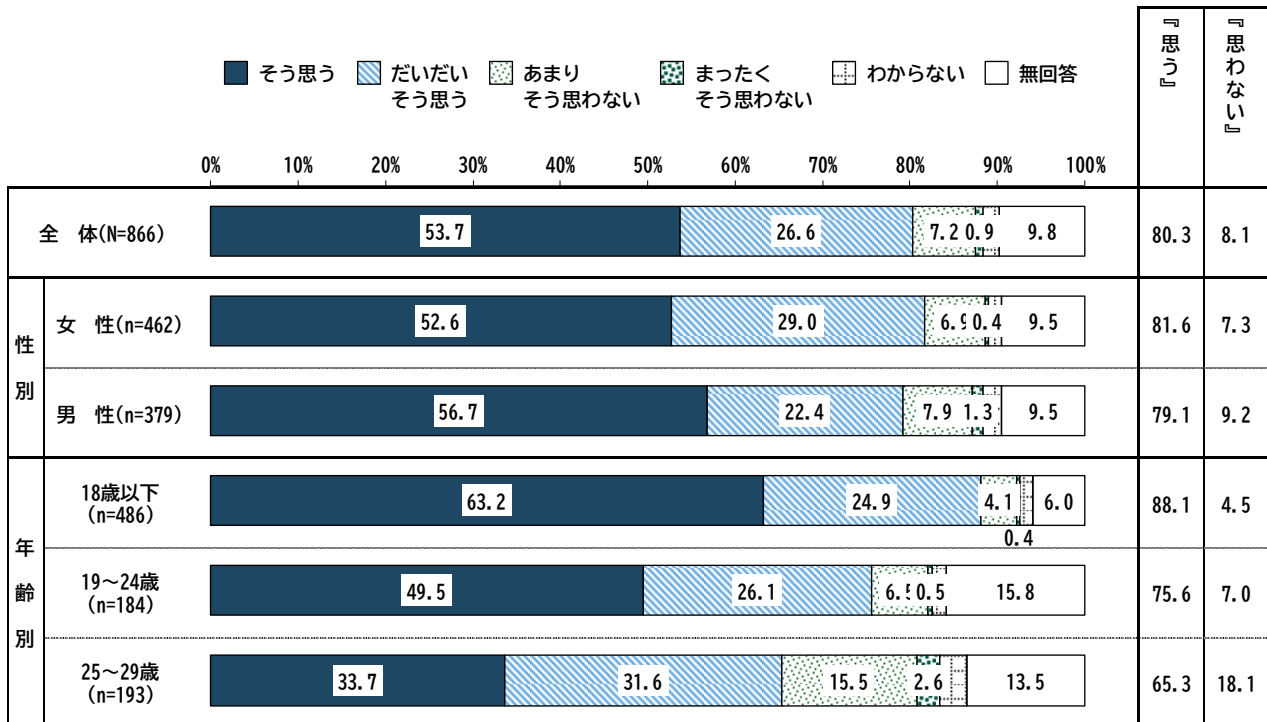
※「わからない」は比率が小さいため表示していない。

(2) お金に困らない生活を送りたい

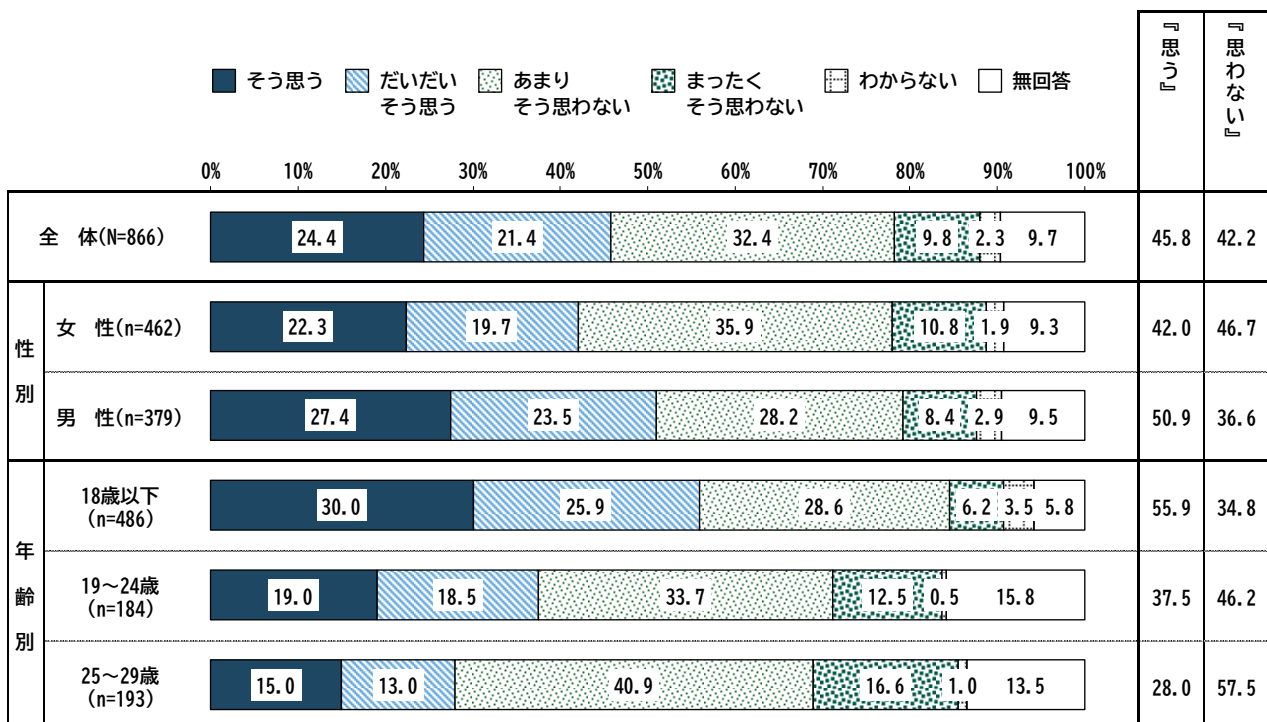


※「わからない」は比率が小さいため表示していない。

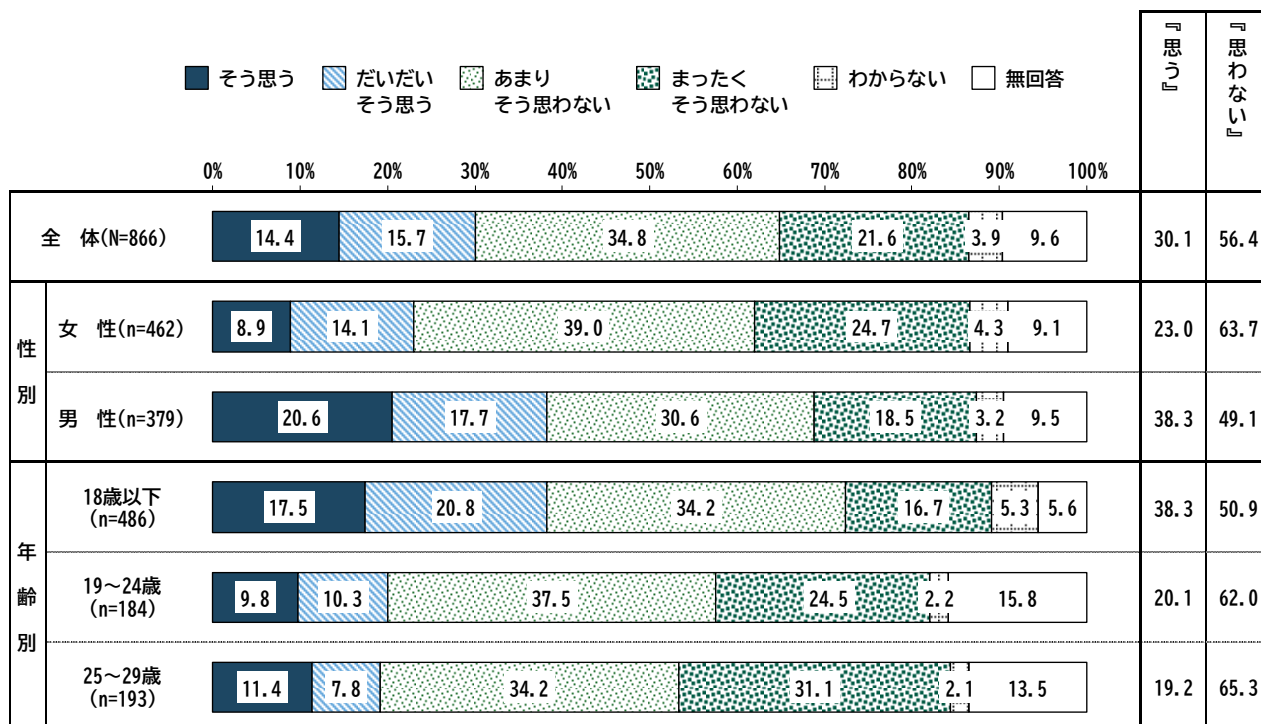
(3) やりたい仕事に就いて仕事に打ち込みたい



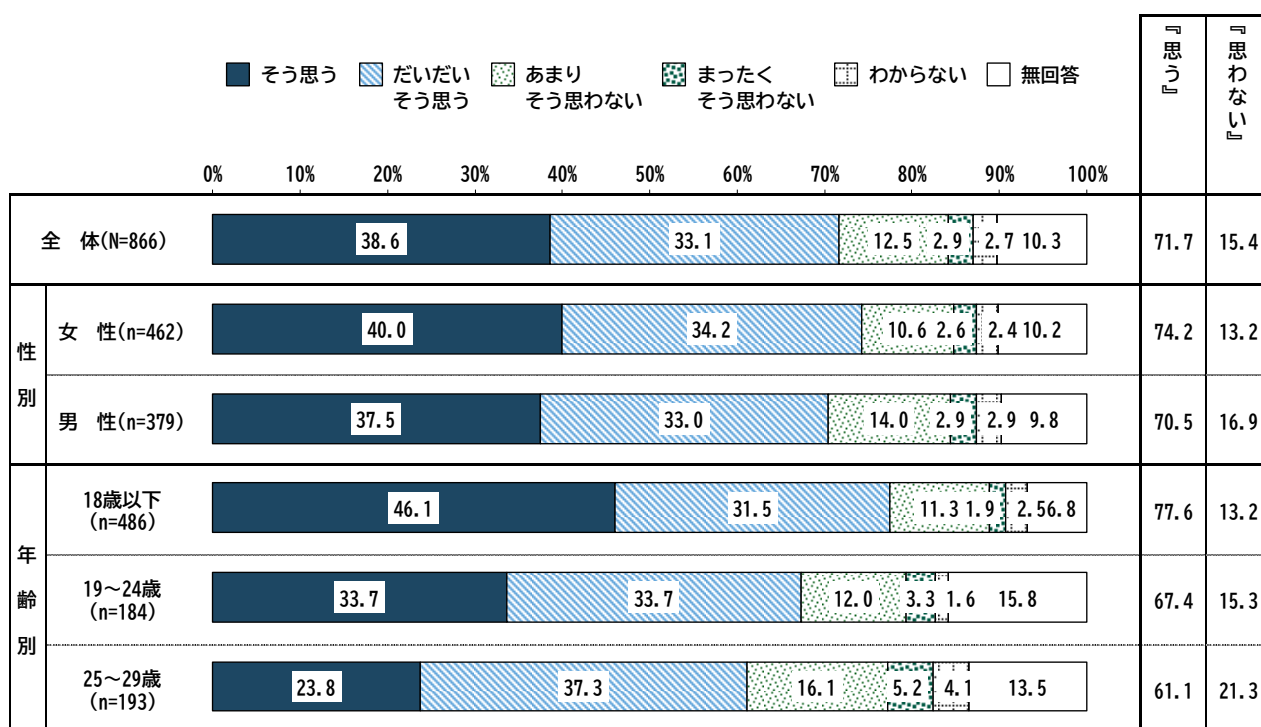
(4) 出世して、地位や役職を得たい



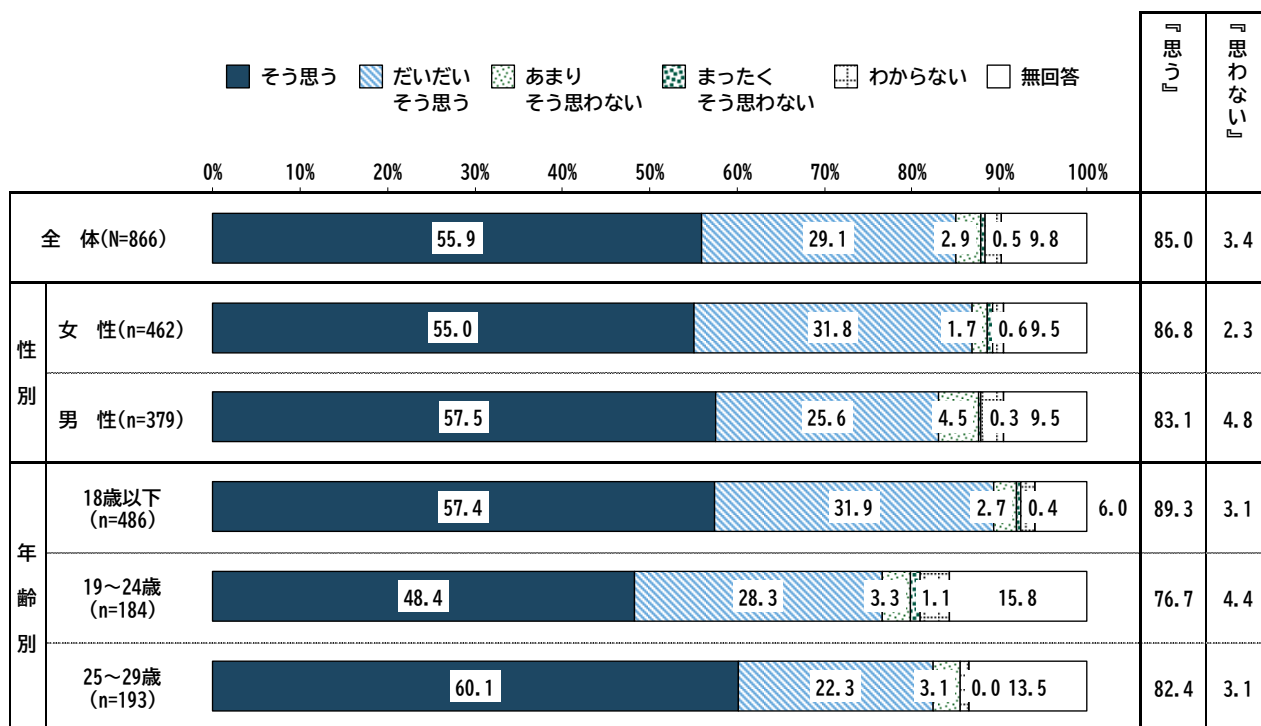
(5) 仕事や趣味、スポーツなどの分野で有名になりたい



(6) 社会や多くの人の役に立つことをしたい

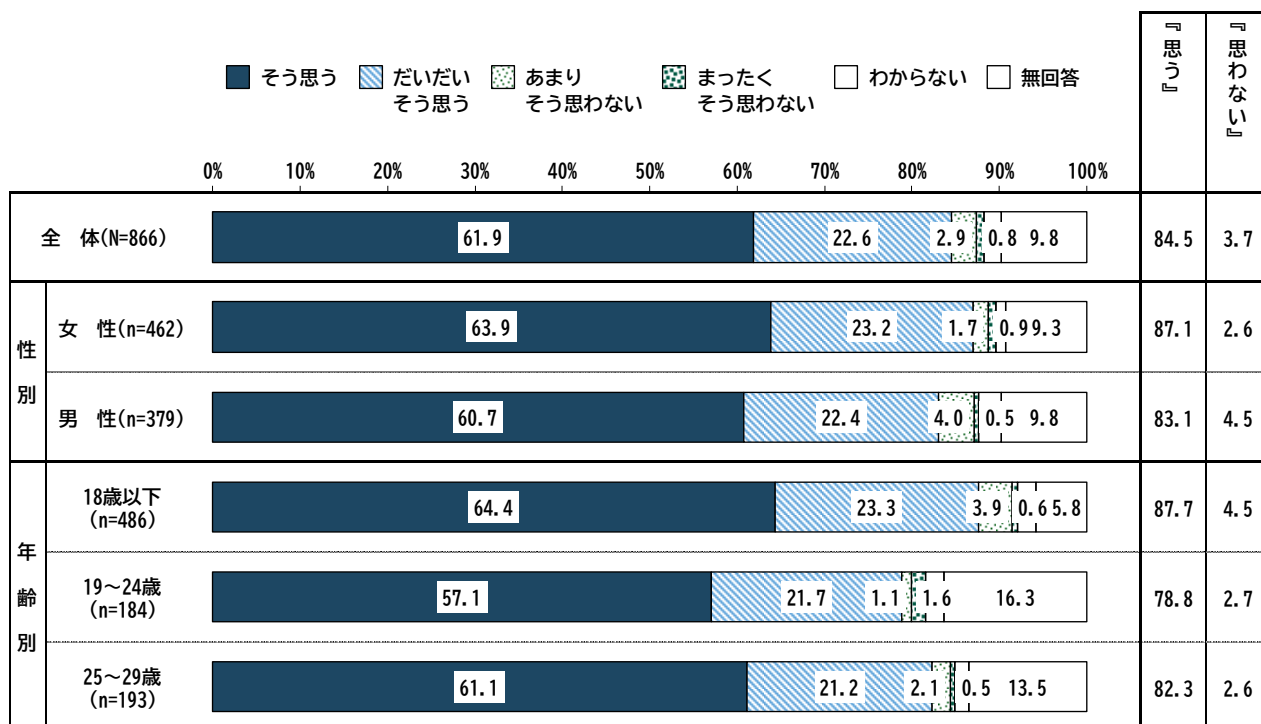


(7) 自分の趣味や家族・友人との時間を重視したい



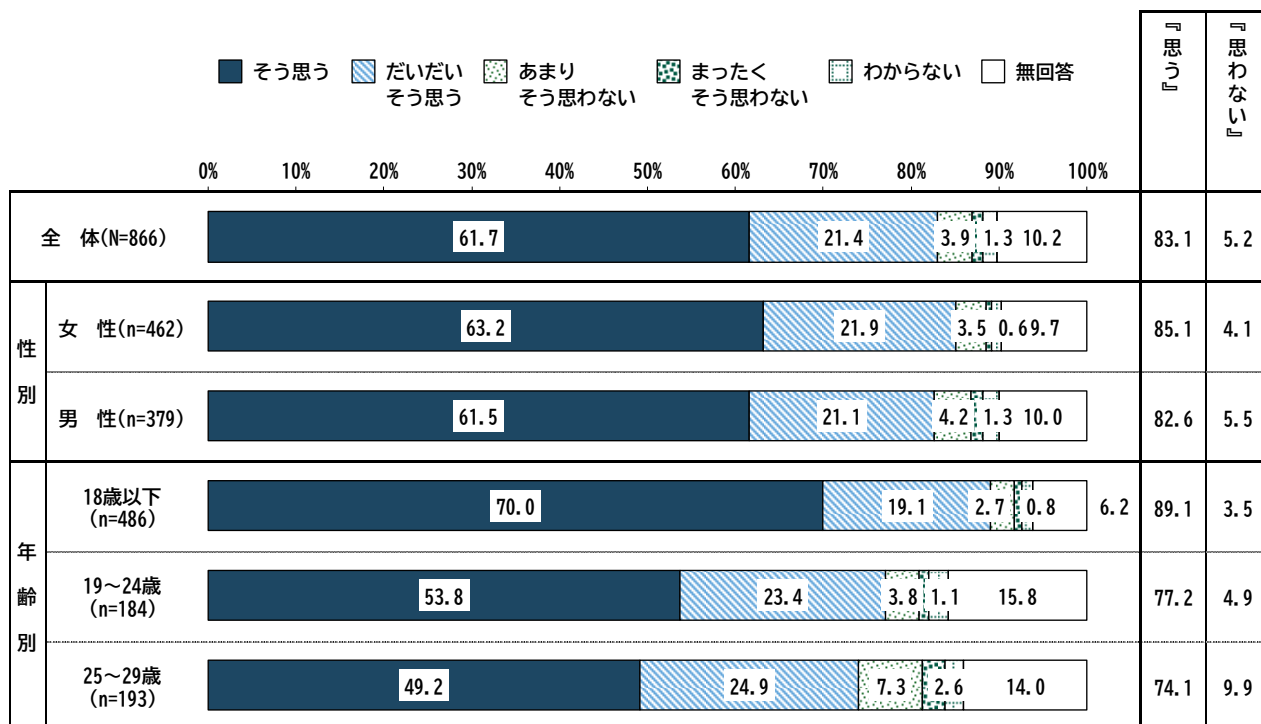
※「わからない」は比率が小さいため表示していない。

(8) 親を大切にしていきたい

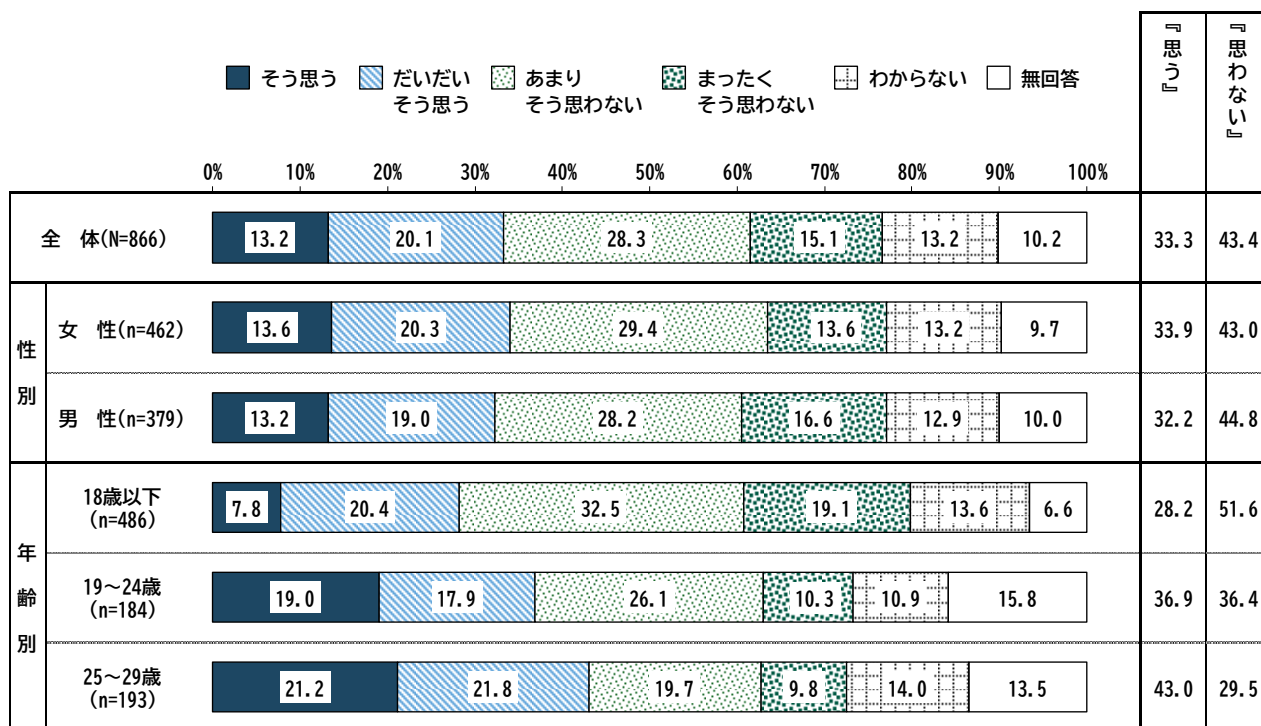


※「わからない」は比率が小さいため表示していない。

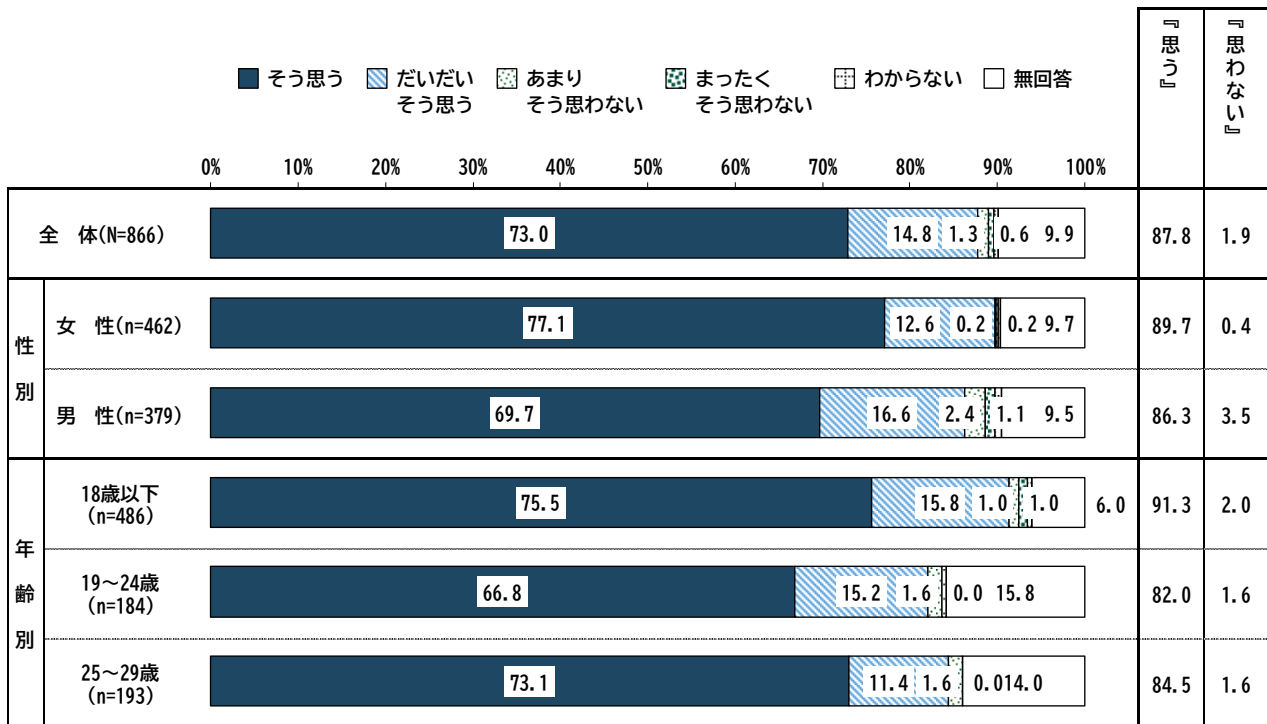
(9) 信頼できる友人や仲間を得たい



(10) 地元（庄原市）で暮らしたい

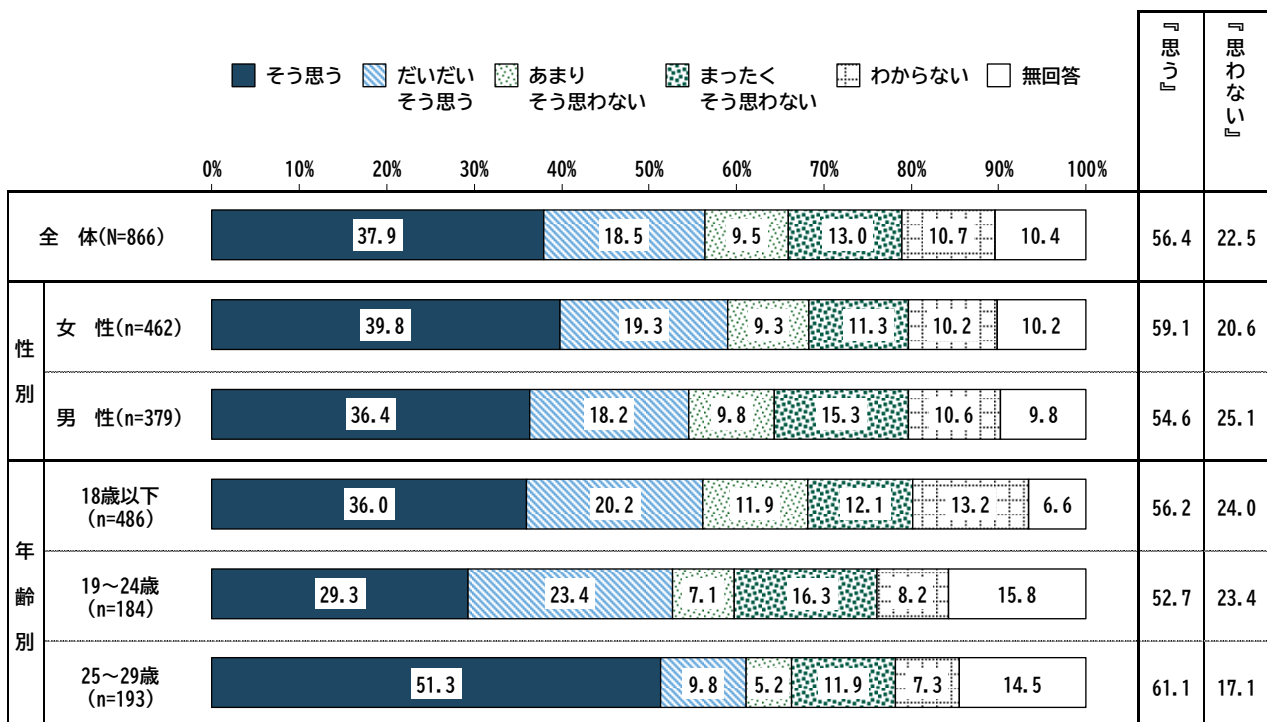


(11) 安定した生活を送りたい

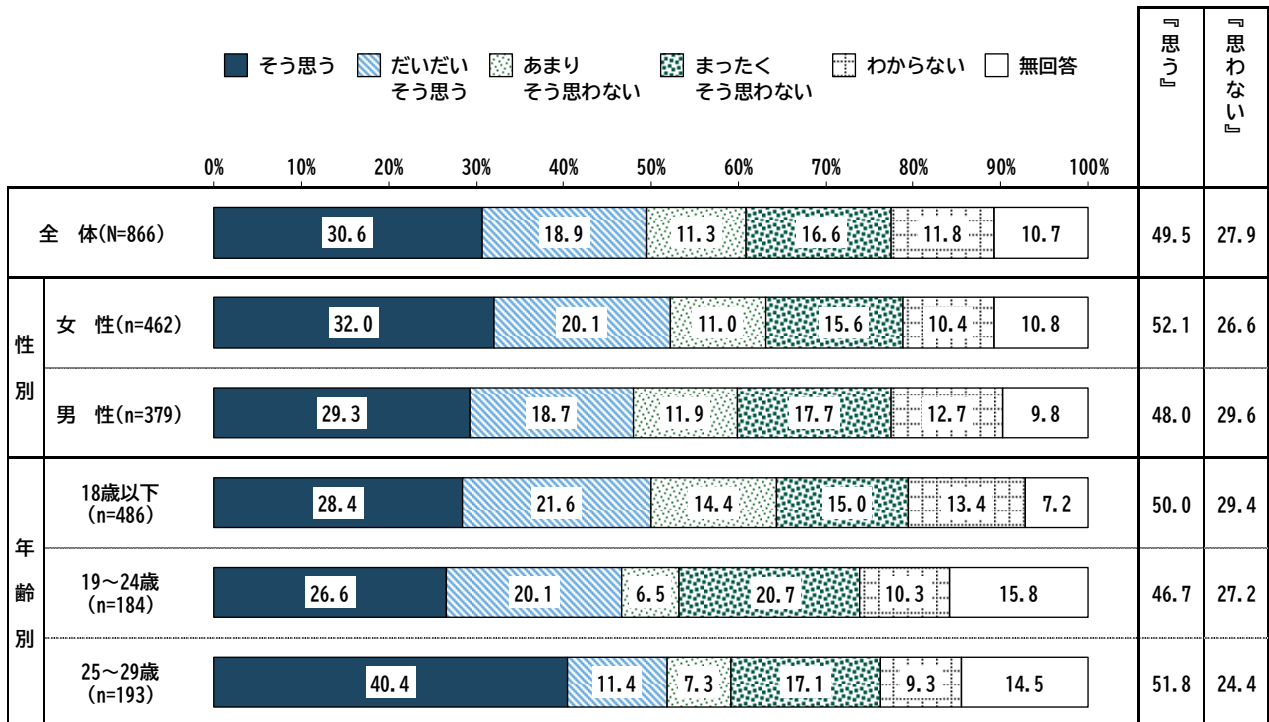


※「わからない」は比率が小さいため表示していない。

(12) 結婚をしている・パートナーがいる



(13) 子どもを育てている

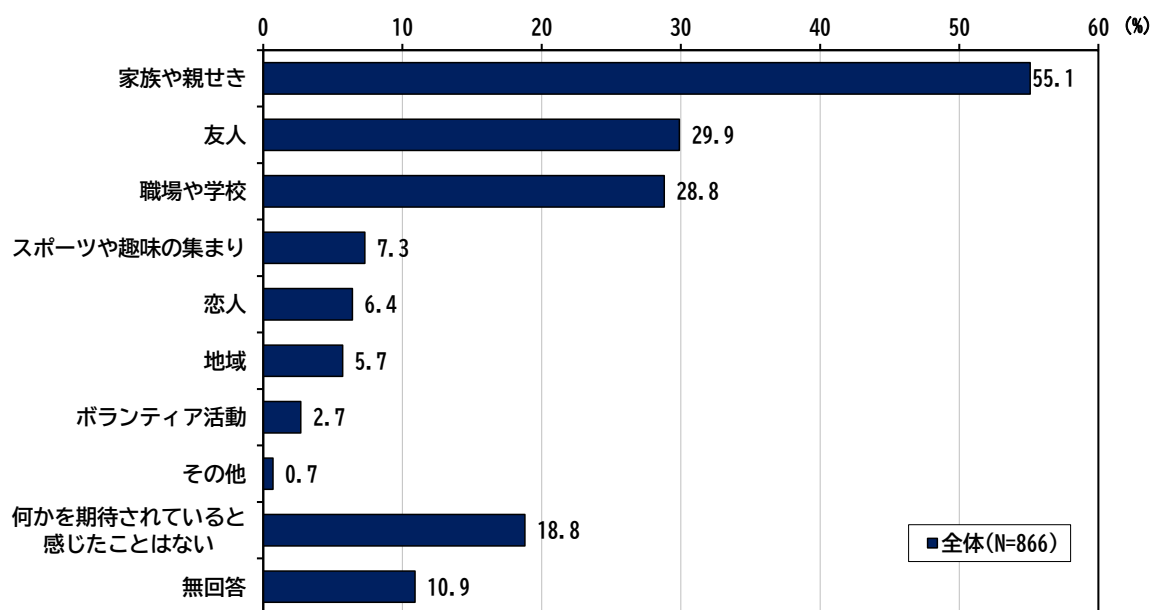


15 あなたに期待する人

期待する人としては、「家族や親せき」が55.1%と最も多く、次いで「友人」(29.9%)、「職場や学校」(28.8%)となっています。その一方で、「何かを期待されていると感じたことはない」が18.8%となっています。

年齢別にみると、年齢が下がるほど「家族や親せき」、「友人」からの期待が大きくなっています。

問 14 あなたは、周囲のどんな人から（場所で）、期待されていると感じますか。
(あてはまるもの全てに○)



		サンプル数	家族や親せき	友人	恋人	職場や学校	地域	ボランティア活動	スポーツや趣味の集まり	その他	何かを期待されていると感じたことはない	無回答
全 体		866	55.1	29.9	6.4	28.8	5.7	2.7	7.3	0.7	18.8	10.9
性別	女 性	462	58.4	29.4	6.5	30.7	3.7	3.0	4.1	0.4	18.4	10.4
	男 性	379	51.7	30.6	6.1	27.2	7.9	1.8	11.1	0.8	18.5	10.8
年齢別	18歳以下	486	59.7	38.1	4.3	26.3	5.6	3.9	9.5	0.2	18.9	6.6
	19～24歳	184	51.1	23.9	9.8	31.0	5.4	1.6	3.8	2.2	16.8	16.3
	25～29歳	193	47.7	15.0	8.3	33.2	6.2	0.5	4.7	0.5	20.7	16.1

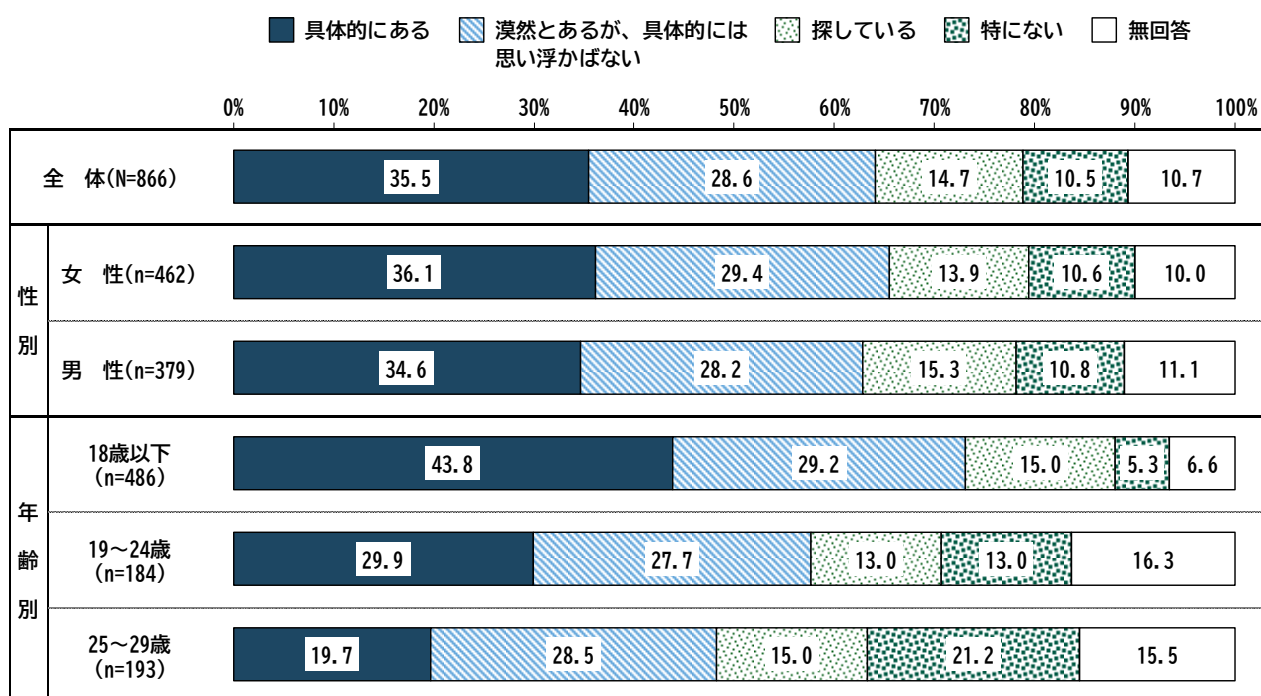
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

16 将来の夢や、やってみたいこと

将来の夢や、やってみたいことについては、「具体的にある」が35.5%、「漠然とあるが、具体的には思い浮かばない」が28.6%、「探している」が14.7%、「特にない」が10.5%となっています。

年齢別にみると、18歳以下では「具体的にある」は43.8%ですが、19～24歳では29.9%、25～29歳では19.7%と少なくなっています。逆に、「特にない」は18歳以下では5.3%、19～24歳では13.0%、25～29歳では21.2%と多くなっています。

問 15 あなたは将来の夢や、やってみたいことがありますか。(○は1つ)



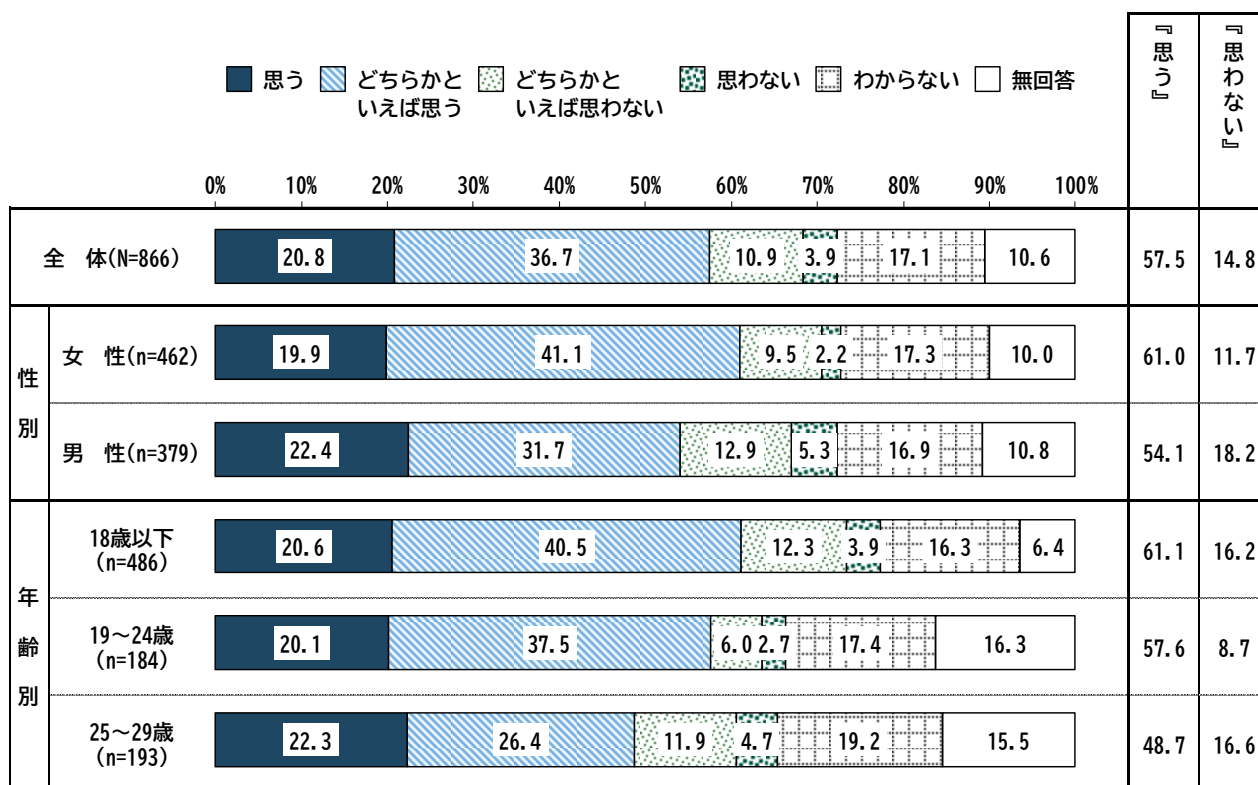
17 20年後の幸せな暮らし

20年後の幸せな暮らしについては、「思う」が20.8%、「どちらかというと思う」が36.7%、合計した『思う』は57.5%となっています。また、『思わない』（＝「思わない」＋「どちらかというと思わない」）は14.8%です。

性別にみると、男性では『思う』が54.1%ですが、女性では61.0%と多くなっています。

年齢別にみると、18歳以下では『思う』が61.1%ですが、19～24歳では57.6%、25～29歳では48.7%と少なくなっています。

問 16 あなたは20年後、幸せに暮らしていると思いますか。（○は1つ）



※『思う』＝「思う」＋「どちらかといえば思う」 『思わない』＝「思わない」＋「どちらかといえば思わない」

日頃の生活について

18 自由時間の過ごし方

自由時間の過ごし方としては、「テレビ・DVD・動画などを見る」が57.0%と最も多くなっています。次いで「音楽を聴く」(50.1%)、「何もしないでのんびりする」(43.3%)、「ゲームをする」(40.6%)となっています。

性別、年齢別にみたトップ5は、以下のようになっています。

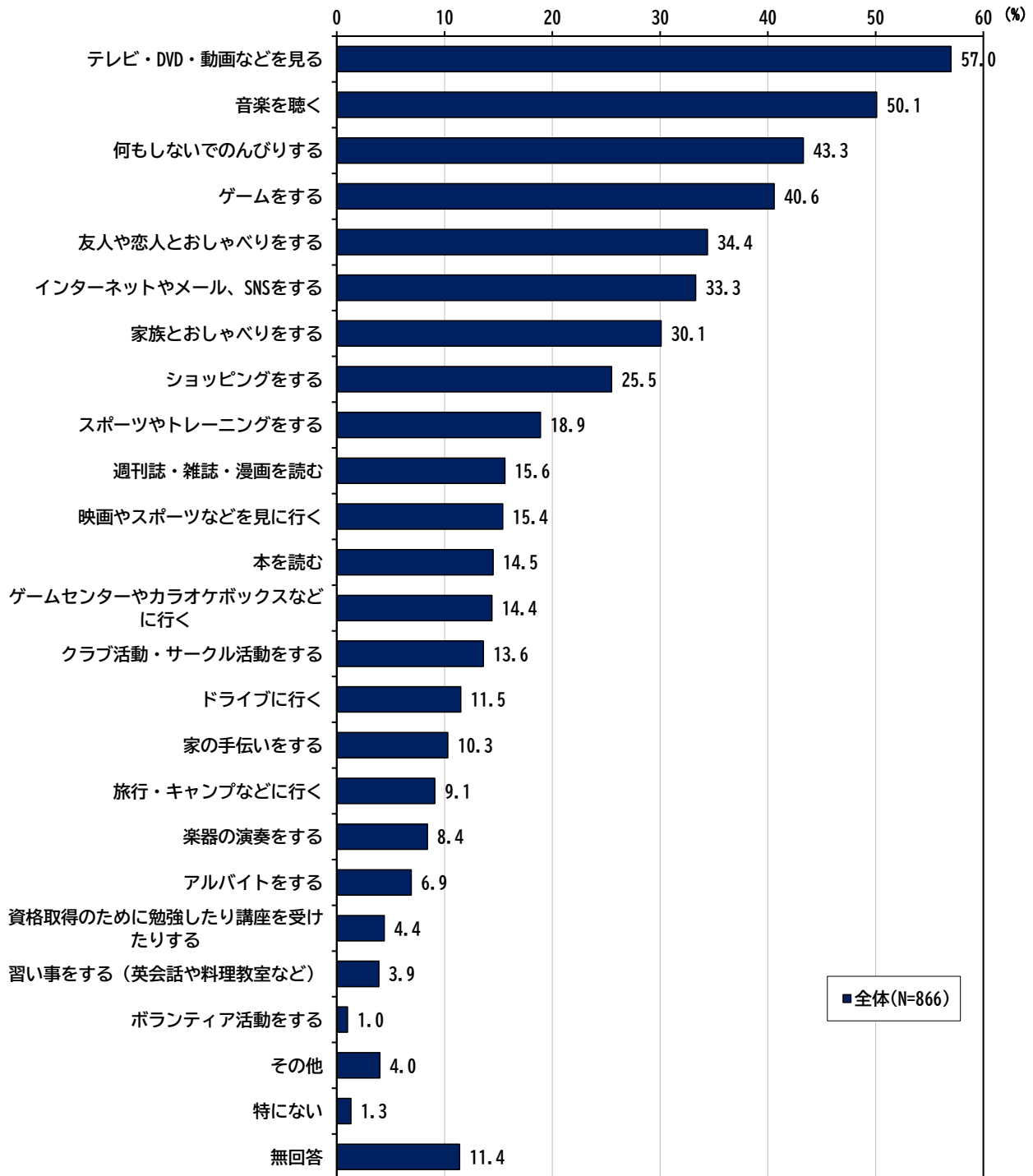
女 性	男 性
テレビ・DVD・動画などを見る……………61.3%	ゲームをする……………57.5%
音楽を聴く……………53.5%	テレビ・DVD・動画などを見る……………52.5%
何もしないでのんびりする……………47.8%	音楽を聴く……………46.7%
友人や恋人とおしゃべりをする……………40.3%	何もしないでのんびりする……………38.0%
インターネットやメール、SNSをする…39.0%	スポーツやトレーニングをする……………29.3%

18 歳以下	19～24 歳
音楽を聴く……………63.8%	テレビ・DVD・動画などを見る……………56.0%
テレビ・DVD・動画などを見る……………59.5%	何もしないでのんびりする……………42.4%
ゲームをする……………46.7%	音楽を聴く……………37.5%
何もしないでのんびりする……………44.4%	ゲームをする……………37.5%
友人や恋人とおしゃべりをする……………40.3%	ショッピングをする……………30.4%

25～29 歳
テレビ・DVD・動画などを見る……………52.3%
何もしないでのんびりする……………41.5%
ショッピングをする……………33.2%
家族とおしゃべりをする……………32.1%
インターネットやメール、SNSをする…31.1%

※マーカー部分は、性別、年齢別に共通してトップ5にある項目

問 17 あなたは仕事や学校、家事などの他に、自由な時間をどのように過ごすことが多いですか。
(あてはまるもの全てに○)



問 17 あなたは仕事や学校、家事などの他に、自由な時間をどのように過ごすことが多いですか。
(あてはまるもの全てに○)

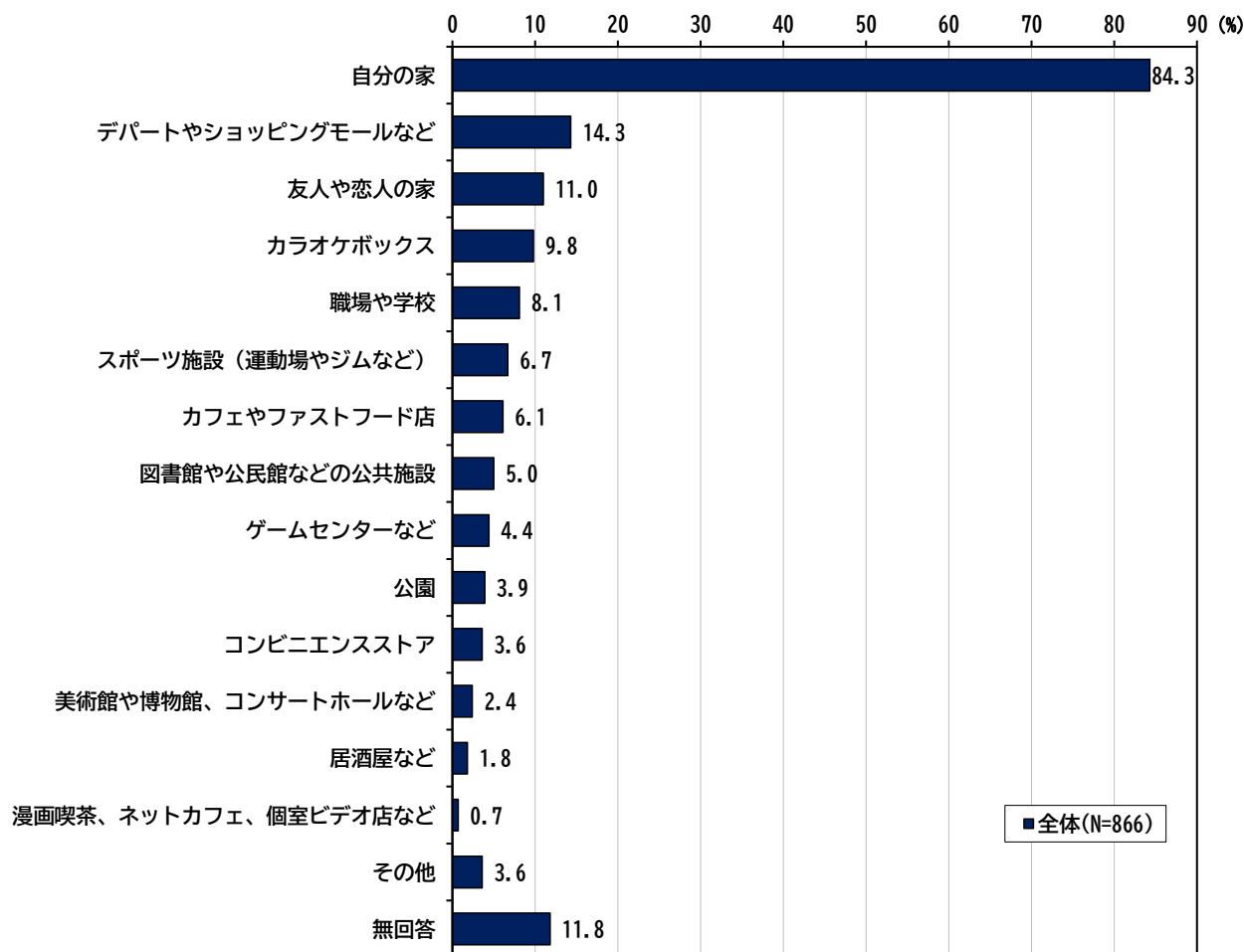
		サンプル数	何もしないで のんびりする	家族とおしゃべり をする	友人や恋人とおしゃべり をする	テレビ・DVD・動画 などを見る	音楽を聴く	ゲームをする	本を読む	週刊誌・雑誌・漫画 を読む	映画やスポーツなどを見 に行く	旅行・キャンプなどに行 く	ドライブに行く	楽器の演奏をする	スポーツやトレーニング をする
	全 体	866	43.3	30.1	34.4	57.0	50.1	40.6	14.5	15.6	15.4	9.1	11.5	8.4	18.9
性 別	女 性	462	47.8	38.7	40.3	61.3	53.5	27.3	16.9	17.3	15.2	10.6	10.8	11.3	11.0
	男 性	379	38.0	20.1	28.0	52.5	46.7	57.5	10.8	13.7	16.1	7.9	12.9	5.5	29.3
年 齢 別	18歳以下	486	44.4	31.7	40.3	59.5	63.8	46.7	17.7	18.9	16.0	5.8	3.7	10.7	24.5
	19～24歳	184	42.4	23.4	28.8	56.0	37.5	37.5	10.9	11.4	19.6	10.3	19.6	5.4	13.0
	25～29歳	193	41.5	32.1	24.9	52.3	28.0	28.5	9.8	11.4	9.8	16.6	23.8	5.7	10.4
		サンプル数	習い事をする（英会話 や料理教室など）	資格取得のために勉強 したり講座を受けたりする	ショッピングをする	ゲームセンターやカラオケ ボックスなどに行く	インターネットやメール、SNS をする	家の手伝いをする	アルバイトをする	クラブ活動・サークル活動 をする	ボランティア活動をする	その他	特 に ない	無 回 答	
	全 体	866	3.9	4.4	25.5	14.4	33.3	10.3	6.9	13.6	1.0	4.0	1.3	11.4	
性 別	女 性	462	4.5	5.0	33.5	12.8	39.0	12.3	8.4	15.8	1.3	3.9	0.6	11.3	
	男 性	379	3.2	4.0	16.6	16.9	27.7	8.2	5.3	11.6	0.8	4.2	1.6	11.3	
年 齢 別	18歳以下	486	5.3	3.9	20.8	14.8	35.6	13.0	6.0	22.4	1.4	3.7	0.8	7.0	
	19～24歳	184	1.1	6.5	30.4	17.4	29.9	7.1	15.2	3.3	0.5	3.3	1.1	17.4	
	25～29歳	193	3.1	3.6	33.2	10.9	31.1	6.7	1.6	1.6	0.5	5.2	2.6	17.1	

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

19 自由時間を過ごす場所

自由時間を過ごす場所としては、「自分の家」が84.3%と圧倒的に多くなっています。次いで「デパートやショッピングモールなど」(14.3%)、「友人や恋人の家」(11.0%)となっています。

問 18 あなたは仕事や学校、家事などの他に、自由な時間をどこで過ごすことが多いですか。
(あてはまるもの全てに○)



問 18 あなたは仕事や学校、家事などの他に、自由な時間をどこで過ごすことが多いですか。
(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	自分の家	友人や恋人の家	カフェやファーストフード店	居酒屋など	コンビニエンスストア	デパートやショッピングモールなど	漫画喫茶、ネットカフェ、個室ビデオ店など	ゲームセンターなど	カラオケボックス	職場や学校	スポーツ施設（運動場やジムなど）	美術館や博物館、コンサートホールなど
全 体		866	84.3	11.0	6.1	1.8	3.6	14.3	0.7	4.4	9.8	8.1	6.7	2.4
性別	女 性	462	87.0	10.6	7.8	1.3	2.8	18.4	0.4	2.6	9.7	9.3	3.9	3.5
	男 性	379	81.8	11.1	4.0	2.4	4.5	9.0	1.1	6.9	10.0	7.1	10.0	1.3
年齢別	18歳以下	486	89.3	11.9	4.3	0.8	4.3	11.9	0.2	3.7	11.3	11.9	6.8	0.6
	19～24歳	184	78.8	12.0	4.9	3.3	2.2	16.3	1.6	6.0	10.9	5.4	7.1	4.3
	25～29歳	193	77.2	7.3	11.9	3.1	3.1	18.7	1.0	4.7	5.2	1.0	5.7	5.2

		サンプル数	図書館や公民館などの公共施設	公園	その他	無回答
全 体		866	5.0	3.9	3.6	11.8
性別	女 性	462	6.7	3.9	3.5	11.3
	男 性	379	3.2	4.2	4.0	12.1
年齢別	18歳以下	486	6.4	3.3	2.3	7.4
	19～24歳	184	1.1	2.2	3.8	17.4
	25～29歳	193	5.2	7.3	6.7	17.1

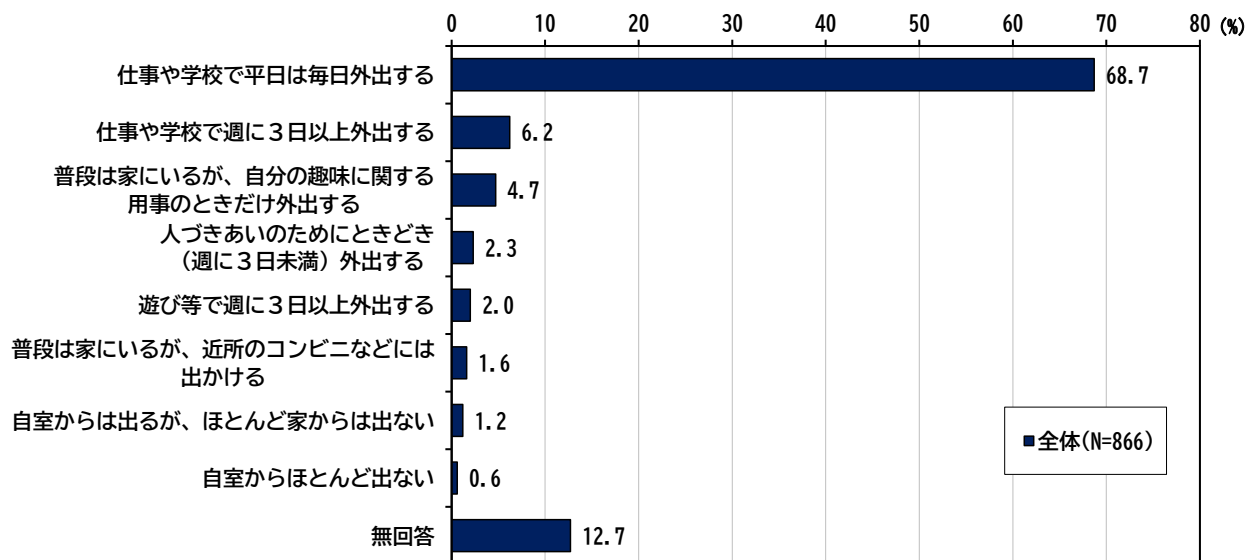
注 **太字** は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

20 外出の状況

(1) 普段の外出頻度

普段の外出としては、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 68.7%と圧倒的に多くなっています。次いで「仕事や学校で週に3日以上外出する」(6.2%)となっています。

問 19 あなたは普段どのくらい外出しますか。(○は1つ)



		サンプル数	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3日以上外出する	遊び等で週に3日以上外出する	人づきあいのためにときどき(週に3日未満)外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、ほとんど家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全 体		866	68.7	6.2	2.0	2.3	4.7	1.6	1.2	0.6	12.7
性別	女 性	462	69.5	5.4	2.4	2.6	4.8	1.7	0.6	0.2	12.8
	男 性	379	68.9	7.4	1.6	1.6	4.0	1.6	1.8	1.1	12.1
年齢別	18歳以下	486	78.2	4.1	0.8	1.6	4.5	1.2	1.2	0.4	7.8
	19～24歳	184	56.5	10.9	2.2	2.2	4.9	1.1	1.1	0.5	20.7
	25～29歳	193	56.0	7.3	4.7	4.1	5.2	3.1	1.0	1.0	17.6

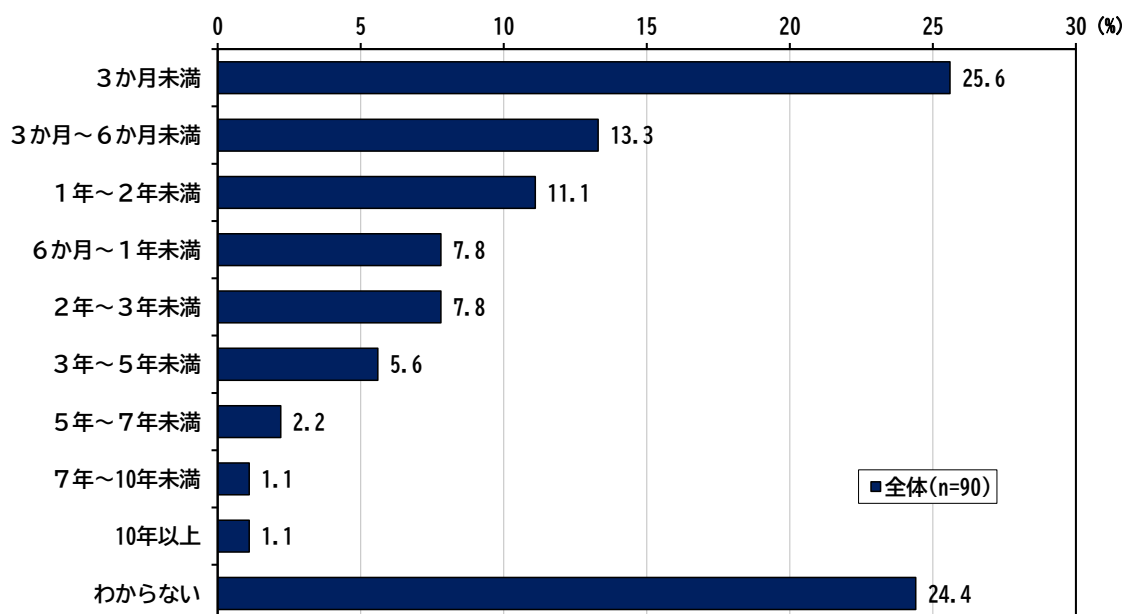
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの(「無回答」を除く)

(2) 外出状況が現在の状態となつてからの期間

週の外出が3日未満の人に対して、外出状況が現在の状態となつてからの期間を尋ねたところ、「3か月未満」が25.6%と最も多く、「3か月～6か月未満」(13.3%)、「1年～2年未満」(11.1%)となっています。また、「わからない」も24.4%と多くなっています。

※問19で「仕事や学校で平日は毎日外出する」「仕事や学校で週に3日以上外出する」「遊び等で週に3日以上外出する」以外を選んだ方にお伺いします。

問19-1 あなたの外出状況が現在の状態となつて、どのくらい経ちますか。(○は1つ)



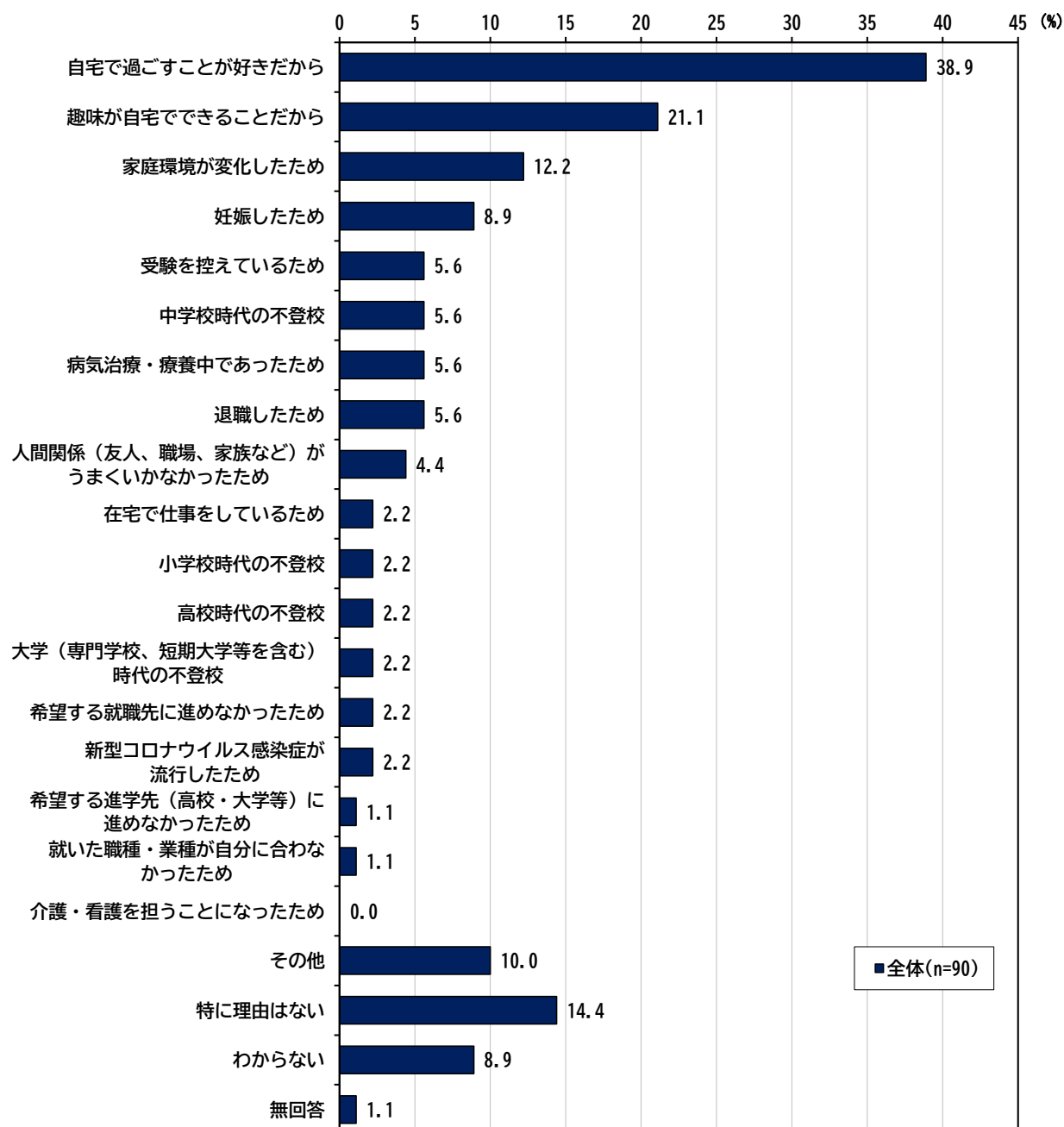
		サンプル数	3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～7年未満	7年～10年未満	10年以上	わからない
全 体		90	25.6	13.3	7.8	11.1	7.8	5.6	2.2	1.1	1.1	24.4
性別	女 性	46	23.9	19.6	6.5	6.5	8.7	4.3	2.2	2.2	2.2	23.9
	男 性	38	21.1	7.9	7.9	15.8	7.9	7.9	2.6	-	-	28.9
年齢別	18歳以下	44	27.3	13.6	4.5	9.1	9.1	6.8	-	2.3	-	27.3
	19～24歳	18	16.7	5.6	11.1	16.7	-	-	5.6	-	-	44.4
	25～29歳	28	28.6	17.9	10.7	10.7	10.7	7.1	3.6	-	3.6	7.1

(3) 現在の状況になった理由

週の外出が3日未満の人に対して、外出状況が現在の状態になった主な理由を尋ねたところ、「自宅で過ごすことが好きだから」が38.9%と最も多くなっています。次いで「趣味が自宅でできることだから」(21.1%)、「特に理由はない」(14.4%)、「家庭環境が変化したため」(12.2%)となっています。

※問19で「仕事や学校で平日は毎日外出する」「仕事や学校で週に3日以上外出する」「遊び等で週に3日以上外出する」以外を選んだ方にお伺いします。

問19-2 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



※問 19 で「仕事や学校で平日は毎日外出する」「仕事や学校で週に3日以上外出する」「遊び等で週に3日以上外出する」以外を選んだ方にお伺いします。

問 19-2 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	在宅で仕事をしているため	自宅で過ごすことが好きだから	受験を控えているため	趣味が自宅でできることだから	家庭環境が変化したため	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	希望する進学先（高校・大学等）に進めなかったため	希望する就職先に進めなかったため	就いた職種・業種が自分に合わなかったため
	全 体	90	2.2	38.9	5.6	21.1	12.2	2.2	5.6	2.2	2.2	1.1	2.2	1.1
性 別	女 性	46	2.2	45.7	-	10.9	13.0	2.2	8.7	2.2	-	2.2	-	-
	男 性	38	2.6	34.2	10.5	36.8	10.5	2.6	2.6	2.6	2.6	-	5.3	2.6
年 齢 別	18歳以下	44	2.3	56.8	6.8	27.3	9.1	2.3	9.1	2.3	-	2.3	-	-
	19～24歳	18	-	22.2	5.6	11.1	5.6	-	-	-	5.6	-	11.1	-
	25～29歳	28	3.6	21.4	3.6	17.9	21.4	3.6	3.6	3.6	3.6	-	-	3.6

		サンプル数	人間関係（友人、職場、家族など）がうまくいかなかったため	病気治療・療養中であつたため	妊娠したため	退職したため	介護・看護を担うことになったため	新型コロナウイルス感染症が流行したため	その他	特に理由はない	わからない	無回答
	全 体	90	4.4	5.6	8.9	5.6	-	2.2	10.0	14.4	8.9	1.1
性 別	女 性	46	2.2	6.5	13.0	6.5	-	2.2	15.2	15.2	2.2	-
	男 性	38	2.6	5.3	2.6	5.3	-	2.6	5.3	15.8	15.8	-
年 齢 別	18歳以下	44	-	2.3	-	-	-	2.3	6.8	9.1	13.6	2.3
	19～24歳	18	11.1	5.6	5.6	11.1	-	-	-	33.3	11.1	-
	25～29歳	28	7.1	10.7	25.0	10.7	-	3.6	21.4	10.7	-	-

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

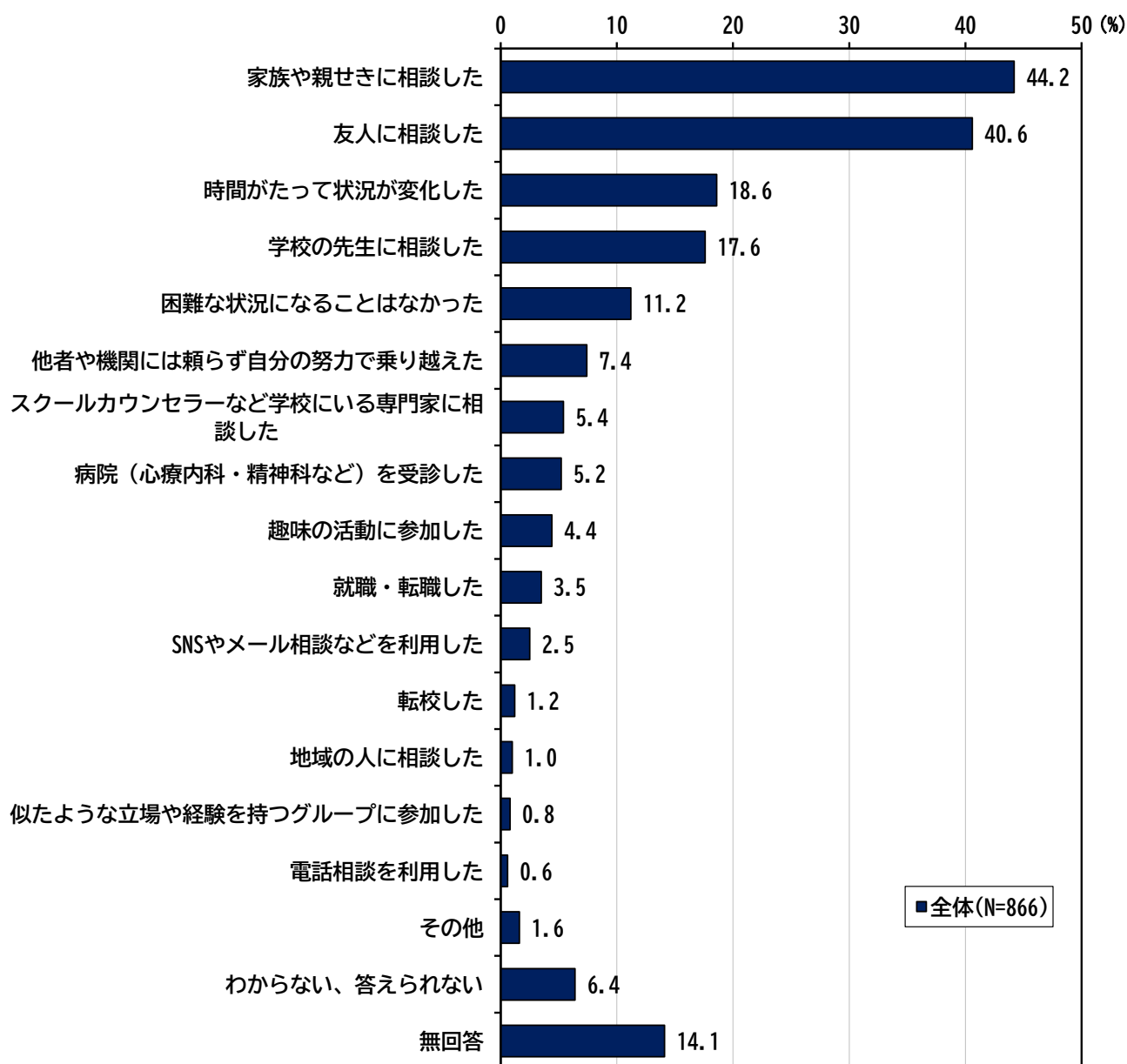
21 社会生活や日常生活で困難な状況になったときの乗り切り方

今まで社会生活や日常生活で困難な状況になったときの乗り切り方としては、「家族や親せきに相談した」(44.2%)と「友人に相談した」(40.6%)の2つが4割台と多くなっています。次いで「時間がたって状況が変化した」(18.6%)、「学校の先生に相談した」(17.6%)、「困難な状況になることはなかった」(11.2%)となっています。

性別にみると、女性では「家族や親せきに相談した」が53.0%(男性34.8%)と多くなっています。

年齢別にみると、18歳以下では「友人に相談した」が46.3%と多くなっていますが、19～24歳では38.0%、25～29歳では29.0%と少なくなっています。

問 20 あなたが今まで社会生活や日常生活で困難な状況になったとき、どのようにその状況を乗り越えましたか。(あてはまるもの全てに○)



問 20 あなたが今まで社会生活や日常生活で困難な状況になったとき、どのようにその状況乗り越え
 えましたか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	困難な状況になることはなかった	家族や親せきに相談した	友人に相談した	学校の先生に相談した	スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談した	地域の人に相談した	電話相談を利用した	SNSやメール相談などを利用した	病院（心療内科・精神科など）を受診した	似たような立場や経験を持つグループに参加した	転校した	就職・転職した
	全 体	866	11.2	44.2	40.6	17.6	5.4	1.0	0.6	2.5	5.2	0.8	1.2	3.5
性 別	女 性	462	9.5	53.0	44.8	20.1	7.1	0.6	0.6	2.4	5.2	0.6	0.9	4.5
	男 性	379	13.2	34.8	36.4	15.0	3.4	1.6	0.5	2.4	5.3	1.1	1.6	1.8
年 齢 別	18歳以下	486	13.0	43.0	46.3	22.4	7.8	0.4	0.4	3.1	2.5	0.6	1.2	-
	19～24歳	184	9.2	44.0	38.0	12.5	2.2	1.1	0.5	2.7	6.0	0.5	1.1	2.7
	25～29歳	193	8.3	47.2	29.0	10.4	2.1	2.6	1.0	1.0	11.4	1.0	1.0	12.4

		サンプル数	趣味の活動に参加した	時間がたつて状況が変化した	他者や機会に頼らず自分の努力で乗り越えた	その他	わからない、答えられない	無回答
	全 体	866	4.4	18.6	7.4	1.6	6.4	14.1
性 別	女 性	462	5.6	19.7	6.5	1.5	3.7	14.3
	男 性	379	2.9	17.7	8.4	1.3	8.2	13.7
年 齢 別	18歳以下	486	4.3	21.8	9.1	1.6	7.6	8.8
	19～24歳	184	3.8	15.8	6.5	1.1	3.8	21.7
	25～29歳	193	4.7	13.0	3.6	2.1	5.7	20.2

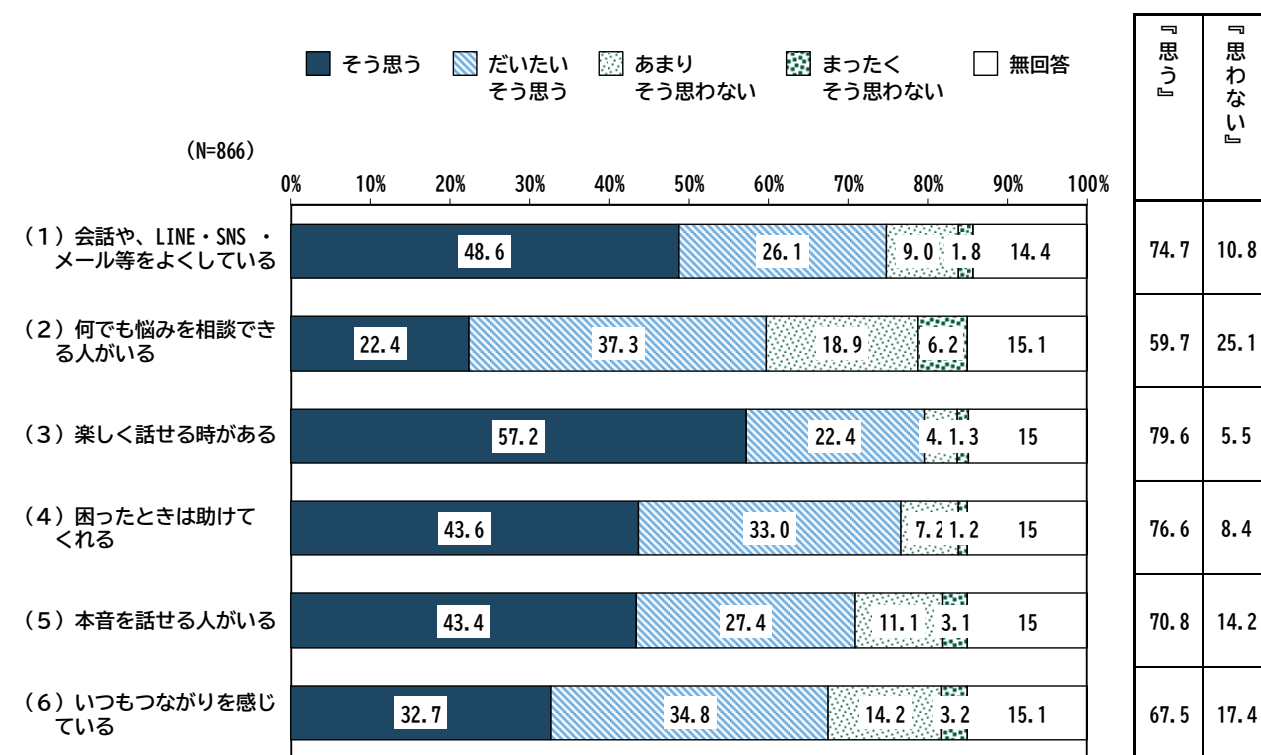
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

22 最近6か月間の、家族以外の人（友人、地域の人、職場の人など）とのかかわり方

家族以外の人（友人、地域の人、職場の人など）とのかかわりについて『思う』（＝「そう思う」＋「だいたいそう思う」）の割合をみると、「(3) 楽しく話せる時がある」(79.6%)をはじめとして、「(4) 困ったときは助けてくれる」(76.6%)、「(1) 会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている」(74.7%)、「(5) 本音を話せる人がいる」(70.8%)が7割台と多くなっています。

これらに比べると、「(6) いつもつながりを感じている」(67.5%)や「(2) 何でも悩みを相談できる人がいる」(59.7%)はやや少なくなっています。

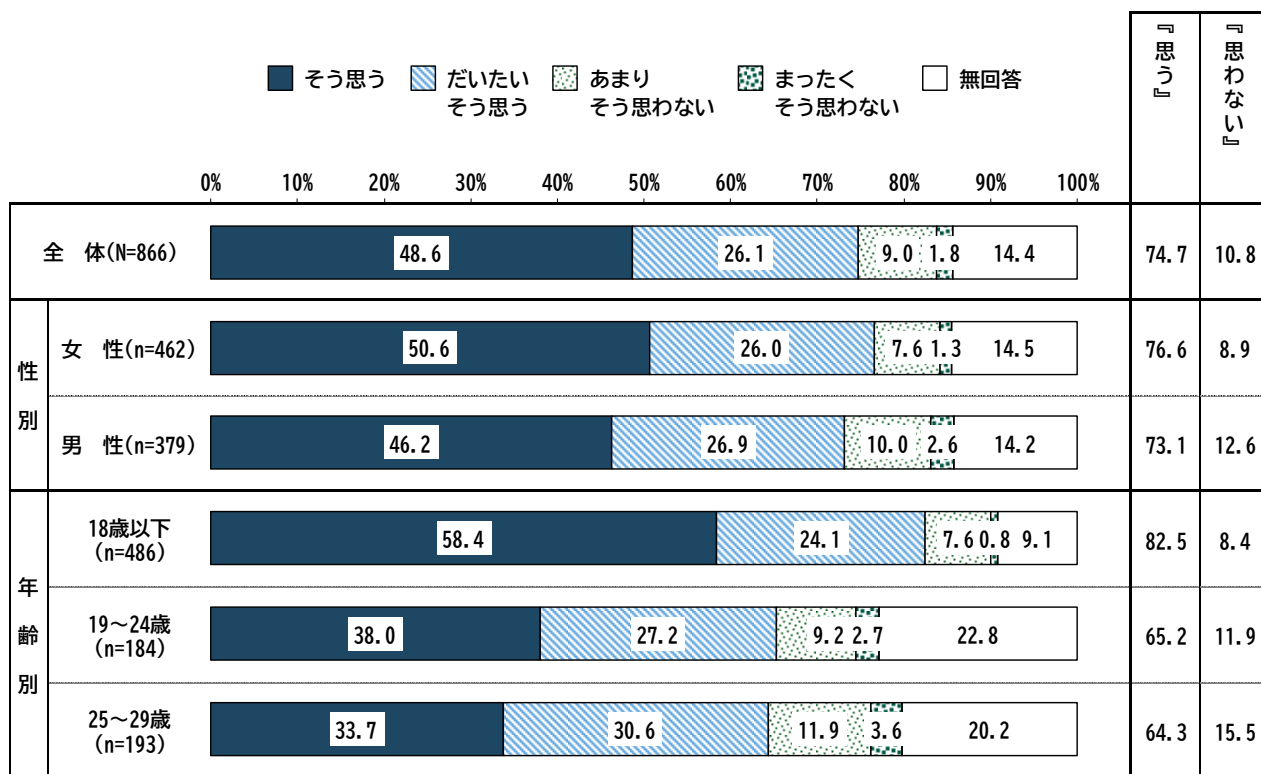
問 21 最近6か月間の、家族以外の人（友人、地域の人、職場の人など）とのかかわりは、どのようなものですか。（(1)～(6)について、○は1つずつ）



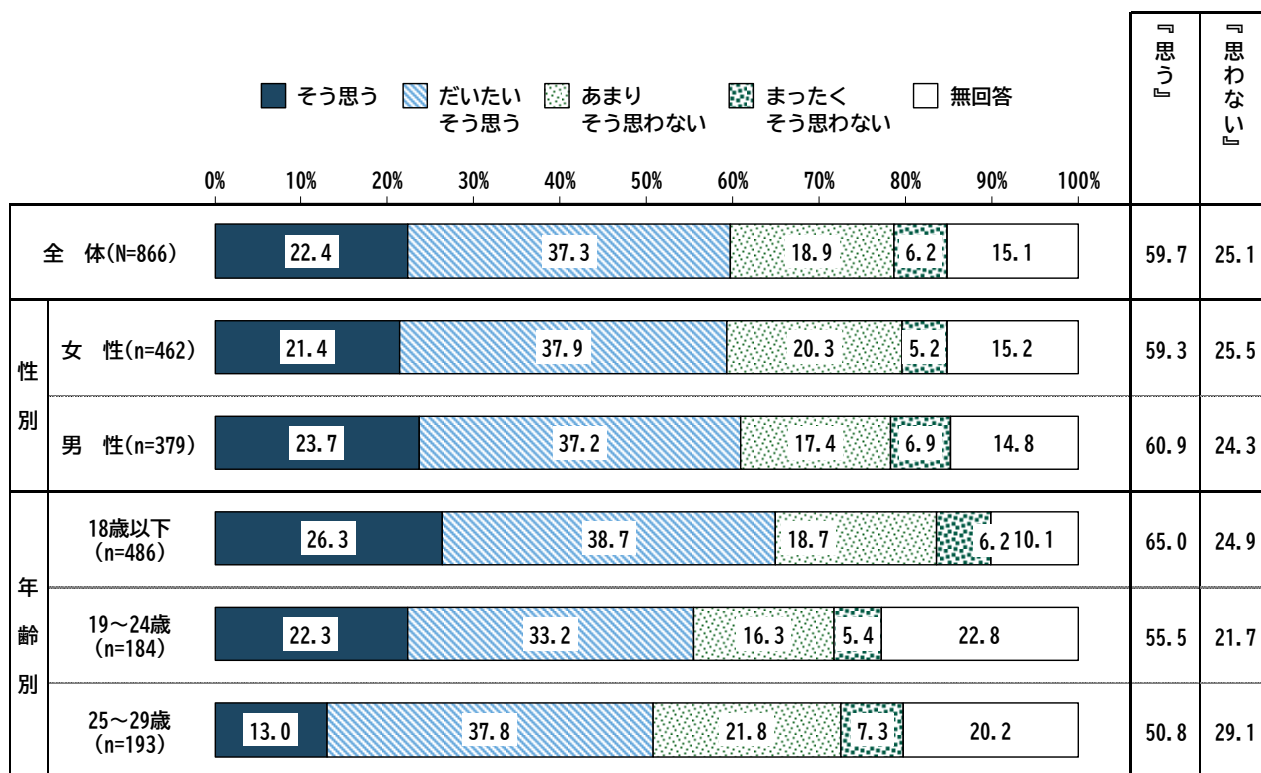
※『思う』＝「そう思う」＋「だいたいそう思う」 『思わない』＝「まったくそう思わない」＋「あまりそう思わない」（以下、同様。）

各項目について、性別、年齢別にみると、以下（P44～46）のようになっています。

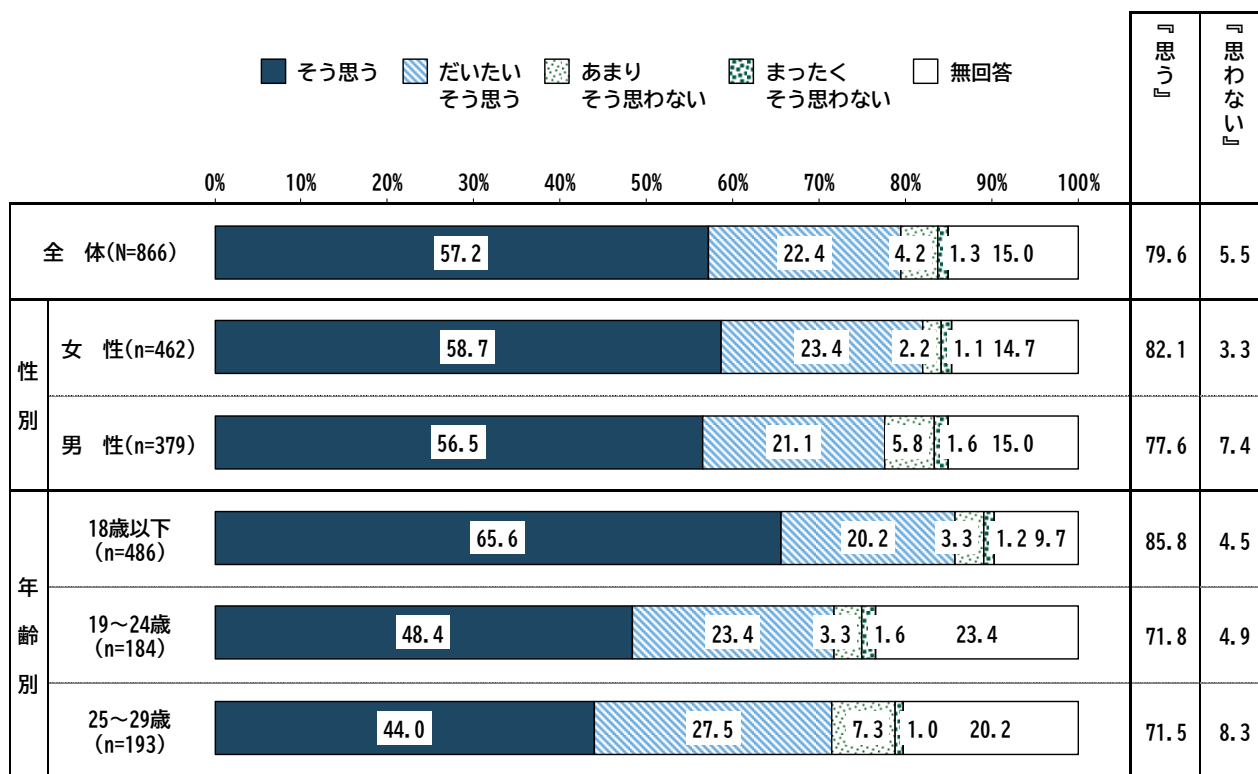
(1) 会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



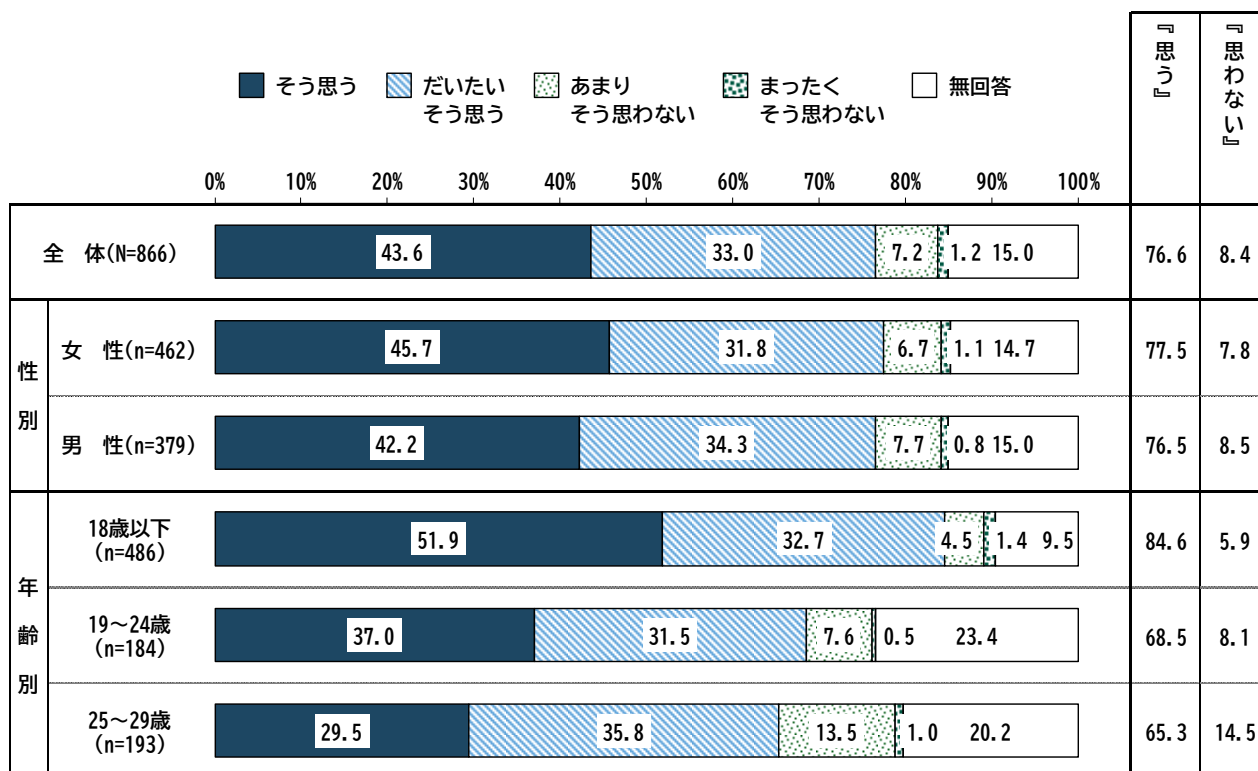
(2) 何でも悩みを相談できる人がある



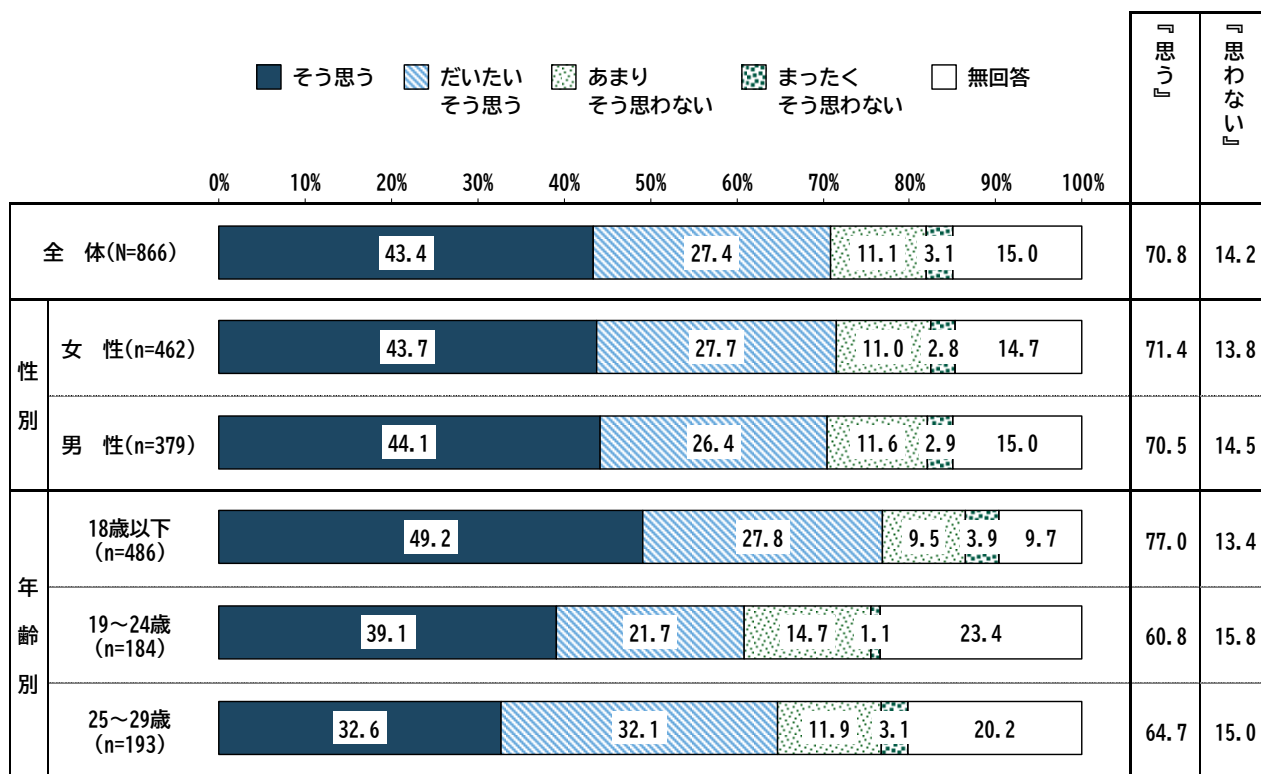
(3) 楽しく話せる時がある



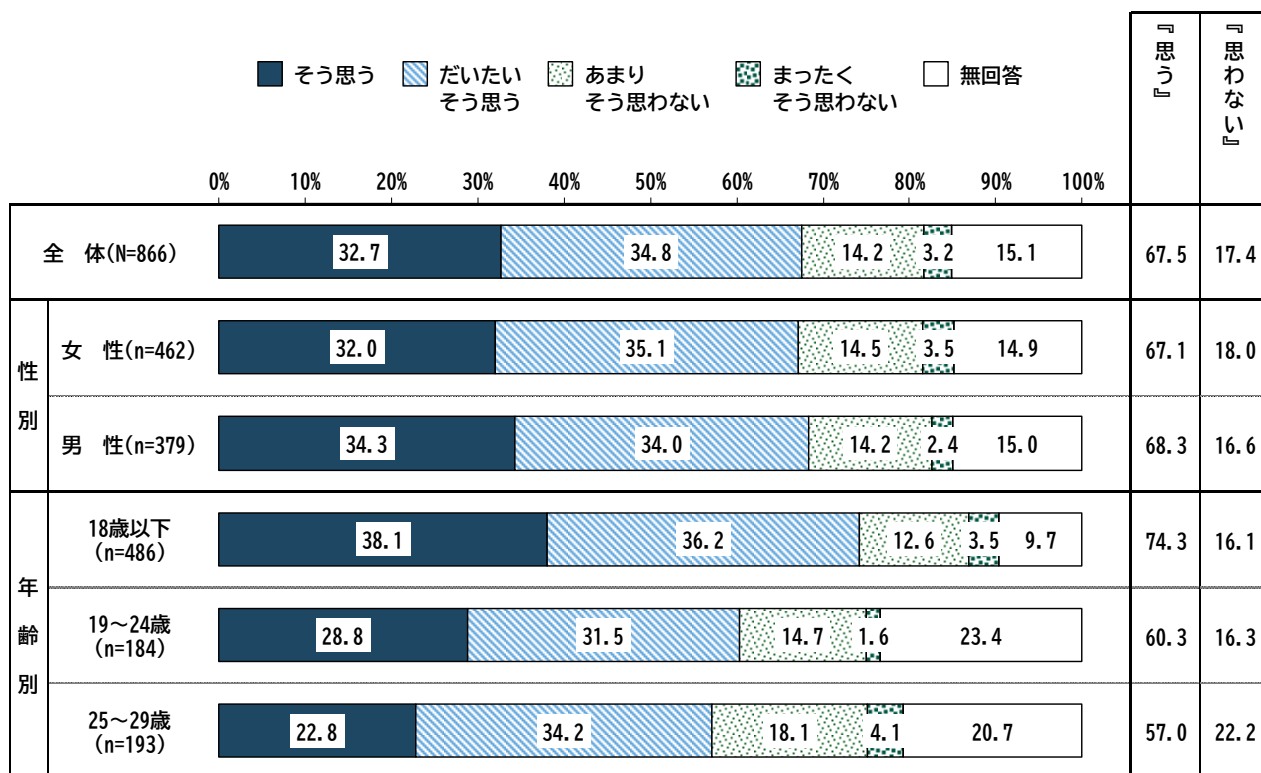
(4) 困ったときは助けてくれる



(5) 本音を話せる人がいる



(6) いつもつながりを感じている



23 相談できないと思う理由・相談したいと思わない理由

何でも相談できる人がいると思わない理由としては、「相談しても解決できないと思うから」と「相手にどう思われるか不安だから」の2つが39.4%と最も多くなっています。次いで「相手にうまく伝えられないから」(36.7%)、「相談相手以外の人にも広まってしまいそうで怖いから」(26.1%)、「自分一人で解決するべきだと思うから」(24.8%)、「悩んでいることに合った相手ではないから」(22.5%)、「自分以外の人が傷つくおそれがあったり迷惑をかけたりしそうだから」(21.1%)となっています。

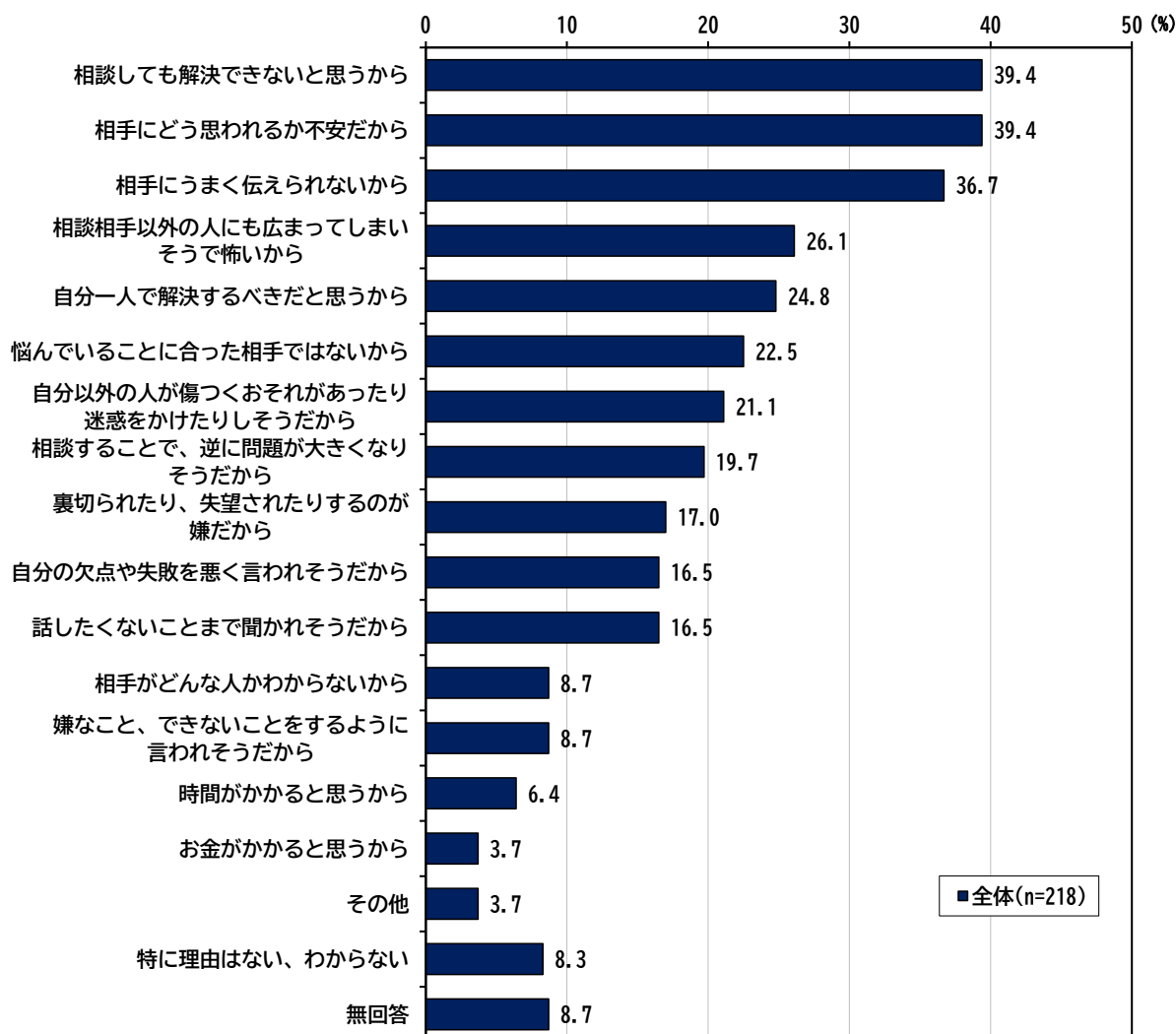
性別にみると、「相手にどう思われるか不安だから」(女性 48.3%－男性 30.4%)、「相手にうまく伝えられないから」(女性 43.2%－男性 31.5%)、「自分一人で解決するべきだと思うから」(女性 18.6%－男性 30.4%)で男女の差が大きくなっています。

年齢別にみると、18歳以下では「相手にどう思われるか不安だから」(48.8%)、「相手にうまく伝えられないから」(43.8%)が多くなっています。

※問21の「(2)何でも悩みを相談できる」で「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を選んだ方にお伺いします。

問21-1 相談できないと思う理由・相談したいと思わない理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)



※問 21 の「(2)何でも悩みを相談できる」で「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を選んだ方にお伺いします。

問 21-1 相談できないと思う理由・相談したいと思わない理由は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	相談しても解決できないと思うから	自分一人で解決するべきだと思うから	悩んでいることに合った相手ではないから	相手にどう思われるか不安だから	相談相手以外の人にも広まってしまいそうで怖いから	相談すること、逆に問題が大きくなりそうだから	自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	相手がどんな人かわからないから	話したくないことまで聞かれそうだから	嫌なこと、できないことをするよう言われそうだから	相手にうまく伝えられないから	裏切られたり、失望されたりするのが嫌だから
全 体		218	39.4	24.8	22.5	39.4	26.1	19.7	16.5	8.7	16.5	8.7	36.7	17.0
性別	女 性	118	41.5	18.6	27.1	48.3	29.7	20.3	18.6	11.0	17.8	10.2	43.2	20.3
	男 性	92	34.8	30.4	18.5	30.4	22.8	19.6	15.2	5.4	16.3	7.6	31.5	10.9
年齢別	18歳以下	121	43.8	31.4	16.5	48.8	33.9	27.3	24.8	9.9	19.0	12.4	43.8	23.1
	19～24歳	40	45.0	17.5	27.5	22.5	12.5	7.5	2.5	7.5	7.5	2.5	25.0	5.0
	25～29歳	56	25.0	16.1	30.4	32.1	19.6	12.5	8.9	7.1	17.9	5.4	30.4	12.5

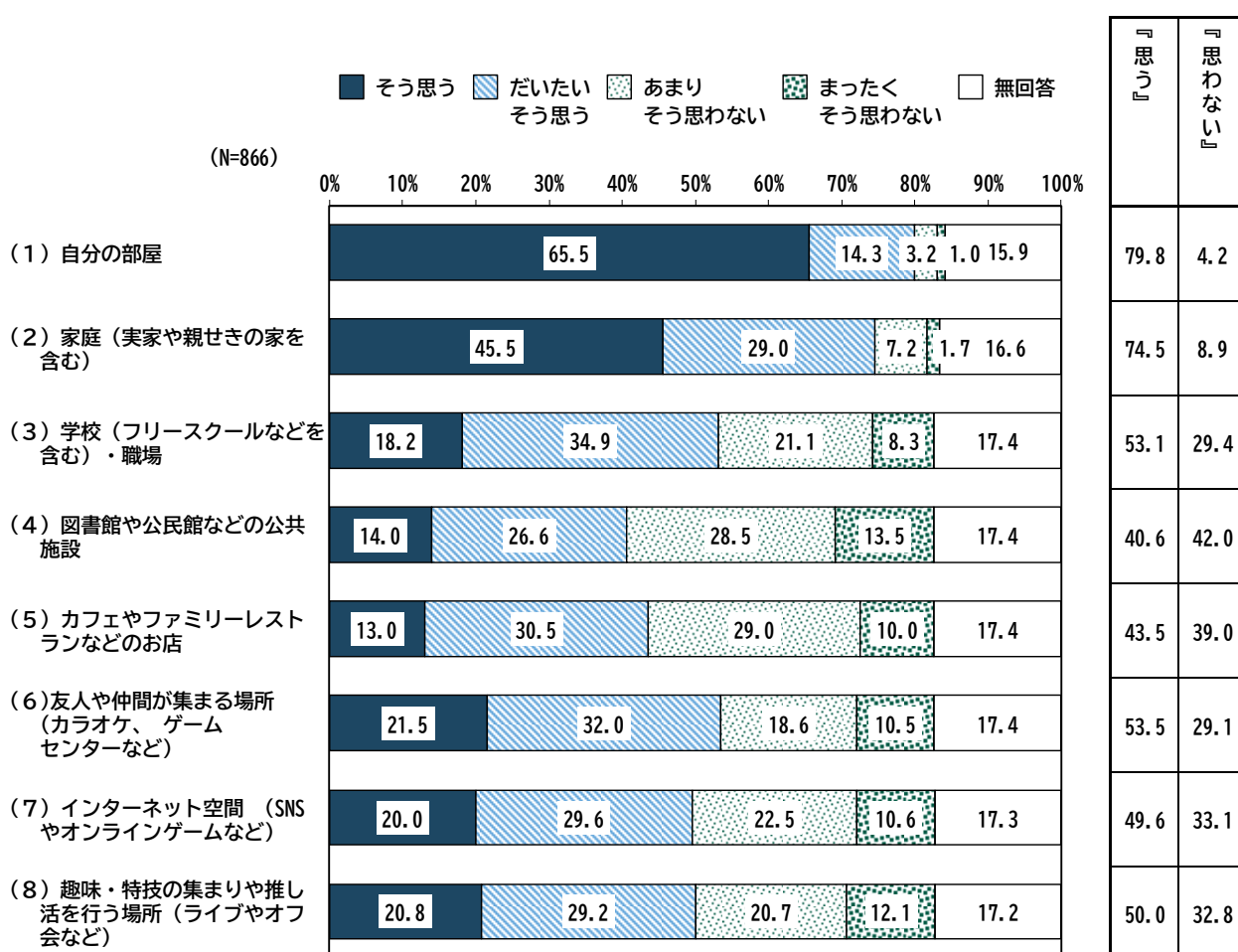
		サンプル数	自分以外の人がかかりそうだから	お金がかかると思うから	時間がかかると思うから	その他	特に理由はない、わからない	無回答
全 体		218	21.1	3.7	6.4	3.7	8.3	8.7
性別	女 性	118	25.4	4.2	8.5	3.4	6.8	5.9
	男 性	92	16.3	3.3	4.3	3.3	10.9	13.0
年齢別	18歳以下	121	27.3	3.3	6.6	5.0	5.8	9.1
	19～24歳	40	15.0	5.0	10.0	5.0	12.5	5.0
	25～29歳	56	12.5	3.6	3.6	-	10.7	10.7

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

24 居場所（ほっとできる場所、居心地のいい場所など）

居場所（ほっとできる場所、居心地のいい場所など）について『思う』（「そう思う」＋「だいたいそう思う」）の割合をみると、「（１）自分の部屋」（79.8％）と「（２）家庭（実家や親せきの家を含む）」（74.5％）が7割台と多く、次いで「（６）友人や仲間が集まる場所（カラオケ、ゲーム）」（53.5％）、「（３）学校（フリースクールなどを含む）・職場」（53.1％）、「（８）趣味・特技の集まりや推し活を行う場所（ライブやオフ会など）」（50.0％）が5割台、「（７）インターネット空間（SNS やオンラインゲームなど）」（49.6％）、「（５）カフェやファミリーレストランなどのお店」（43.5％）、「（４）図書館や公民館などの公共施設」（40.6％）が4割台となっています。

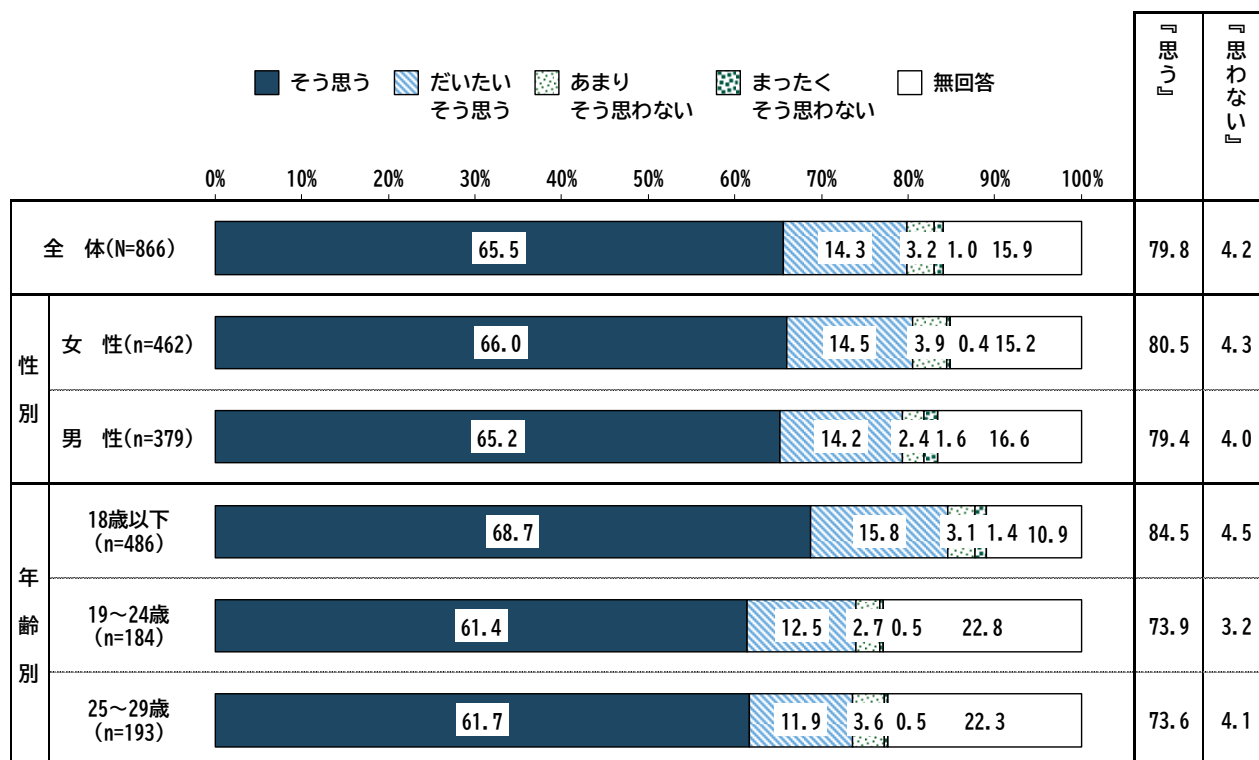
問 22 次の場所は、今のあなたにとっての居場所（ほっとできる場所、居心地のいい場所など）になっていますか。（（１）～（８）について、○は1つずつ）



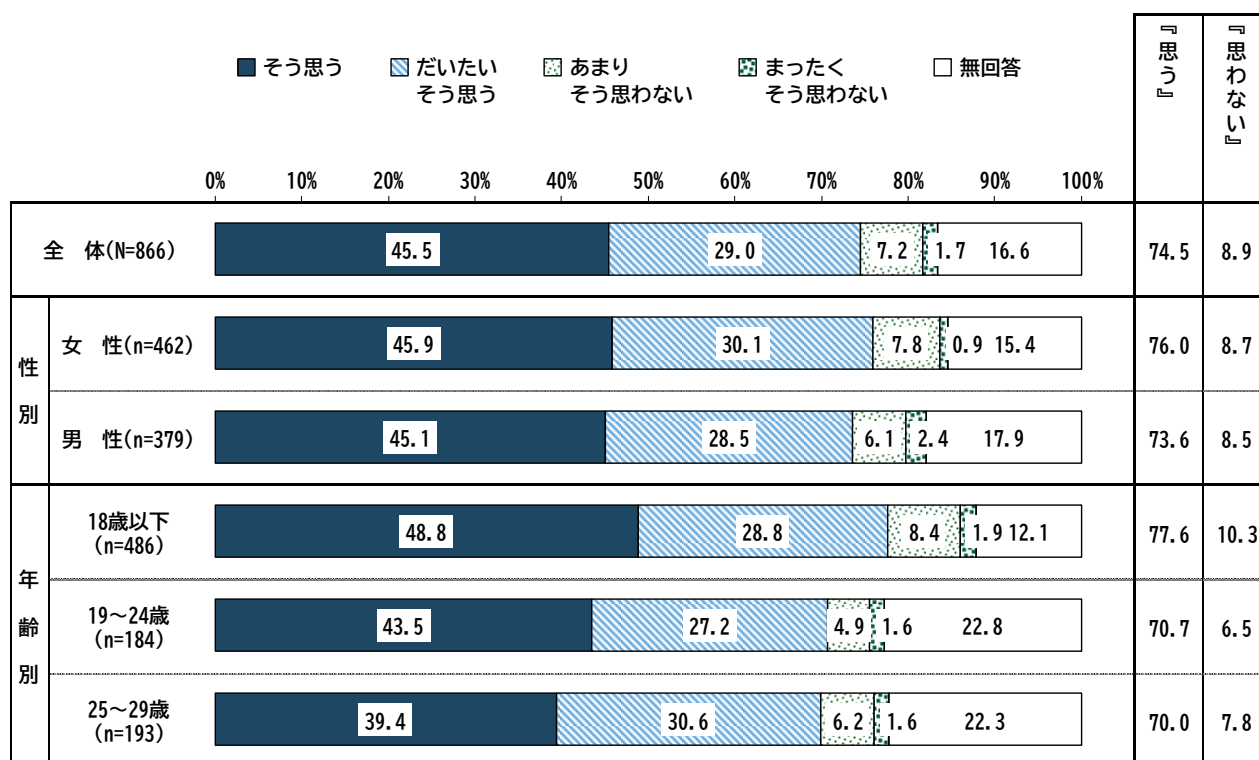
※『思う』＝「そう思う」＋「だいたいそう思う」 『思わない』＝「まったくそう思わない」＋「あまりそう思わない」（以下、同様。）

各項目について、性別、年齢別にみると、以下（P 50～53）のようになっています。

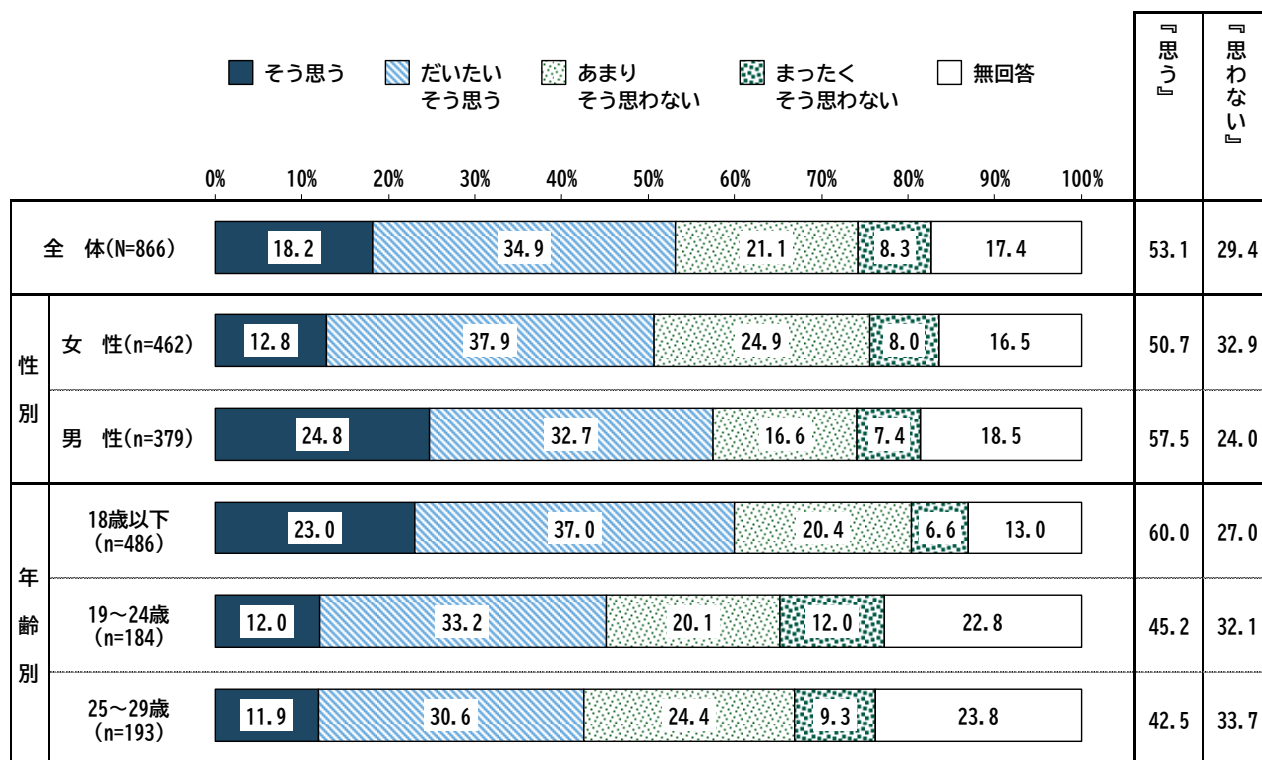
(1) 自分の部屋



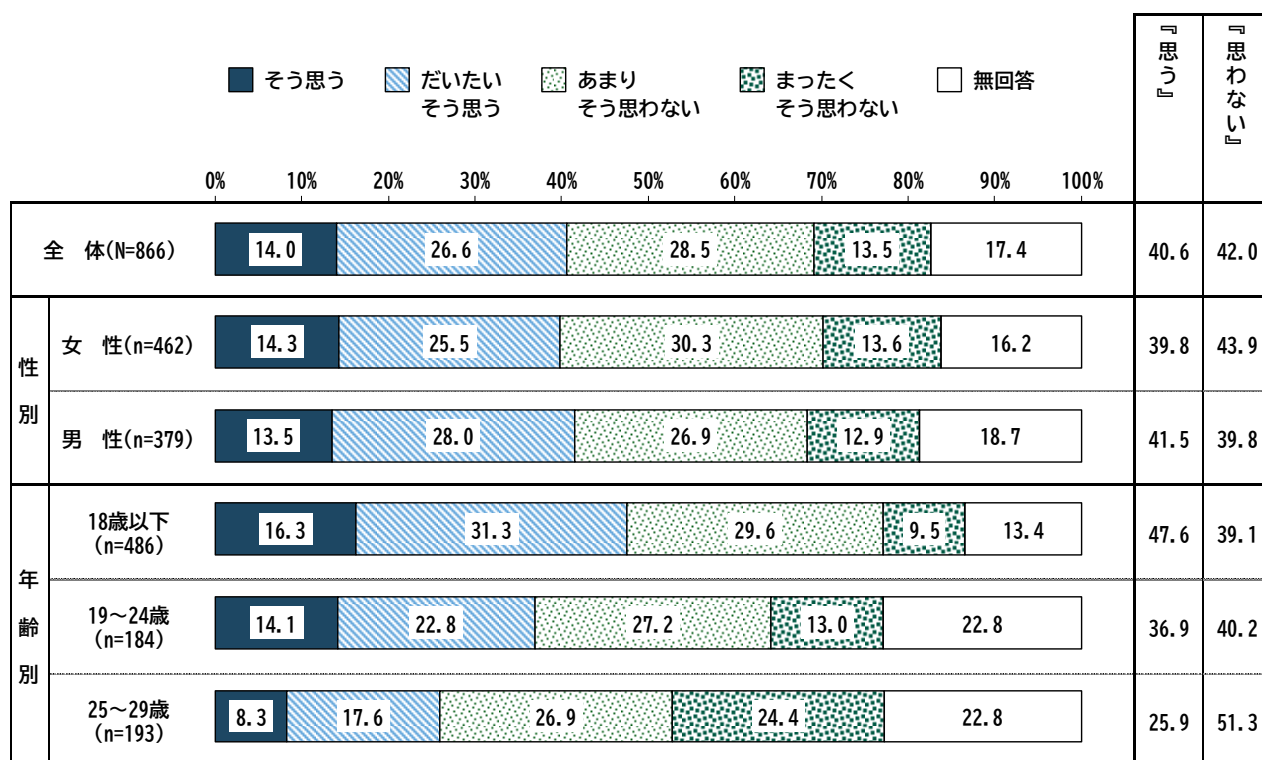
(2) 家庭（実家や親せきの家を含む）



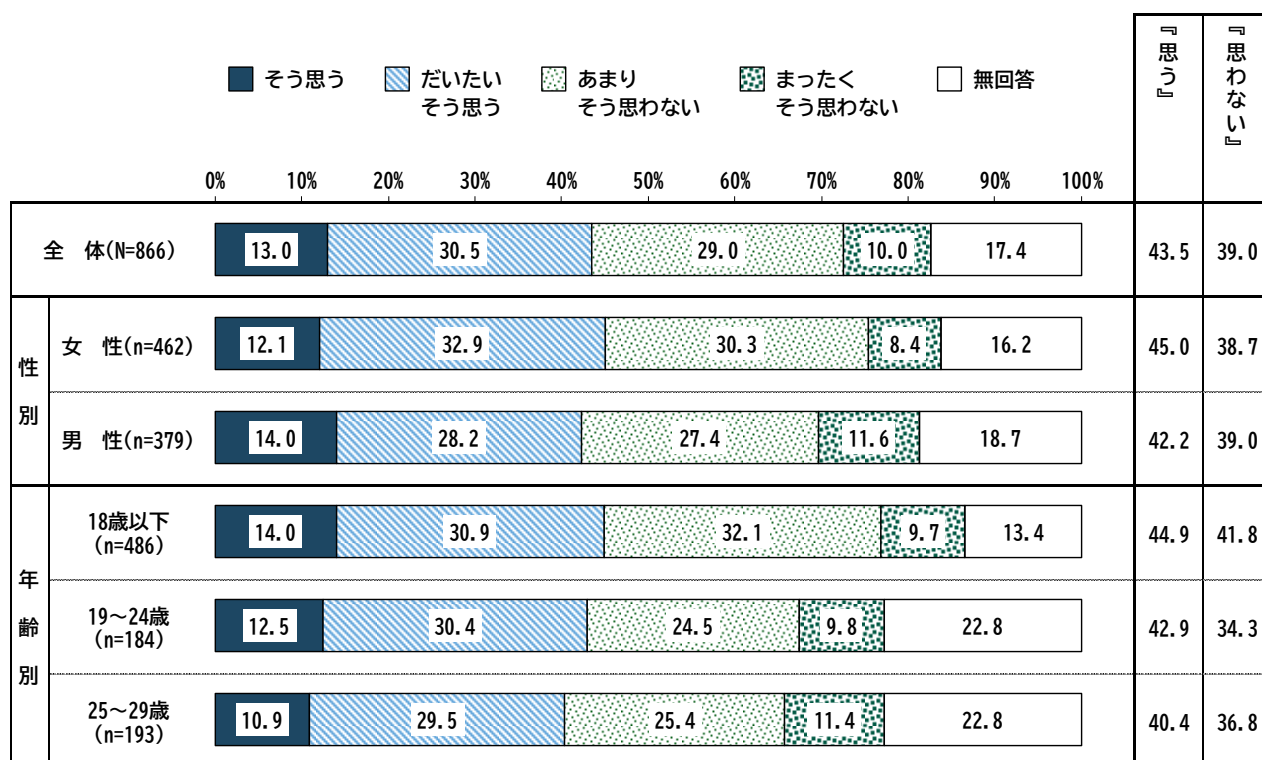
(3) 学校（フリースクールなどを含む）・職場



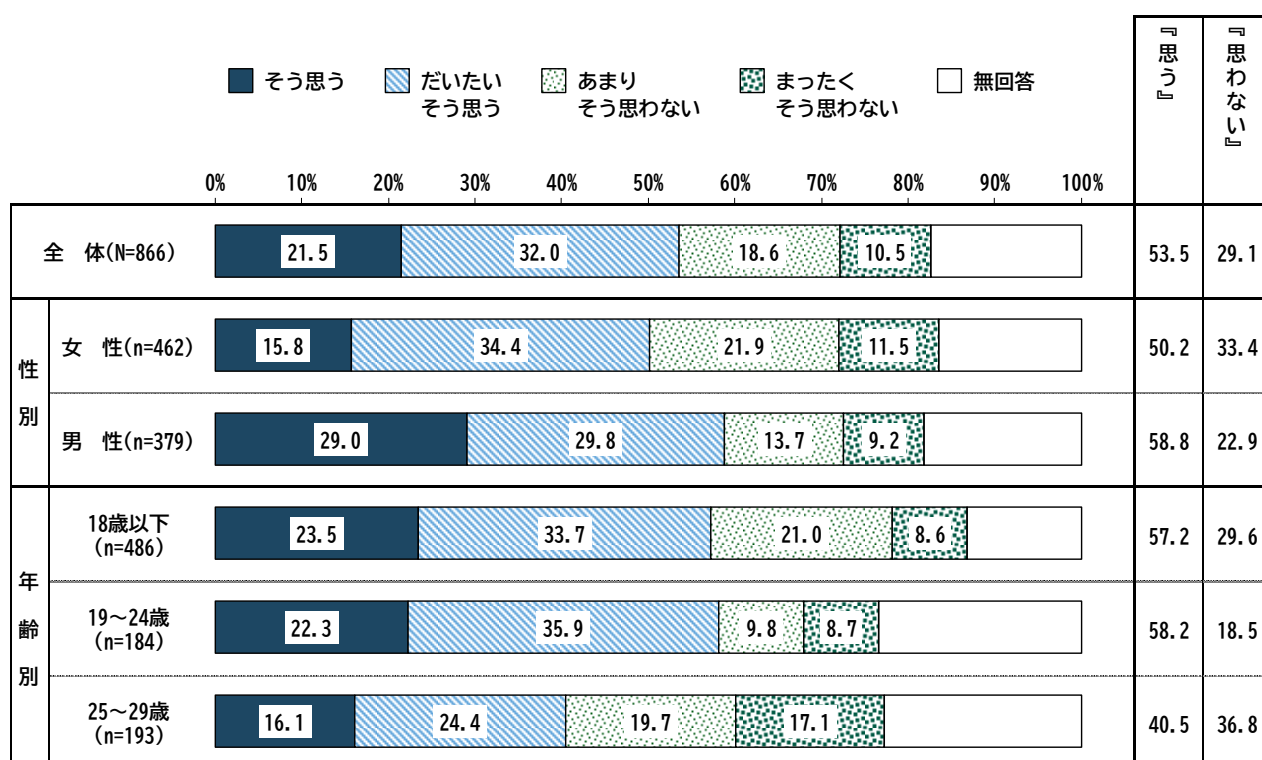
(4) 図書館や公民館などの公共施設



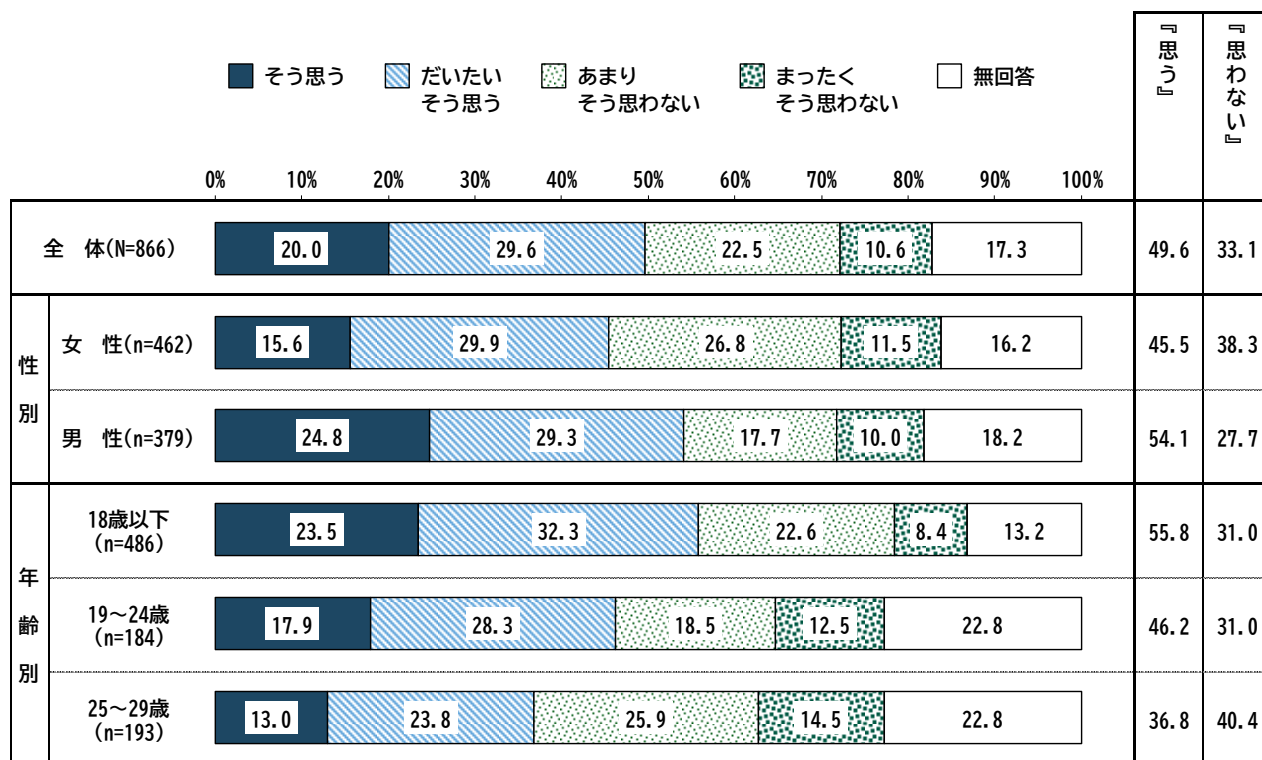
(5) カフェやファミリーレストランなどのお店



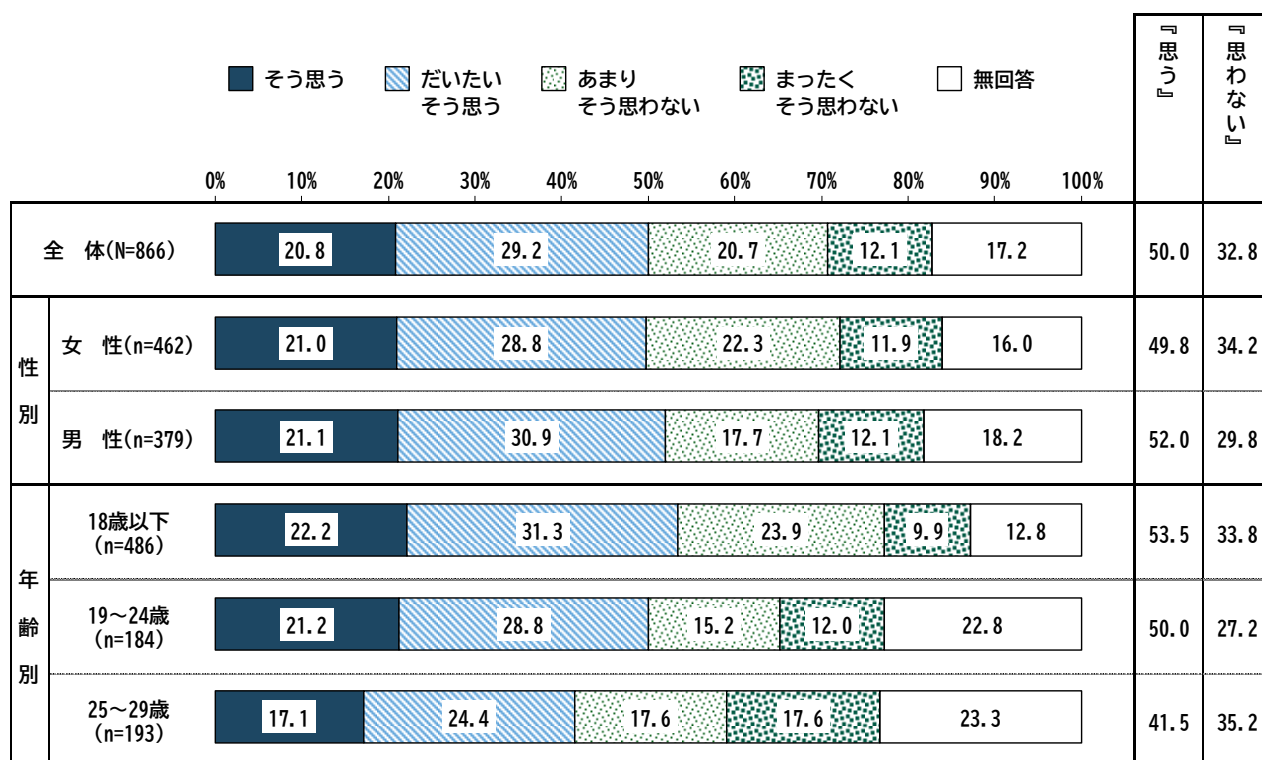
(6) 友人や仲間が集まる場所（カラオケ、ゲームセンターなど）



(7) インターネット空間 (SNS やオンラインゲームなど)



(8) 趣味・特技の集まりや推し活を行う場所 (ライブやオフ会など)



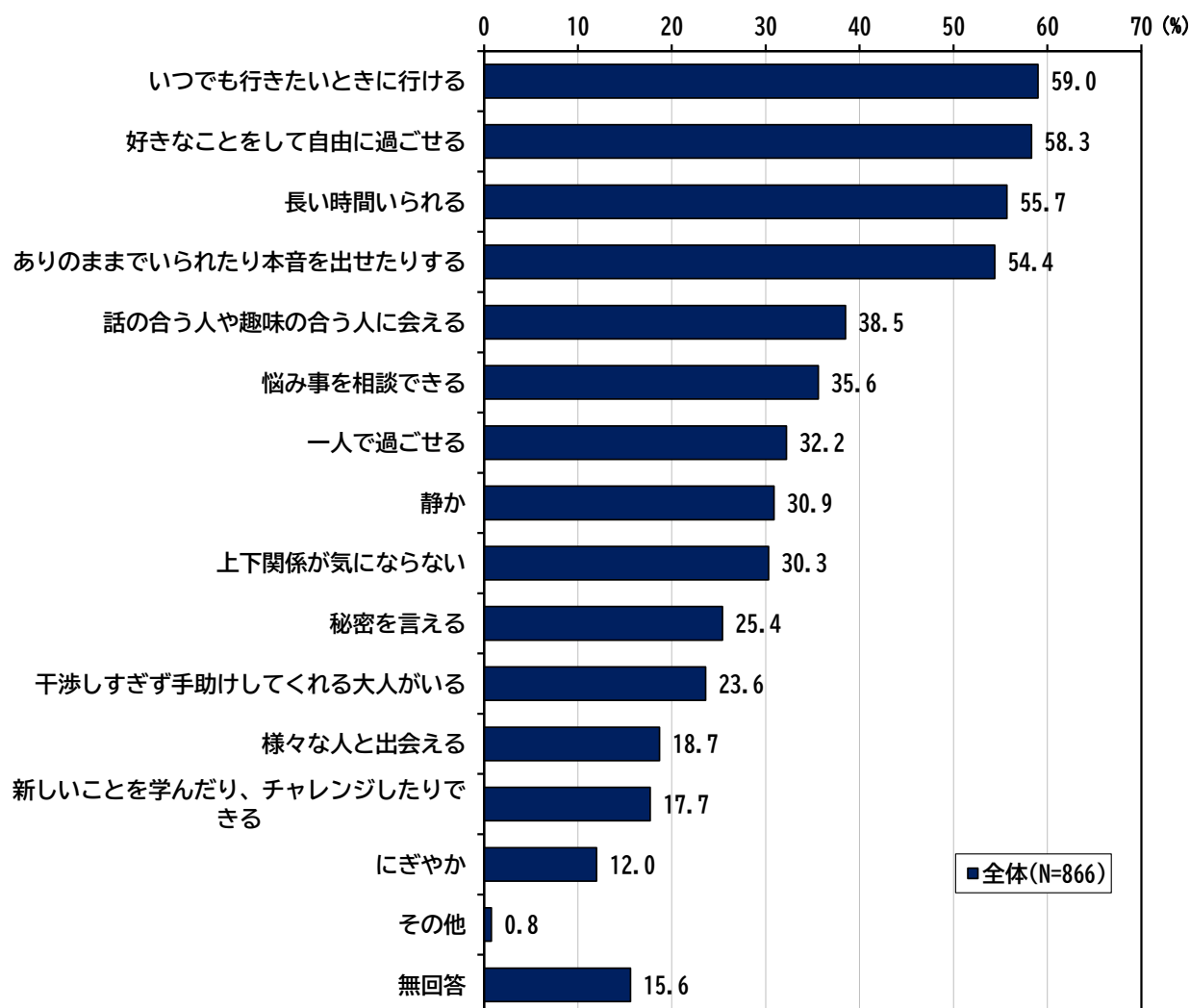
25 居場所になる条件

居場所になる条件としては、「いつでも行きたいときに行ける」が59.0%と最も多く、次いで「好きなことをして自由に過ごせる」(58.3%)、「長い時間いられる」(55.7%)、「ありのままでいられたり本音を出せたりする」(54.4%)となっています。

性別にみると、「ありのままでいられたり本音を出せたりする」(女性 59.5%－男性 49.3%)、「悩み事を相談できる」(女性 40.9%－男性 29.8%)、「干渉しすぎず手助けしてくれる大人がいる」(女性 29.7%－男性 17.4%)で男女の差が大きくなっています。

年齢別にみると、18歳以下では、「好きなことをして自由に過ごせる」(67.5%)、「いつでも行きたいときに行ける」(65.0%)、「長い時間いられる」(61.5%)、「ありのままでいられたり本音を出せたりする」(61.5%)は6割台と多くなっています。

問 23 あなたにとって、どのような場所であれば居場所になると思いますか。
(あてはまるもの全てに○)



問 23 あなたにとって、どのような場所であれば居場所になると思いますか。
(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	いつでも行きたいときに行ける	長い時間いられる	ありのままでいられたり本音を出せたりする	秘密を言える	悩み事を相談できる	話の合う人や趣味の合う人に会える	上下関係が気にならない	干渉しすぎず手助けしてくれる人がいる	静か	にぎやか	好きなことをして自由に過ごせる	新しいことを学んだり、チャレンジしたりできる
	全 体	866	59.0	55.7	54.4	25.4	35.6	38.5	30.3	23.6	30.9	12.0	58.3	17.7
性別	女 性	462	60.8	55.8	59.5	26.4	40.9	39.2	30.3	29.7	33.1	9.3	62.6	18.6
	男 性	379	57.3	55.7	49.3	24.8	29.8	38.3	30.1	17.4	27.4	16.1	54.6	17.2
年齢別	18歳以下	486	65.0	61.5	61.5	33.3	41.6	42.2	36.4	24.5	32.9	15.4	67.5	20.4
	19～24歳	184	50.0	50.0	46.7	15.2	25.5	33.7	21.2	20.7	27.7	8.2	48.4	16.3
	25～29歳	193	53.4	46.1	43.5	15.5	30.1	33.7	22.8	23.8	29.0	7.3	45.1	11.9

		サンプル数	一人で過ごせる	様々な人と出会える	その他	無回答
	全 体	866	32.2	18.7	0.8	15.6
性別	女 性	462	36.4	17.7	0.6	14.7
	男 性	379	26.6	20.6	1.1	16.4
年齢別	18歳以下	486	35.2	21.4	1.0	10.1
	19～24歳	184	27.7	16.8	-	23.4
	25～29歳	193	29.0	13.5	1.0	22.3

注 **太字** は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

子どもや若者を取り巻く環境について

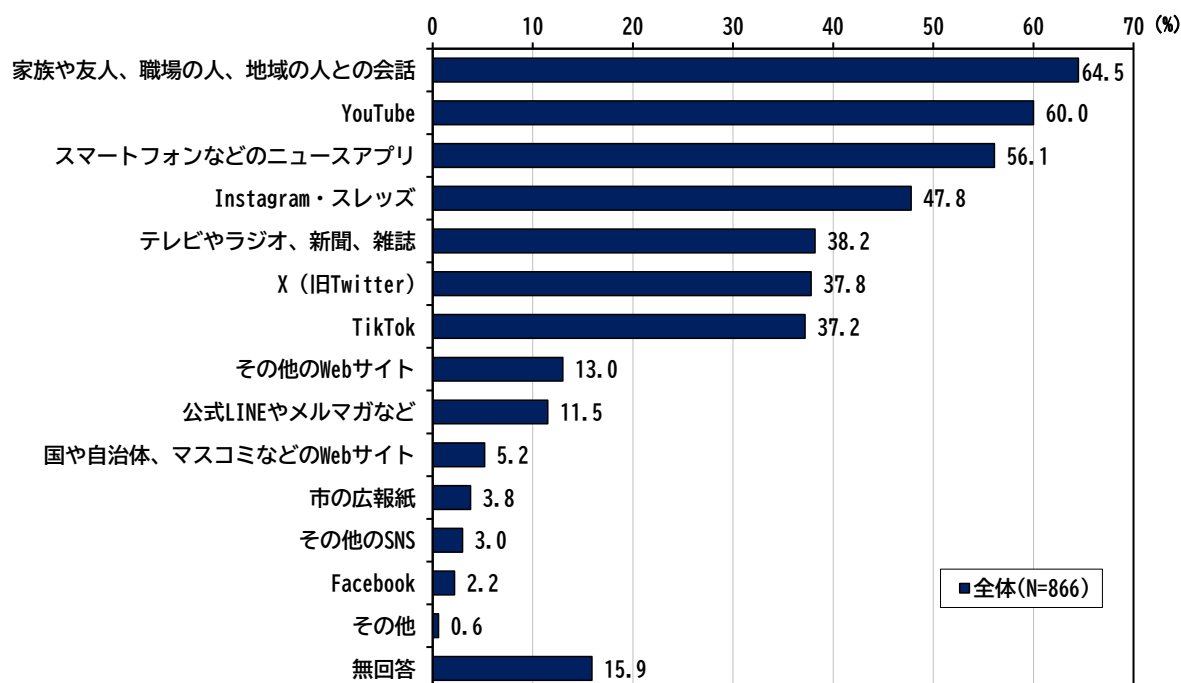
26 情報の入手方法

情報の入手方法としては、「家族や友人、職場の人、地域の人との会話」が64.5%と最も多く、次いで「YouTube」(60.0%)、「スマートフォンなどのニュースアプリ」(56.1%)、「Instagram・スレズ」(47.8%)となっています。

性別にみると、「家族や友人、職場の人、地域の人との会話」(女性 71.0%－男性 57.5%)、「Instagram・スレズ」(女性 59.3%－男性 34.6%)、「TikTok」(女性 45.5%－男性 28.2%)で男女の差が大きくなっています。

年齢別にみると、18歳以下では「家族や友人、職場の人、地域の人との会話」、「YouTube」、「TikTok」が19歳以上に比べて10ポイント以上多くなっています。

問 24 あなたは普段、どのような方法や手段で知りたい情報を入手していますか。
(あてはまるもの全てに○)



	サンプル数	家族や友人、職場の人、地域の人との会話	テレビやラジオ、新聞、雑誌	市の広報紙	スマートフォンなどのニュースアプリ	Webサイト、マスコミなどの	その他のWebサイト	YouTube	TikTok	X (旧Twitter)	Instagram・スレズ	Facebook	公式LINEやメルマガなど	その他のSNS	その他	無回答
全 体	866	64.5	38.2	3.8	56.1	5.2	13.0	60.0	37.2	37.8	47.8	2.2	11.5	3.0	0.6	15.9
性 別	女 性	462	71.0	37.0	56.5	4.5	10.6	58.2	45.5	37.4	59.3	1.1	14.5	1.9	0.4	14.7
	男 性	379	57.5	40.1	57.0	6.1	15.6	62.8	28.2	38.0	34.6	3.4	7.9	4.2	0.8	16.9
年 齢 別	18歳以下	486	71.2	39.5	60.1	4.5	12.3	67.1	47.7	36.6	51.0	0.6	10.7	3.9	0.2	10.9
	19～24歳	184	57.6	33.7	50.0	4.9	14.1	53.3	26.1	39.1	39.7	2.7	11.4	2.2	1.1	23.4
	25～29歳	193	54.9	39.4	51.8	7.3	13.5	48.7	21.8	39.4	47.2	5.7	14.0	1.6	1.0	21.8

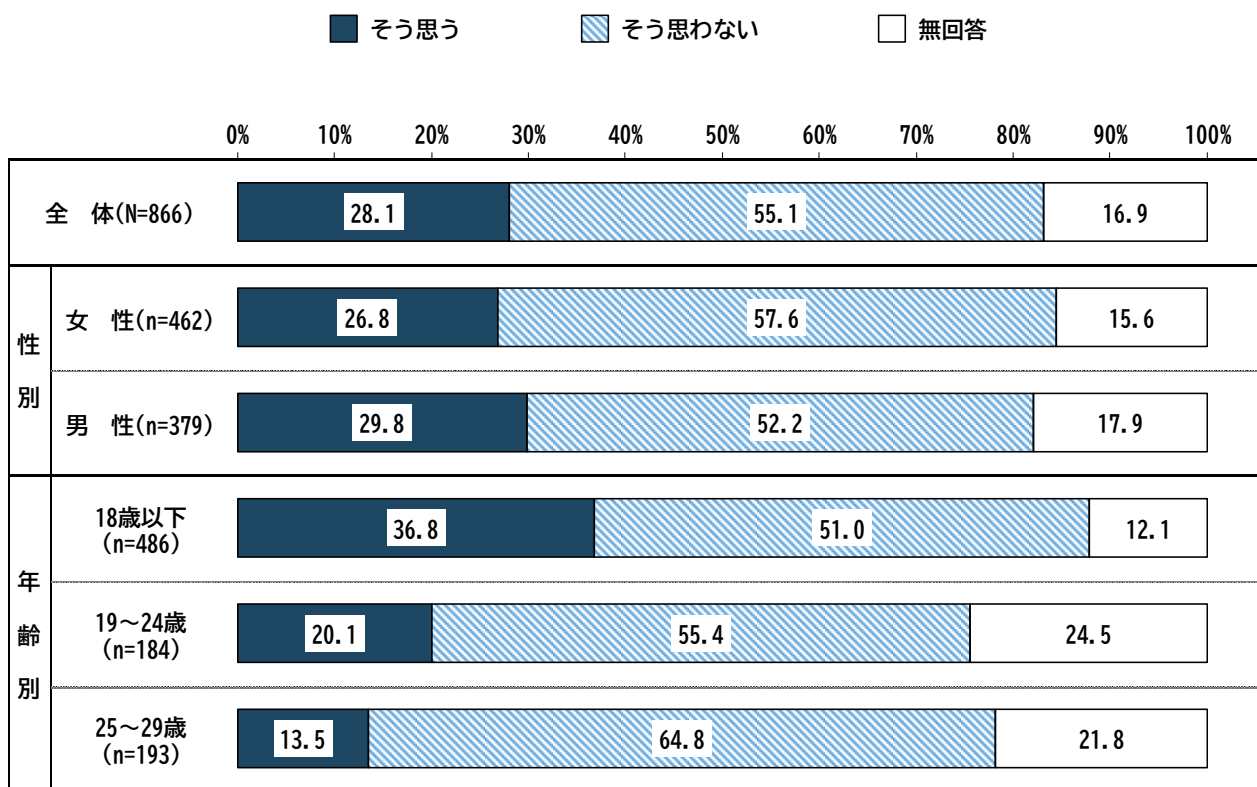
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

27 子どもや若者の「心や身体の健康」に関する情報提供やケアについて

現在、庄原市から、子どもや若者の「心や身体の健康」に関して、情報提供やケアがされていると感じているかどうかをみると、「そう思う」は28.1%にとどまり、「そう思わない」が55.1%と多くなっています。

年齢別にみると、年齢が下がるほど「そう思う」が多くなっています。

問 25 現在、庄原市から、子どもや若者の「心や身体の健康」に関して、情報提供やケアがされていると感じますか。(○は1つ)



28 まちづくり等への意見や思いについて

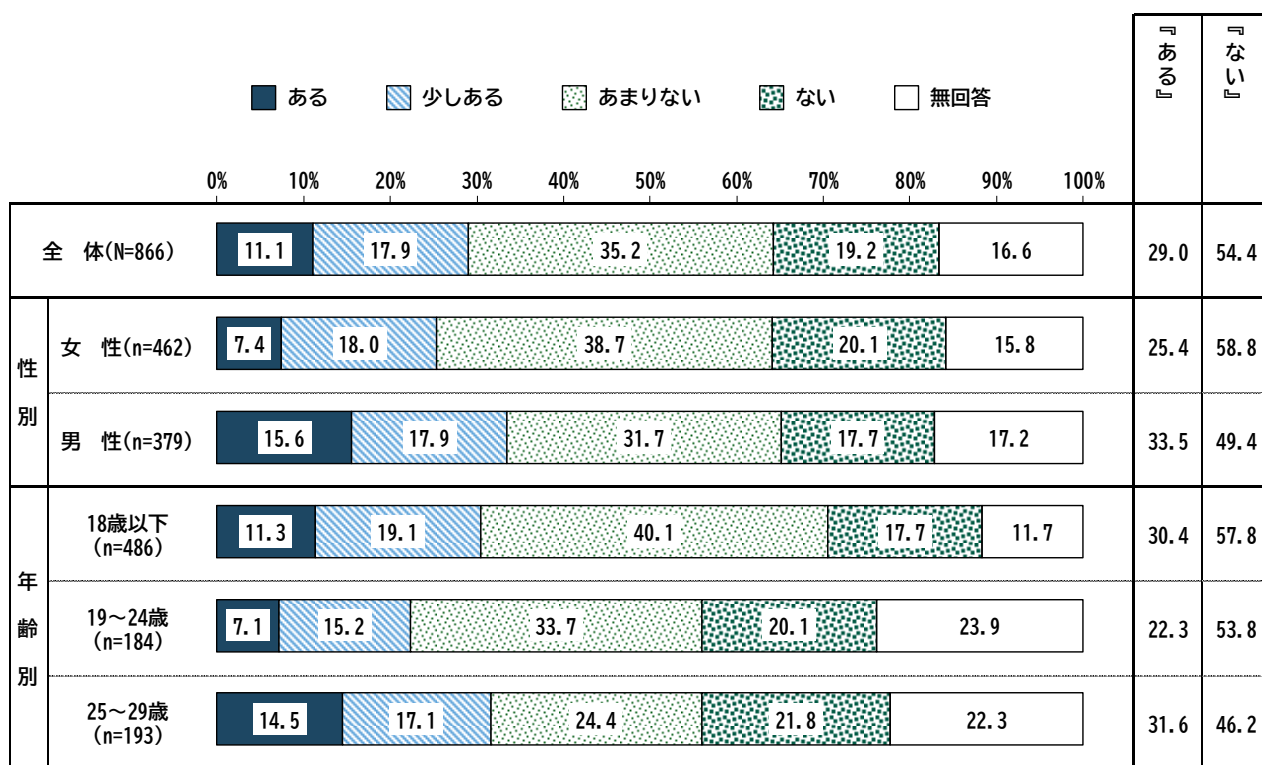
(1) 伝達意向

庄原市がまちづくり等を行うにあたって、自分の意見や思いを伝えたいと思ったことについては、「ある」は11.1%、「少しある」は17.9%となっており、両者を合計すると『ある』は29.0%となっています。また、『ない』（「ない」19.2%+「あまりない」35.2%）は54.4%となっており、『ない』の方が多いです。

性別にみると、男性では『ある』は33.5%ですが、女性では25.4%と少なくなっています。

年齢別にみると、19～24歳では『ある』が22.3%と、18歳以下（30.4%）、25～29歳（31.6%）に比べて少なくなっています。

問 26 あなたは、庄原市がまちづくり等を行うにあたって、自分の意見や思いを伝えたいと思ったことはありますか。（○は1つ）



※『ある』＝「ある」＋「少しある」 『ない』＝「ない」＋「あまりない」

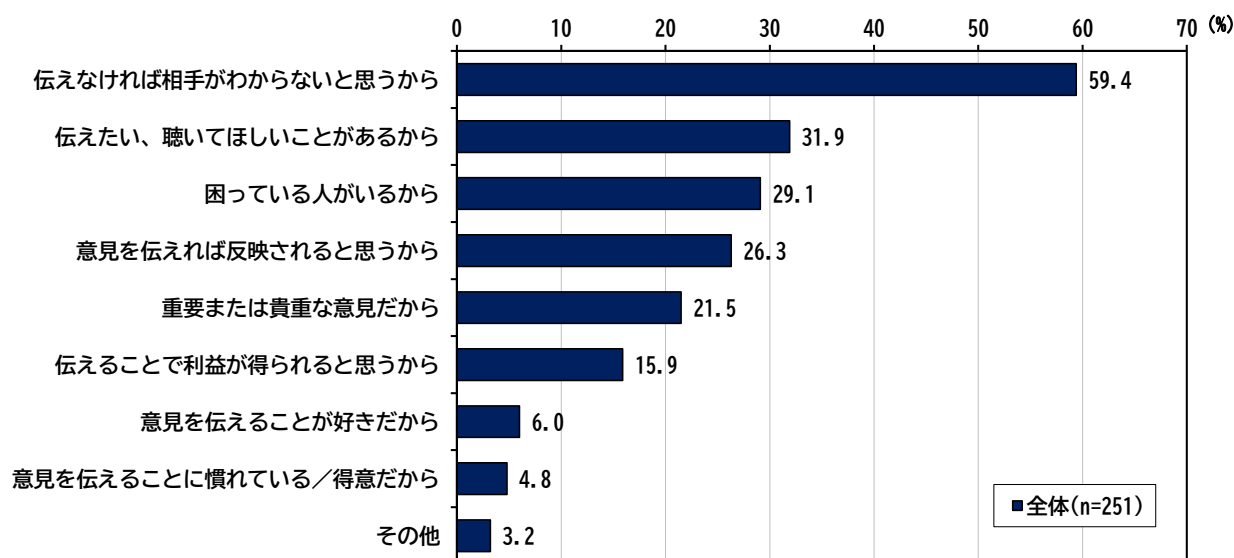
(2) 伝えたい理由

まちづくり等へ意見を伝えたいと思う理由としては、「伝えなければ相手がわからないと思うから」が59.4%と最も多くなっています。次いで「伝えたい、聴いてほしいことがあるから」(31.9%)、「困っている人がいるから」(29.1%)、「意見を伝えれば反映されると思うから」(26.3%)、「重要または貴重な意見だから」(21.5%)となっています。

性別にみると、「意見を伝えれば反映されると思うから」は女性で32.5%（男性22.0%）、「困っている人がいるから」は男性で34.6%（女性23.1%）と多くなっています。

※問26で「ある」「少しある」を選んだ方にお伺いします。

問26-1 意見を伝えたいと思う理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



	サンプル数	伝えなければ相手がわからないと思うから	伝えたい、聴いてほしいことがあるから	困っている人がいるから	重要または貴重な意見だから	意見を伝えれば反映されると思うから	伝えることで利益が得られると思うから	意見を伝えることが好きだから	意見を伝えることに慣れている／得意だから	その他
全体	251	59.4	31.9	29.1	21.5	26.3	15.9	6.0	4.8	3.2
性別										
女性	117	60.7	35.9	23.1	22.2	32.5	14.5	5.1	3.4	4.3
男性	127	59.1	27.6	34.6	20.5	22.0	18.1	6.3	6.3	1.6
年齢別										
18歳以下	148	59.5	27.7	31.1	18.2	27.0	15.5	3.4	5.4	3.4
19～24歳	41	63.4	31.7	26.8	31.7	26.8	17.1	14.6	7.3	-
25～29歳	61	55.7	41.0	26.2	23.0	24.6	16.4	6.6	1.6	4.9

注 太字は、全体より5ポイント以上多いもの

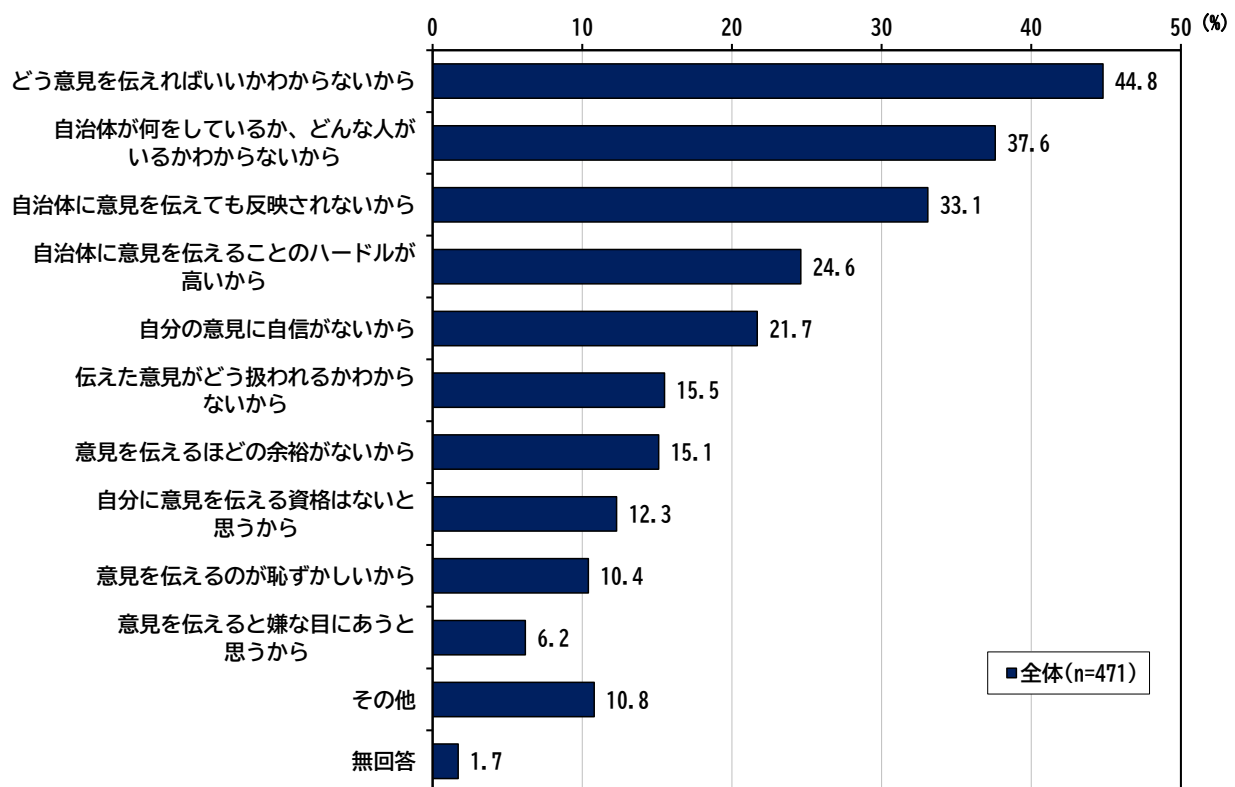
(3) 伝えたいとは思わない理由

意見を伝えたいと思わない(思えない)理由としては、「どう意見を伝えればいいかわからないから」が44.8%と最も多くなっています。次いで「自治体は何をしているか、どんな人がいるかわからないから」(37.6%)、「自治体に意見を伝えても反映されないから」(33.1%)、「自治体に意見を伝えることのハードルが高いから」(24.6%)、「自分の意見に自信がないから」(21.7%)となっています。

年齢別にみると、18歳以下では「どう意見を伝えればいいかわからないから」が50.2%と多くなっています。

※問26で「あまりない」「ない」を選んだ方にお伺いします。

問26-2 意見を伝えたいと思わない(思えない)理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



		サンプル数	も自治体に意見を伝えて も反映されないから	いどう意見を伝えれば いかわからないから	わか、自治体は何をして いるか、どんな人がい るか	から自治体に意見を 伝えることこのハードル が高い	い自分の意見に自信が ない	れ自分の意見がどう扱 われるか	裕意見を伝えるほどの 余裕がないから	か意見を伝えるのが恥 ずかしいから	格自分には意見を伝え る資格はないと思うから	意見に意見を伝えると嫌 な目にあうと思うから	その他	無回答
全 体		471	33.1	44.8	37.6	24.6	21.7	15.5	15.1	10.4	12.3	6.2	10.8	1.7
性別	女 性	272	33.5	45.2	40.8	28.7	20.6	14.3	15.4	11.8	12.9	4.8	11.0	0.7
	男 性	187	32.1	45.5	34.8	18.7	23.5	17.6	15.0	8.6	11.2	6.4	11.2	2.7
年齢別	18歳以下	281	31.7	50.2	37.7	27.0	25.3	18.1	12.1	12.1	12.8	5.3	9.3	2.5
	19～24歳	99	29.3	39.4	40.4	22.2	22.2	10.1	22.2	13.1	16.2	7.1	12.1	1.0
	25～29歳	89	41.6	34.8	34.8	20.2	10.1	12.4	16.9	2.2	6.7	7.9	14.6	

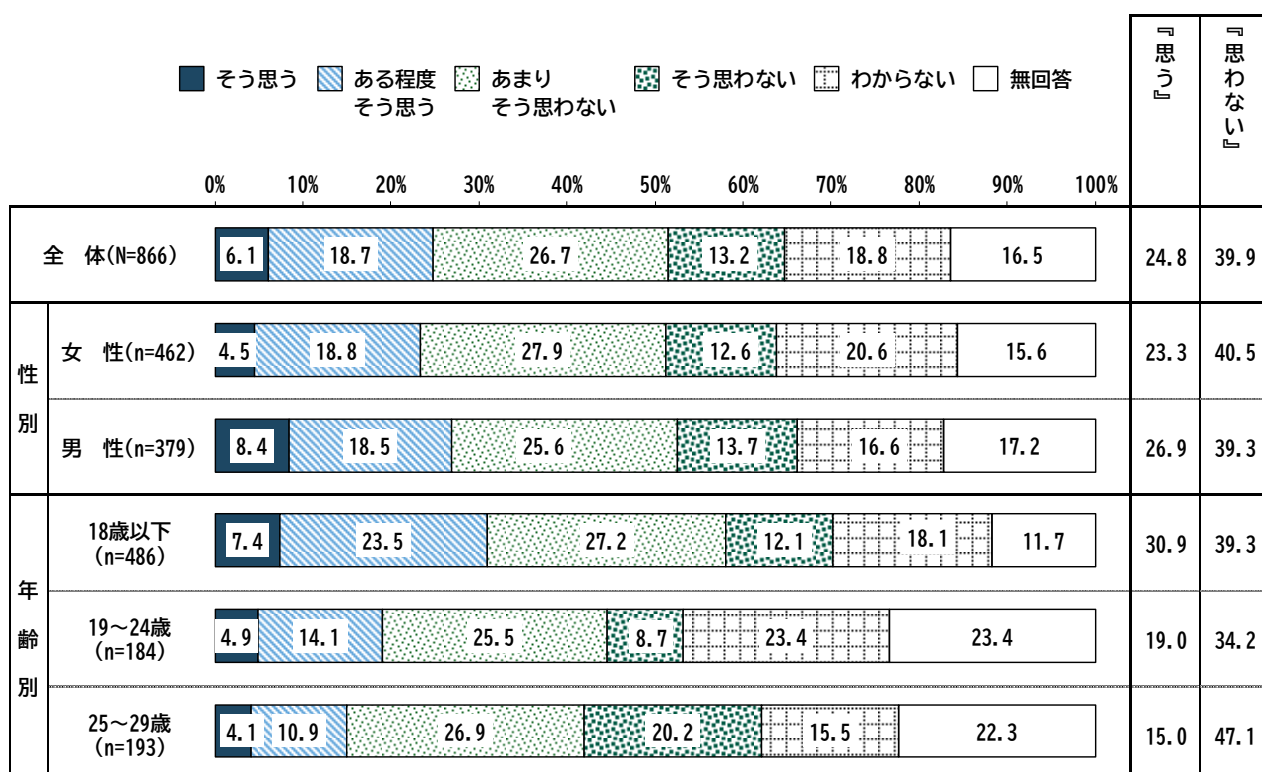
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの(「無回答」を除く)

29 まちづくり等を行う際の子どもや若者の意見を取り入れ程度

庄原市がまちづくり等を行う際に、子どもや若者の意見を取り入れていると思うかどうかについてみると、「そう思う」は 6.1%、「ある程度そう思う」は 18.7%、これらを合わせた『思う』は 24.8%となっています。これに対して、『思わない』（「そう思わない」13.2%＋「あまりそう思わない」26.7%）は 39.9%と、『思う』よりも 15.1 ポイント多くなっています。

年齢別にみると、18 歳以下では『思う』が 30.9%ですが、19～24 歳では 19.0%、25～29 歳では 15.0%と少なくなっています。

問 27 あなたは、庄原市がまちづくり等を行う際に、子どもや若者の意見を取り入れていると思いますか。（○は1つ）



※『思う』＝「そう思う」＋「ある程度そう思う」 『思わない』＝「そう思わない」＋「あまりそう思わない」

30 普段の生活の中で関心を持っていること

普段の生活の中で持っている意見や関心についてみると、「友人との関係」が45.5%と最も多くなっています。次いで「音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など) (45.0%)」、「生活費」(38.2%)、「自分の将来」(37.0%)、「サブカルチャー (漫画、アニメ、ゲームなど)」(35.9%)となっています。

性別、年齢別にみたトップ5は、以下のようになっています。

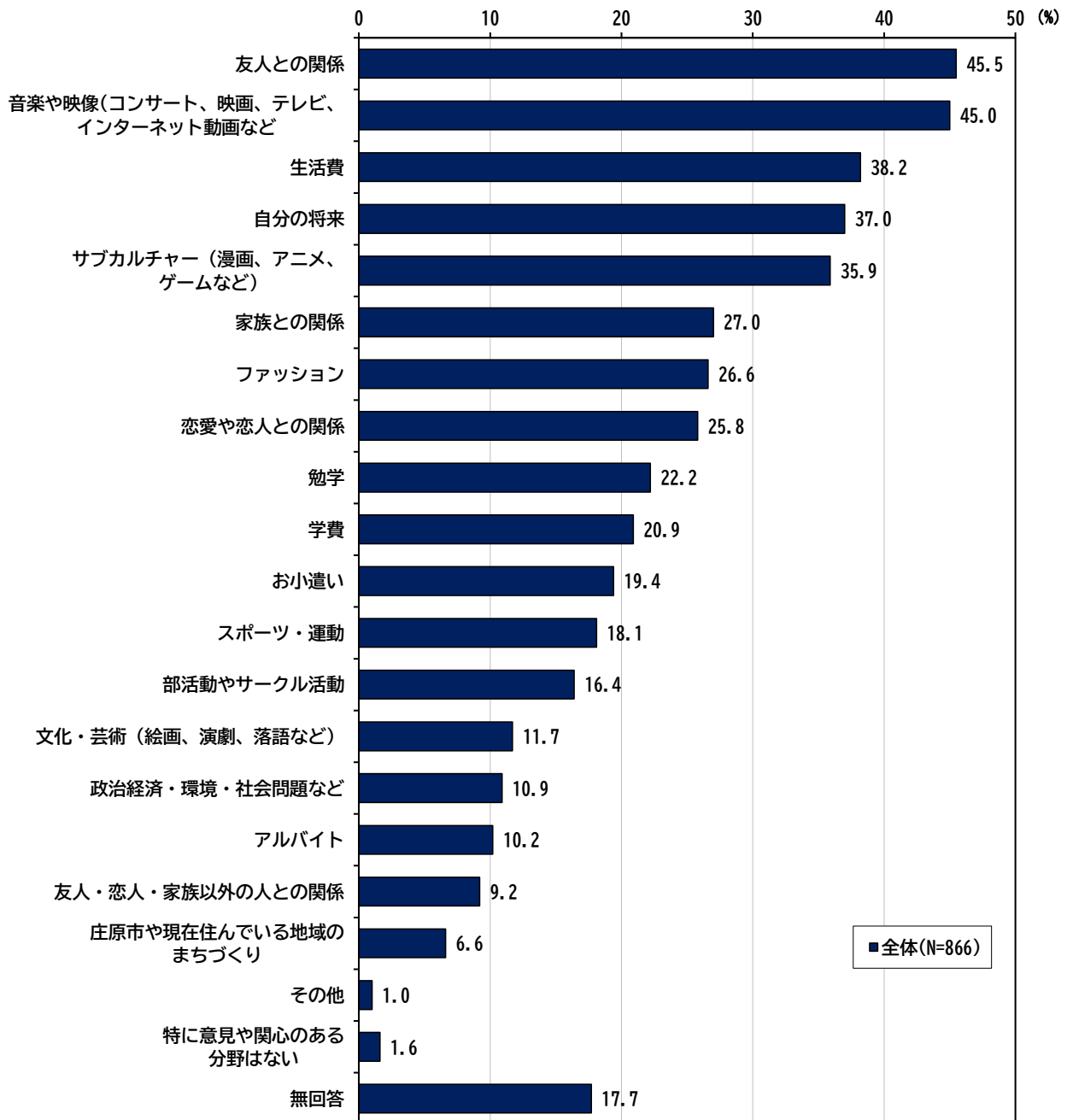
女 性	男 性
音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など).....50.2%	友人との関係 45.1%
友人との関係.....46.5%	サブカルチャー (漫画、アニメ、ゲームなど) 41.2%
自分の将来.....39.2%	音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など) 39.3%
生活費.....38.7%	生活費 38.3%
ファッション.....36.1%	自分の将来 34.0%

18 歳以下	19～24 歳
友人との関係.....58.2%	生活費 44.0%
音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など).....50.6%	音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など) 38.6%
自分の将来.....41.8%	サブカルチャー (漫画、アニメ、ゲームなど) 33.2%
サブカルチャー (漫画、アニメ、ゲームなど) 37.9%	友人との関係 30.4%
勉学.....32.3%	自分の将来 30.4%

25～29 歳
生活費.....53.9%
音楽や映像(コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など).....37.8%
サブカルチャー (漫画、アニメ、ゲームなど) 33.7%
自分の将来.....31.1%
家族との関係.....29.5%

※マーカー部分は、性別、年齢別に共通してトップ5にある項目

問 28 あなたは普段の生活の中で、どのようなことに意見や関心を持つことが多いですか。（あてはまるもの全てに○）



問 28 あなたは普段の生活の中で、どのようなことに意見や関心を持つことが多いですか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	生活費	学費	お小遣い	友人との関係	家族との関係	恋愛や恋人との関係	友人・恋人・家族以外の人との関係	サブカルチャー（漫画、アニメ、ゲームなど）	音楽や映像（コンサート、映画、テレビ、インターネット動画など	ファッション	文化・芸術（絵画、演劇、落語など）	自分の将来
	全 体	866	38.2	20.9	19.4	45.5	27.0	25.8	9.2	35.9	45.0	26.6	11.7	37.0
性別	女 性	462	38.7	20.6	17.5	46.5	33.3	27.1	9.1	31.6	50.2	36.1	13.6	39.2
	男 性	379	38.3	21.9	22.4	45.1	19.8	24.5	9.5	41.2	39.3	15.8	9.5	34.0
年齢別	18歳以下	486	29.4	27.8	28.8	58.2	28.2	30.5	10.7	37.9	50.6	27.6	14.0	41.8
	19～24歳	184	44.0	13.0	10.9	30.4	21.2	25.0	8.2	33.2	38.6	23.4	6.5	30.4
	25～29歳	193	53.9	10.4	4.1	27.5	29.5	15.0	6.7	33.7	37.8	26.9	10.4	31.1

		サンプル数	アルバイト	勉学	部活動やサークル活動	スポーツ・運動	政治経済・環境・社会問題など	庄原市や現在住んでいる地域のまちづくり	その他	特に意見や関心のある分野はない	無回答
	全 体	866	10.2	22.2	16.4	18.1	10.9	6.6	1.0	1.6	17.7
性別	女 性	462	11.7	22.5	18.0	11.7	9.7	6.5	0.6	1.3	16.9
	男 性	379	8.4	21.6	14.8	26.4	12.4	6.6	1.6	2.1	18.2
年齢別	18歳以下	486	13.8	32.3	26.5	22.6	8.2	3.9	1.0	1.0	12.8
	19～24歳	184	9.8	14.7	4.9	12.5	10.9	7.1	1.1	2.2	25.0
	25～29歳	193	1.6	3.6	2.1	11.9	17.1	13.0	1.0	2.6	23.3

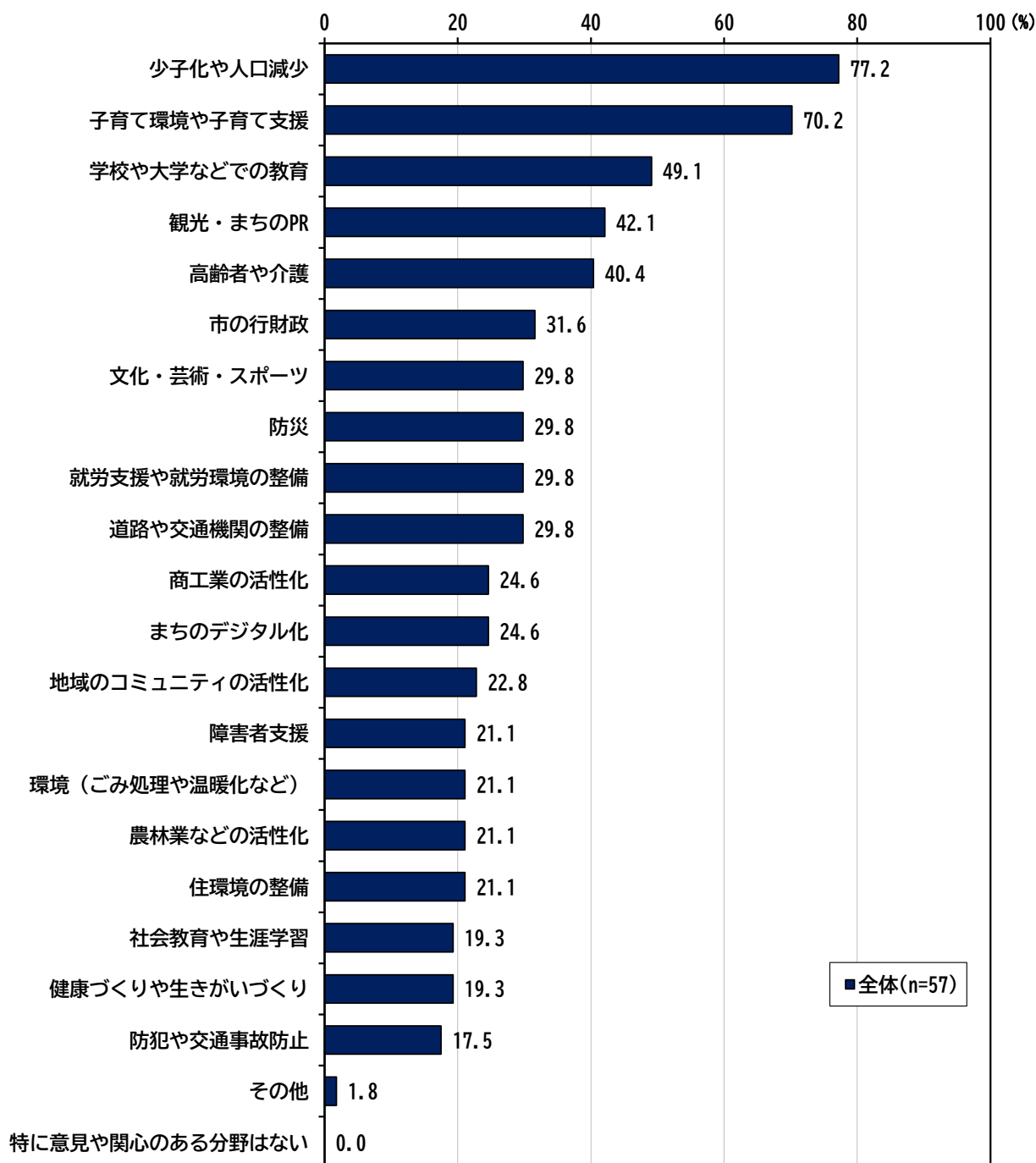
注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

31 まちづくりに関して意見や関心のある分野

「庄原市や現在住んでいる地域のまちづくり」に関心がある人について、関心のある意見や分野について尋ねたところ、「少子化や人口減少」（77.2%）と「子育て環境や子育て支援」（70.2%）の2つが7割台と多くなっています。次いで「学校や大学などでの教育」（49.1%）、「観光・まちのPR」（42.1%）、「高齢者や介護」（40.4%）となっています。

※問 28 で「庄原市や現在住んでいる地域のまちづくり」を選んだ方にお伺いします。

問 28-1 庄原市のまちづくりに関しては、どのような分野に意見や関心を持つことが多いですか。
（あてはまるもの全てに○）



32 意見を伝える方法

意見を伝える方法としては、「LINE などのチャット」が41.7%と最も多くなっています。次いで「対面」(39.0%)、「Web アンケートに答える」(30.7%)、「アンケート(紙)に答える」(21.5%)となっています。

性別、年齢別にみたトップ5は、以下のようになっています。

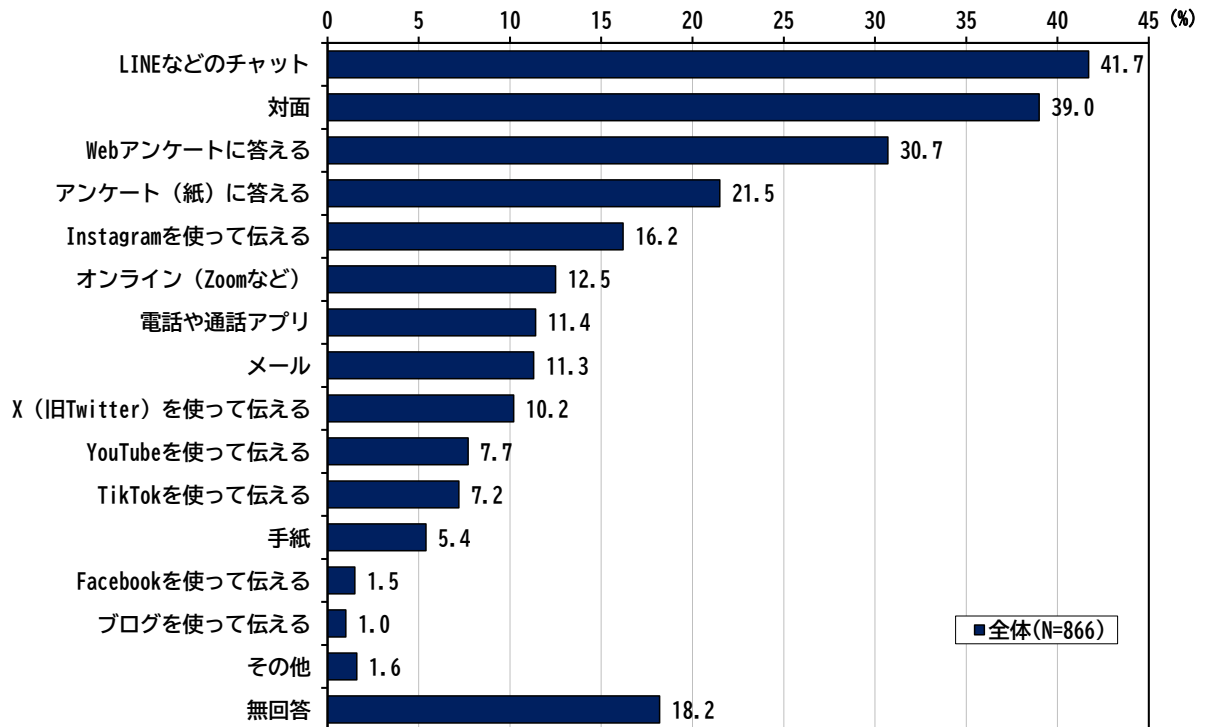
女 性	男 性
LINE などのチャット42.6%	対面 44.3%
Web アンケートに答える36.4%	LINE などのチャット 40.6%
対面35.5%	Web アンケートに答える 24.8%
アンケート(紙)に答える26.4%	Instagram を使って伝える 18.2%
Instagram を使って伝える14.9%	オンライン (Zoom など) 17.2%

18 歳以下	19～24 歳
対面47.3%	LINE などのチャット 38.0%
LINE などのチャット44.9%	Web アンケートに答える 34.2%
Web アンケートに答える26.3%	対面 30.4%
アンケート(紙)に答える22.8%	アンケート(紙)に答える 20.7%
Instagram を使って伝える19.3%	X (旧 Twitter) を使って伝える 10.3%

25～29 歳
Web アンケートに答える38.3%
LINE などのチャット36.8%
対面25.4%
アンケート(紙)に答える19.2%
Instagram を使って伝える14.5%

※マーカー部分は、性別、年齢別に共通してトップ5にある項目

問 29 あなたが意見を伝える方法として、どのような方法が良いと思いますか。
(あてはまるもの全てに○)



	サンプル数	対面	オンライン(Zoomなど)	LINEなどのチャット	Webアンケートに答える	メール	アンケート(紙)に答える	手紙	電話や通話アプリ	X(旧Twitter)を使って伝える	Instagramを使って伝える	YouTubeを使って伝える	TikTokを使って伝える	Facebookを使って伝える	ブログを使って伝える	その他	無回答
全 体	866	39.0	12.5	41.7	30.7	11.3	21.5	5.4	11.4	10.2	16.2	7.7	7.2	1.5	1.0	1.6	18.2
性別																	
女 性	462	35.5	8.7	42.6	36.4	9.3	26.4	5.8	10.0	7.8	14.9	5.6	6.1	1.1	0.6	0.6	17.3
男 性	379	44.3	17.2	40.6	24.8	12.9	16.1	5.0	13.2	13.2	18.2	10.6	9.0	2.1	1.6	1.8	18.7
年齢別																	
18歳以下	486	47.3	14.6	44.9	26.3	12.3	22.8	6.8	14.8	9.7	19.3	8.4	8.4	1.2	0.8	0.8	13.8
19～24歳	184	30.4	9.2	38.0	34.2	9.2	20.7	5.4	7.6	10.3	9.8	8.7	6.5	1.6	2.2	2.2	24.5
25～29歳	193	25.4	9.8	36.8	38.3	10.4	19.2	2.1	6.7	11.4	14.5	5.2	4.7	2.1	0.5	3.1	23.8

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの(「無回答」を除く)

33 意見を伝えやすくするための工夫やルール

市に意見を伝えやすくなるために必要な工夫やルールとしては、「自分の顔や名前を明かさずに参加できる」が 64.9%と最も多くなっています。次いで「伝えた意見がどのように扱われるかわかる」(37.6%)、「ほかの人の意見も知ることができる」(25.5%)、「意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる」(24.4%)、「自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる」(21.4%)となっています。

性別、年齢別にみたトップ5は、以下のようになっています。

女性	男性
自分の顔や名前を明かさずに参加できる・69.3%	自分の顔や名前を明かさずに参加できる・60.9%
伝えた意見がどのように扱われるかわかる35.9%	伝えた意見がどのように扱われるかわかる40.9%
意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる.....26.8%	ほかの人の意見も知ることができる.....24.8%
ほかの人の意見も知ることができる.....26.6%	意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる.....21.9%
自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる24.0%	自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる19.3%

18歳以下	19～24歳
自分の顔や名前を明かさずに参加できる・72.2%	自分の顔や名前を明かさずに参加できる・53.8%
伝えた意見がどのように扱われるかわかる37.2%	伝えた意見がどのように扱われるかわかる39.7%
意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる.....31.1%	ほかの人の意見も知ることができる.....25.5%
ほかの人の意見も知ることができる.....25.7%	自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる23.4%
自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる21.4%	伝えたい内容を引き出す役割の人がいる・21.2%

25～29歳
自分の顔や名前を明かさずに参加できる・57.0%
伝えた意見がどのように扱われるかわかる36.3%
ほかの人の意見も知ることができる.....24.4%
自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる19.7%
伝えたい内容を引き出す役割の人がいる・19.7%

※マーカー部分は、性別、年齢別に共通してトップ5にある項目

問 30 あなたが市に意見を伝えやすくなるためには、どのような工夫やルールが必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)



問 30 あなたが市に意見を伝えやすくなるためには、どのような工夫やルールが必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

		サンプル数	自分の顔や名前を明かさずに参加できる	意見の伝え方や伝える意見のテーマについて事前に学ぶ機会がある	伝えた意見がどのように扱われるかわかる	意見を伝える場に友人や知人と一緒に参加することができる	自分の意見を聴く人がどんな人か事前にわかる	伝えたい内容を引き出す役割の人がいる	意見を伝える時に身近な信頼できる人がいる	ほかの人の意見も知ることができる	伝える意見のテーマに詳しい人がいる	伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わることもできる	伝える意見をほかの人と一緒に考えることができる	伝えた内容が公開されない
全 体		866	64.9	15.8	37.6	24.4	21.4	18.7	17.6	25.5	14.4	11.2	14.1	18.5
性 別	女 性	462	69.3	14.7	35.9	26.8	24.0	19.7	19.5	26.6	11.7	10.8	14.1	22.3
	男 性	379	60.9	17.9	40.9	21.9	19.3	17.9	16.1	24.8	18.2	11.9	14.2	14.8
年 齢 別	18歳以下	486	72.2	15.8	37.2	31.1	21.4	17.5	19.5	25.7	14.4	11.1	16.7	21.0
	19～24歳	184	53.8	14.7	39.7	19.0	23.4	21.2	15.2	25.5	15.8	10.3	13.6	14.1
	25～29歳	193	57.0	17.1	36.3	13.0	19.7	19.7	15.0	24.4	13.5	12.4	8.3	15.5

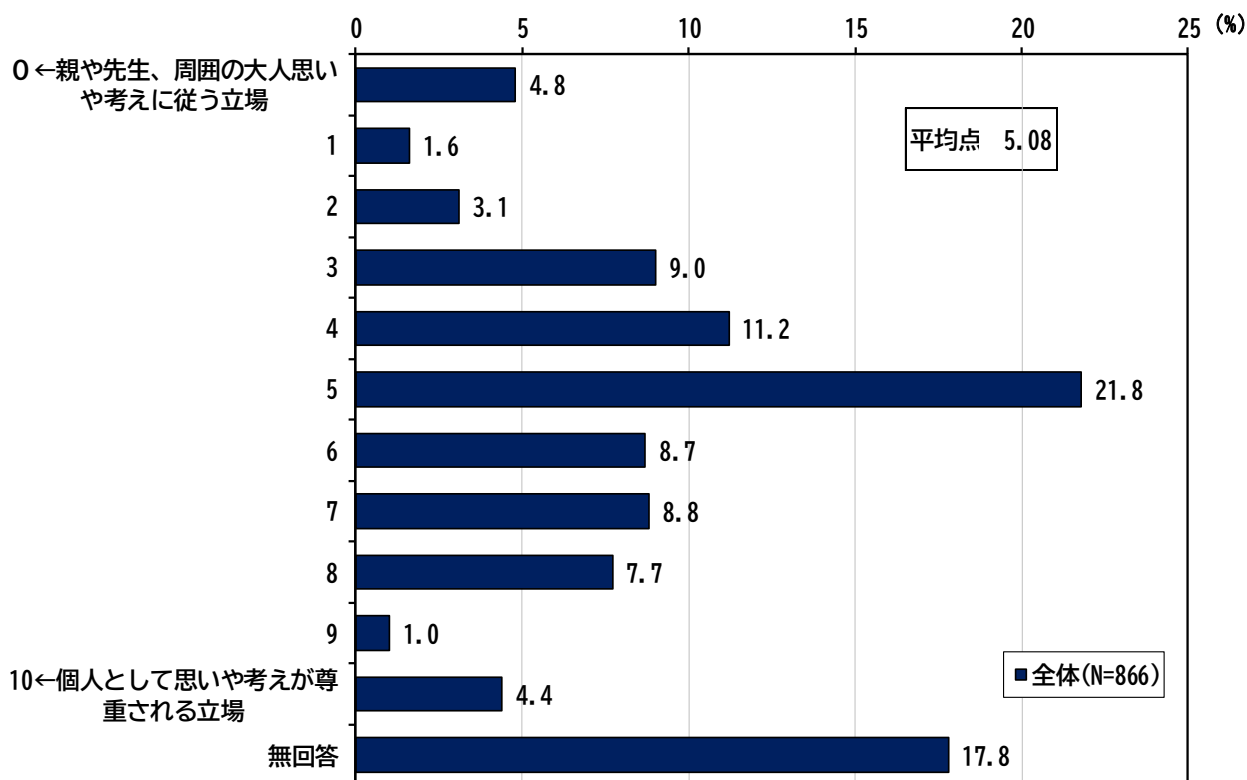
		サンプル数	自分の意見を身近なほかの人に代弁してもらえらる	場を盛り上げる役割の人がいる	意見を伝える時に友人や知人、家族などがない	仕事や学校を休むことができる	参加したお礼（謝礼など）をもらえる	その他	無回答
全 体		866	5.8	10.3	4.2	12.2	18.9	1.8	18.2
性 別	女 性	462	5.8	11.3	4.3	12.3	20.3	1.7	17.5
	男 性	379	6.1	9.8	4.2	11.3	18.2	1.8	18.2
年 齢 別	18歳以下	486	7.2	14.0	5.1	14.0	20.4	1.2	13.6
	19～24歳	184	3.8	6.0	3.8	9.2	17.9	1.6	25.0
	25～29歳	193	4.1	5.2	2.1	10.4	16.1	3.6	23.8

注 太字 は、全体より5ポイント以上多いもの（「無回答」を除く）

34 普段の生活の中で今の子どもや若者が置かれている立場について

今の子どもや若者がどのような立場にいて考えているかについてみると、「5」が21.8%と最も多く、次いで「4」(11.2%)となっており、平均点は5.08となっています。

問 31 あなたは、今の子どもや若者は、どのような立場にいますか。普段の生活を振り返ってお答えください。「親や先生、周囲の大人の思いや考えに従う立場：0」から「個人として思いや考えが尊重される立場：10」の数字でお答えください。(〇は1つ)

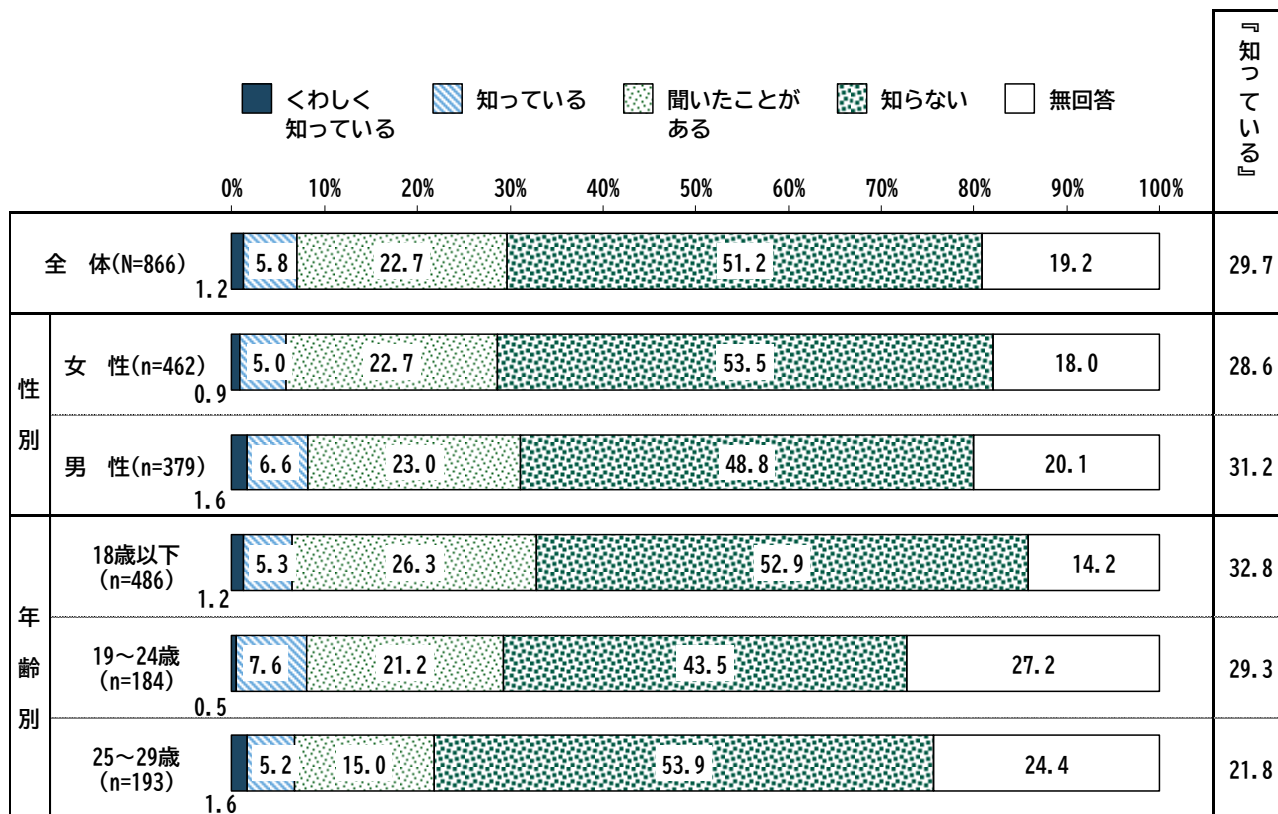


		サンプル数	0 ↑ 人 思 い や 考 え に 従 う 立 場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 ↑ 考 え が 尊 重 さ れ る 立 場	無 回 答	平均 点
	全 体	866	4.8	1.6	3.1	9.0	11.2	21.8	8.7	8.8	7.7	1.0	4.4	17.8	5.08
性 別	女 性	462	3.9	1.7	3.5	6.9	13.0	23.4	9.3	8.0	8.0	1.1	4.1	17.1	5.13
	男 性	379	5.8	1.6	2.6	11.6	9.0	20.6	7.9	10.0	6.9	1.1	4.7	18.2	5.01
年 齢 別	18歳以下	486	5.8	1.4	3.3	8.8	13.4	24.5	9.3	8.8	7.6	0.6	4.1	12.3	4.97
	19～24歳	184	2.7	1.1	1.6	7.6	11.4	16.8	8.7	9.8	7.1	1.6	5.4	26.1	5.46
	25～29歳	193	4.7	2.6	4.1	10.9	5.7	20.2	6.7	7.3	8.3	1.6	4.1	23.8	4.99

35 子ども基本法の認知状況

こども基本法については、「くわしく知っている」は1.2%しかなく、「知っている」が5.8%、「聞いたことがある」が22.7%となっており、これらを合計した『知っている』は29.7%となっています。

問 32 新しい法律「こども基本法」について、知っていますか。(○は1つ)

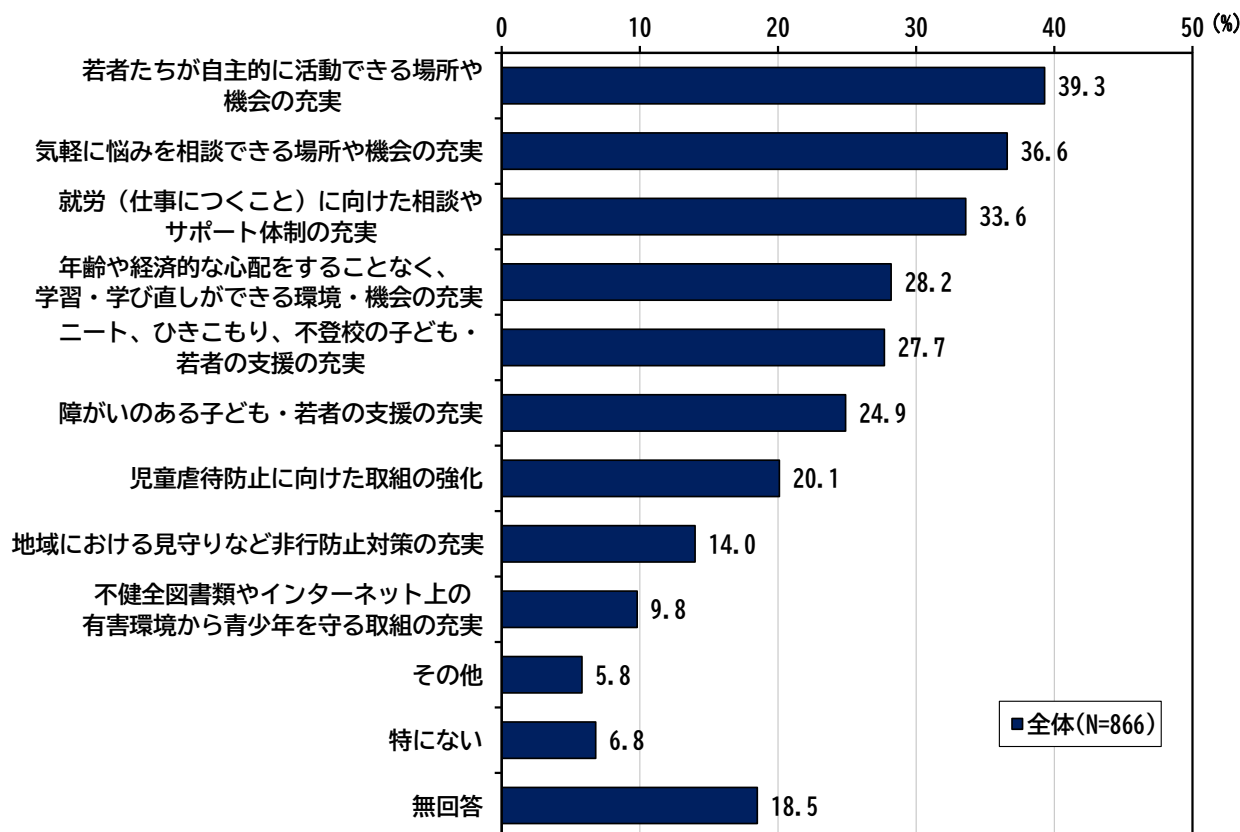


※『知っている』＝「くわしく知っている」＋「知っている」＋「聞いたことがある」

36 子ども・若者にとって希望がもてる庄原市となるために取り組むべきこと

子ども・若者にとって希望がもてる庄原市となるために取り組むべきこととしては、「若者たちが自主的に活動できる場所や機会の充実」が39.3%と最も多く、次いで「気軽に悩みを相談できる場所や機会の充実」(36.6%)、「就労(仕事につくこと)に向けた相談やサポート体制の充実」(33.6%)となっています。

問 33 子ども・若者にとって希望がもてる庄原市となるために、庄原市として、特に取り組むべきことは何だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)



		サンプル数	気軽に悩みを相談できる場所の充実	就労(仕事につくこと)に向けた相談やサポート体制の充実	若者たちが自主的に活動できる場所や機会の充実	年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実	ニート、ひきこもり、不登校の子ども・若者の支援の充実	障がいのある子ども・若者の支援の充実	児童虐待防止に向けた取組の強化	不健全図書類やインターネット上の有害環境から青少年を守る取組の充実	地域における見守りなど非行防止対策の充実	その他	特にない	無回答
全 体		866	36.6	33.6	39.3	28.2	27.7	24.9	20.1	9.8	14.0	5.8	6.8	18.5
性別	女 性	462	38.3	31.6	40.7	28.8	28.8	26.8	19.9	10.0	14.7	6.1	6.3	17.5
	男 性	379	35.6	36.1	38.8	27.4	26.9	22.4	20.1	10.0	13.7	5.5	7.4	19.3
年齢別	18歳以下	486	40.1	31.3	44.0	27.2	29.4	25.3	19.8	11.1	14.0	4.1	8.0	13.6
	19～24歳	184	28.8	37.0	36.4	27.7	22.8	21.7	16.8	6.0	12.5	4.9	6.5	26.1
	25～29歳	193	35.8	35.8	29.0	31.1	28.5	27.5	24.4	10.4	15.5	10.9	4.1	23.8

Ⅲ 自由回答の要約

問 34 子どもや若者への支援についてご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

自由回答について類似するものを整理した結果は、以下のとおりです。

分類項目	延べ回答数
今町にいる若者の意見が通るような若者対策について	24
学習・部活等について	22
商業・娯楽施設等について	20
子育て環境について	15
行政の施策全般について	12
地域活動（就労・住み続けること等）について	6
その他	20